滿洲日報 夕刊 八月十七日
發行人 印刷人 編輯人 鈴木 山下 本庄 代吉 喜太 治郎
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

洮索線興安屯墾團が中村大尉一行を虐殺
わが當局外交々渉を開始し けふその眞相を發表

去る六月二十七日我陸軍省參謀本部員中村大尉一行が洮索地方において支那興安屯墾團のため慘虐極まる虐殺されたる事件について當時支那側は右事件を外部に發見さるゝを恐れて證據湮滅を圖つてゐたため我關東軍司令部では關東廳その他さ協力し直に右事件に關する新聞掲載を禁止し、專ら證據收拾に努めてゐたが幸ひに今回漸くにして事件の眞相一切を探知し得たので我官憲では外交々渉を開始すると共に十七日午前十時關東軍司令部及び參謀本部より左の如く事件の眞相一切を正式に天下に公表し、關東廳では記事掲載禁止を解除した

一行四名が食事中逮捕して虐殺
六月下旬民安鎭にて

一、參謀本部々員陸軍歩兵大尉中村震太郎(士官學校第三十一期陸大第四十期、高田歩兵第三十聯隊出身、新潟縣人)は關東軍司令部附陸軍々屬元騎兵曹長井杉延太郎及、國人シローコフ氏蒙古人各一名を隨へ支那官憲發給の護照を行し遊歴の目的を以て六月上旬、中東鐵路西線博克圖驛附近を發洮兒河上流地區札賚特王府西方地區蘇鄂公府を經て洮南に向ひ旅行し六月廿七日ころ洮索地方蘇鄂公府(民安鎭)に進出し同地飯店に立ち寄り喫食中なりしが同地駐屯奉天軍興安屯墾隊第三團所屬の官兵は上司の旨を受け突如これを襲ひ、護照を提示せるに拘らず不法にも拉致監禁し所持せる金品護身用拳銃その他貴重品一切を掠奪し軍事探偵の嫌疑を以て該團長代理關玉衡その他將校監視の下に一行四名全部を銃殺するに至れり(團長趙冠伍大佐は奉天に教育召集のため出張中)

銃殺後に死體の耳鼻を殺ぐ
支那將校示唆の下に

二、當時目撃せる者の言によるに中村大尉は斯くの如き不毛の地を何を苦しみてか日本陸軍において探知を要するや、また日文の間柄めて圓滿なるに際し屯墾軍の如き無力の支那軍を窺ふは毫末もその必要なき旨縷々說述する所ありしも蒙昧なる彼等の諾く所とならず遂に銃刑に處せられ從容として死に就きたり 當時これを見るものその瞻勇に却て恐怖を感じたりといふ、而して支那官兵は銃殺後無殘にも死屍を捉へ耳を削き、鼻を殺ぎ四肢を切斷し殊に○○を摘出するなど慘鼻の狀態にいふ

證據湮滅のため山地で死體燒棄
住民に緘口令を布く

三、以上述ぶるが如き慘行を敢てするや同地公爺府官憲並に軍憲は極力證據の湮滅を圖り七一日死體を東方山地内にて燒却緘口令を發して漏洩を防ぎ出入者の身元を調査し嚴にこれを取締り以て自己の出事を掩はんとせり、而も親日系の支家人に對し壓迫を加ふるに至りしかば密かに逃避する者續出し遂に我官憲に密告し來れるものすらあり、正に稀に見る不祥事にして軍隊の威信を冒瀆せるものといふべく帝國陸軍駐滿二十有六年以來未曾有の事件なり平和の場裡において官兵が斯くの如き暴擧を敢てせるはその例殆どなき所にして剩へ官憲自らこれを庇護支援するに至りては國際信義の何ものも解せざるものといはざるべからず七月上旬以來我方においては極力内査に努め今茲に隱れその眞相を握り痛憤措く能はずこの際更に徹底的に調査糺彈を要望して已まざる所なり

條約を無視し邦人の出入を拒む
不法なる支那官憲

四、由來洮索地方において我正當なる權益を蹂躙して所謂洮索鐵路を敷設し延長既に百八十支里に及びまた該地方面蒙古族が支那官憲の抑壓に苦み、騷動するや我日本に倚存して事を構ふることなきやを憂ひ徒らに猜疑嫉視し日滿通商航海條約の正文を無視して我邦人にのみ越境出入の自由を妨げ遂に今回の暴擧に至る、而も英、米、獨その他の外國人技師等は續々出入せしめつゝあり、その眞意を捕捉するに苦む所なり、洮南においても同地公安局長の如き公然收賄し贈與少なければ直に邦人の立退きを要求し出業を脅威す、支那側が未だ以て同地の開市を肯ぜざるのみならず

我領事館巡査すら追放せしは既に周知の事實なり、何をか日支共存共榮さやいはん

正義に訴へ支那の不信糺彈

五、公安屯墾隊は郝作華を首魁さし三團より成り本來匪賊を鎭撫し つゝ同方面開發の任に服すべきものあるに拘らず匪賊すら敢てせざる慘虐を擅にし官憲またこれを庇護支援して憚らず斯くの如くんば何人によりてか我邦人の内地居住の安全を保障し得んや、今回の不祥事件に直面し默視する能はず廣く中外に告知し朝野の注意を喚起し世界萬國の正義に訴へ支那の不信を責めると共に一日も速かにそれを徹底的に調査糺問して解決するは急務中の急務なりと信ず

殺された中村大尉と井杉氏

【寫眞】上は昭和六年六月六日黑龍江官立克都札免採木公司支線二十六露里において出發當時記念撮影せるもの、向つて右案内人井杉氏(左)中村大尉(下は中村大尉が昭和五年八月參謀本部附に轉任に際し歩兵第三十聯隊(目下旅順駐劄)の部下の兵士に與へた自己の寫眞

中村大尉は溫厚細心で大膽
卅五歲で有爲の青年將校
同期生の片倉大尉語る

關東軍司令部の參謀片倉大尉は今回官兵から銃殺された中村大尉さ同期生であるが往訪の記者に慨然さして左の如く語る
自分は中村大尉さは士官學校、陸大共に同期生であつただけに支那官兵今回の無道な慘虐行爲は人一倍憤慨に堪へない、同大尉は溫厚細心而も反面頗る大膽な質で友人間にも非常に評判がよかつた、頭腦もまた極めて明せきで士官學校卒業の際は確か三百餘人の中に十五番であつたさ思ふ、又陸大でも秀才さして知られ銀時計の有力な候補者に擧げられて居た、現在は參謀本部において將來ある青年將校さして嘱望されて居たのに不慮の災難に遭ひ全く惜しいことをしたものである、同君の家庭は數年前先妻を失ひその後大村有隣中將の緣家より現在の幸子夫人を迎へ亢儷睦しく今度の遊歷出發十日前に女の子を擧げたばかりであつたのに、この災禍に遭遇したのは同情に堪えない、尙同大尉は新潟縣中頸城郡の出身で今年三十五歲であつた
次に片倉參謀は中村大尉さ同件じく銃殺された井杉氏に就て井杉氏は本年四十三歲、以前は內地で軍籍にあつたが今日は關東軍などさは何等關係のない人である、昂々溪の昂榮館さいふ旅館の主人で非常に義俠的な人物として知られ邦人にして北滿を旅行し同地に至るもので殆ど氏の世話にならぬものはない位だといはれてゐる家庭はかよ子夫人(四〇)との間に十歲と七歲の二男あり頗る圓滿幸福なものであつたといふのに氣の毒なことをしたものだ

眞面目だつた中村大尉
渡邊少佐語る

中村大尉が參謀本部へ轉勤するまでゐた步兵第三十聯隊(現旅順駐劄)副官渡邊少佐は語る
中村大尉は以前五十八聯隊附だつたが聯隊併合の際當隊に來られ昨年八月參謀本部に轉任されたもので至極眞面目な頭腦の明敏な人でしたに實に殘念なことでした

外陸兩省は頗る強腰

【東京十七日發】中村大尉一行虐殺事件の眞相が確認されたので軍部は極度に緊張し外務當局も今度こそは非常の強腰で支那側に嚴重抗議し陳謝、賠償、責任者處罰、將來の保障等につき交涉を開始することに決した

中村大尉の進級敍位
陸軍で研究中

【東京特電十七日發】中村大尉が支那官憲より暴虐を受けた事はその前例ない處であり陸軍では同大尉の進級並に敍位敍勳についでは目下研究中であるが遺族には公務死亡として扶助料を支給される筈

實力を以つても要求を貫徹
關東軍少壯連の激昂

中村大尉事件について我軍部は外務當局を鞭撻し陳謝、賠償、責任者の處分、將來の保障等を要求して居るが、中にも關東軍の少壯連は何れも極度に激昂し若し支那側がこの上非禮な態度を執り我正當な要求を一項でも容れないやうならば實力を以てしてもこの要求を貫徹せしめんと頗る鼓舞いてゐる

日本人は總て銃殺
支那兵に密令

洮索沿線(洮南索倫間)及び博克圖方面駐在の屯墾軍の對日本人感情は近來特に惡化し邦人旅行者は總て侵略者と見做し重なる監視を加へてゐるが最近では「日本人旅行者は總て射殺すべし」との命令を支那兵に言渡してゐる程で此種(日本人暗殺事件)事件は難波軍曹(直隷省で銃殺燒棄)外二件のみでこれ等は何れも馬賊のため慘殺されたものであり今回の如く支那正規兵のため銃殺された事件はこれが嚆矢である

けふ林總領事から支那側に嚴重交涉
法と人道上斷じて許し得ない
關東軍 板垣高級參謀談

中村大尉一行の虐殺事件は帝國軍人の威信上將又人道上許すべからざる問題として軍部及び我官憲の憤りを買つてゐるが、右に關し關東軍高級參謀板垣大佐は「實に由々しき事件で、支那官兵今回の暴擧は全く言語に絕してゐると義憤に燃えた面持で語る
我參謀本部より北滿に遊歷することは今に始つた事ではなく既に今日まで數十年來行はれてゐるのであつてこの事は支那側では充分承知し雙方諒解の上支那側では旅行を許可し、日本人たる事を証明するため護照を發給しているのである、即ち護照を持つてゐる以上は國際條約上何等當該國より生命財産の被害を受くる理由はないので、假に軍事探偵だからさしても當該國は最寄りの日本領事館に引渡すだけの權限があるだけで勝手に身柄を處分する事は絕對に出來ぬ事である、まして虐極まる銃殺刑に處するなどゝは國際法を蹂躙し人道を無視したる言語道斷なる暴擧であつて斷じて許すべからざる事である、事件の一切に關する賠償今後の保障等に就いては今日(十七日)我林總領事より遂寧省政府に對し最も嚴重なる抗議を開始し、外交々涉に移すと同時に軍部においても側面よりこれに援助し世界人類に訴へてあく迄支那部の非を鳴らす筈で軍部は勿論外務省も今度こそは事件だけに嚴重交涉をなす筈である

けふ午後交涉開始

林總領事は中村大尉等の慘殺事件に關し十七日午後三時奉天省政府主席臧式毅氏を訪問して正式に嚴重な交涉を行つたが右は外交々涉としての第一回の交涉を開始したものであると【奉天電話】

屯墾軍には豫て排日思想を鼓吹
旅費掠奪も兇行の一原因か

中村大尉に隨伴した昂々溪榮旅館主井杉延太郎氏はシベリア出征に從軍した豫備陸軍騎兵軍曹で露支兩國語に通じ東支沿線さその奥地の事情に精通せる者で一行を東道し東支西部線博克圖、サハンヘリシル、景西鎭、札賚特王府、札薩克圖王府及び洮南に道を遊歷する目的を以て六月六日東支東部線宜立克圖驛を出發したが爾來消息を絕ち七月二、三日頃洮南到着の豫定のところ同月二十二、三日に至るも依然何等の消息なく關係者は漸くその身邊に異變があつたのではないかと憂慮さるゝに至つた、依つて關係方面で各地に手分け搜査を進めつゝあつたところ六月廿七日若しくは廿八日(此點なほ明瞭ならず)蘇鄂公府附近において虐殺されたこと判明した、一行の徑路の內宜立克圖より

興安嶺に

沿ふ地方は熊、狼等の野獸橫行次いで索倫地方は獰惡なる索倫馬賊が猖獗するところで一行は此等の危險地を警戒苦心して通過し全豫定行程を剩すこと僅かに三日行程、洮索鐵道まで一日行程の地點にて支那兵の毒手に斃れたことは遺憾の極みとされてゐる、屯墾軍は豫てより排日思想を吹込まれ殊に萬寶山事件直後で

反日氣勢

を刺戟されてゐた際でありまた一行は黑龍江官帖や奉天票取混ぜて相當多額の旅費を携帶してゐたこと等も支那兵兇行の動機に關係ありはしないさいは

張繼氏が提議した和平會議を拒絕
蔣氏の自發的下野が先決問題
廣東政府三氏より

【廣東特電十六日發】張繼氏より廣東總府の汪兆銘、古應芬、孫科氏等に宛て上海で和平會議を開きたいと贊同を求めて來たので之に對し三氏は時機は國一致の要求なるにより蔣介石氏が自發的に下野せざる限り問題は解決し難いと拒絕の回答を發した

樞府顧問官禮遇問題

【東京十七日發】行政整理やその他樞府御諮詢を必要とする案件多數ある折柄樞府は五名の缺員あり政府はこれが補充に腐心してゐる曩に樞府政府間に齋藤前朝鮮總督の樞府入りに對し宮中席次問題で紛糾して居り同問題は新に政府より候補者を推薦する場合樞府側が依然高橋氏、山本男の如き首相級人物を希望し曩に齋藤子推薦の際候補者として交涉を進めた一、二名の如き人物に全然同意を與へざる限り結局宮中席次問題は今後政府の顧問官推薦に伴ひ必ず再燃すべく勞々兩者の意見容易に纏まらざるべく樞府と政府の折衝は各方面から注目されてゐる

市參事會議事

大連市役所では來る二十日ごろ市參事會を召集、左記議案を附議すると
一、市參事會第十二號議案 不動產處分の件
一、市參事會第十三號議案 昭和六年度市稅戶別割第二次賦課の件
一、決第三號 市稅戶別割に關し異議申立に對する決定の件
一、認定第一號 昭和五年度大連市各會計に對する決算認定の件

佐藤、本庄兩氏

【門司特電十六日發】明年二月の縮軍議全權に決定し赴任の佐藤武大使並に關東軍司令官に榮轉の本庄中將は本日ばいかる丸にて大連へ向つた

人事

▲伊藤賢三氏(陸軍々醫監、關東軍々醫部長)着任挨拶のため十七日市內各方面歷訪
▲田代長猶氏(滿鐵社員)十七日下り機にて來連

外交界を退き暫時休養
汪榮寶氏語る

【天津特電十六日發】朝鮮事件經過報告の重任を下し本日南京から北平への歸途當地に立寄つた前駐日公使汪榮寶氏は語る
不幸ではあつたが萬寶山事件を導火線としての朝鮮事件は必然的に發生すべき問題であつたかも知れぬ、自分は見た儘感じた儘を南京政府に報告し終つて長年の外交官生活と緣を切り今後政治外交から手を引いて暫時休養するつもりだ、無論外交部の亞細亞司長等には就任する意思はない、只自分が今回調査した結果に基いていへば日本が萬寶山事件について支那官憲が各地で鮮農を壓迫した結果だと力說してゐるのは誤解で支那官憲が特に鮮農を壓迫した事實は遺憾ながら全くないと自分は信じてゐる

共產軍は退却

【南京特電十七日發】官軍に追詰められた江西の共產軍の首領朱、毛、彭、黃の四名は先日會議を開き一時討伐軍の鋭鋒を避けるため隊を二部に分ち西は湖南境に東は上杭、汀州等の福建方面に別つて山間の各要害に隱れて根據を置き時機を待つて再び江西に乘出す事に決定したと

蛇角

深夜のドライブで女給、女優、重役知名の士百餘名檢擧されませう。それは東京のことですから安心。
◇
民法の大改正で妻と夫と同權になる、少し變だ、今までも妻の方が强權だつたのだが。
◇
私生兒、內緣の妻がなくなる。民法でそれを大いに獎勵しようといふのである。
◇
時節柄葬儀社をオミットした病院といふおそろしいのが出來た。病院からすぐお寺へ、每日墓掘だけが御用聞きに來る。
◇
一高三高の野球戰、今年は三高の勝ち、これは野球といふより、その傳統と意氣とを見るもの、寸鐵滿戰に近い。
◇
大連融業仁義に關く、滿俱の義理から一ころのおつきあひなた、而も點數まで一點の賭さは然の皮肉。
◇
遊歷の我軍人を殺す、こんな……。

東亞の謎 (63)
國枝史郞
挿畫 伊藤顺三

小夜子の秘密?(七)

「……」
「嫌ひ、嫌ひ、嫌ひなんて嫌ひ!」
「謎の解らない瞬間にヒョイくと話れたり成立したりする」
「妾たゞ遊ぶのが好きなのよ。男の子と面白く遊ぶのが」
「火あそびといふ遊びがあつて、妙に女の子と男の子とは、この火遊びを好むものでしてね。ところが此奴燃え付きたがる」
「火遊び、さうれ、惡くないものよ」
「燃え付くと熱くなつて手が付けられない」
「消せばいゝわ、大事にならない中に」
「心臟に燃え付いた火なんてやつは、普通の水では消えないものでね」

「ちやア大火事にしてしまふさいいわ」
「日本の女は放火犯が好きで……」
「……」
「さうか知ら、變な現象ね」
「そこで僕は願つてゐるのですよ貴女に火をつけて貰ひ度いされ」
「航海中幸へて見ることにするわ」
「貴女の燃えてゐる替つてやつが火のやうに此方の上に……」
「そんなこと何でもないぢやアないの。……好きな人とならいくらでもするわ。……」
「で、僕は決心してゐるんですよ貴女の燃えてゐる共奴を航海中に盜んで見せるつて」
「れ、向ふへ行つて見ませうよ」
洋子は次郞の腕を取ると、左舷の方へ引つ張つて行つた。
大郞は……一つの窓の前へ來た。

丁抹體操の創始者ニ氏の講習會開催

來朝の途中奉天で三日間　滿鐵で招聘に内定

文部省では今秋デンマーク體操の創始者たるニールスブツク氏を招聘し沈滯勝ちな我國體操界に一改革を行ふことに決定してゐたが滿鐵でも同氏の來朝を好機會として招聘すべく文部省と種々交渉の結果同氏來朝の途奉天に於て九月四日から三日間デンマーク體操の講習會を開催することに

内定　した從來我國に於てはスウエデン式體操のみ行はれて居たが同式體操は興味薄くその上命令式なものであるがため現代人に會はずその上大衆的民衆的體操ではないがデンマーク式體操は自由的であり又連續的體操であるため興味甚だ多く現代歐米諸國ではデンマーク式體操のみを採用するに至つたのである卽ちデンマーク式體操が今や全世界を風靡せんとする原因は多くの器具を要せない點又短時間に運動能率を高める點或はリズミカルで興味あり、自由にして

無理　がないと云ふが如き長所を以て居るためで英國では毎年四月全英國敎員團より約七十名を又米國では毎夏百五十名の教師をそれぞれブツク氏が開校して居る體操學校に講習生として派遣して居るのである、漸く我國に於ても民衆體操の必要に醒めラジオ體操や職盟體操などが創始實施され又滿洲に於ては特殊の體育問題が論議され内地と異れる體育體系を樹立せんと

計畫　する折から又民衆體育創業時期に際する滿洲としては斯界の權威者ニールスブツク氏を招聘することは極めて意義あるものである、尚同氏は同校男學生十三名女學生十名を引率し、これ等學生によつて實演せしめる筈である【寫眞はニールスブツク氏】

10A－9

大連商業惜敗す

札幌商業よく追撃功を奏す　全國中等野球大會

【大阪特電十七日發】昨日の雨は名殘なく晴れて天空一碧微風そよ吹く絶好の試合日和大會旗はためく下に紅白の白線輝くダイヤモンド、六萬の觀衆は大連札幌の再戰を待つ、兩軍選手は勇躍してシートノツクにつき九時廿五分愈々戰ひの火蓋を切つた

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
（大）得點	0	0	1	0	3	1	1	0	0	9
（札）得點	1	0	0	0	2	1	4	1	1A	10A

▲第一回　大商梅本遊飛徳永捕邪飛に退き藤原二－三後三振△札幌齋藤遊飛惡投に生き鷲頭四球で早くもチヤンスを摑む田中三振の後佐川の遊匍に鷲頭二壘に封殺されたが佐川二盜を企て捕手遊擊に送球するすきに齋藤生還先づ最初の一點を擧げ佐川一二壘間に挾殺

▲第二回　大商堀部投飛工藤三匍杉村三邪飛で無爲△札幌錠者左飛酒井中飛加藤三振

▲第三回　大商深川ストレートの四球を得て出で續く野田遊越單打更に藤原(正)三壘側に絶好のバントを放つて二走者を送り大連最初の好機をつくる、梅本の左飛は淺く物にならなかつたが德永三遊間に單打して深川堂々と生還して一點を返す、藤原投飛にやんだが大連漸く調子づき佳境に入る△札幌高山、眞光と共に四球を得再びチヤンスとみえたが大商工藤の作戰功を奏し齋藤三振、鷲頭田中と共に投匍に打ちとり危機を脱す

▲第四回　大商堀部左飛工藤遊飛杉村二匍▲札幌佐川左翼越へ二壘打を放つて出で錠者三振酒井遊匍ハンブルに生きたが加藤の投直球に酒井一壘に併殺され好機を逸す

▲第五回　大商深川左飛の後野田一二壘間を拔く單打に出で藤原(正)四球を得梅本もまた三遊間に單打し一死滿壘の好機を迎へる、德永惜しくも遊飛に倒れたが藤原の一振見事中前安打となり野田、藤原(正)一擧生還梅本三進藤原も二進す堀部粘つた後投手の足元を強襲して安打となし梅本生還藤原三進、尚好機とみえたが工藤遊直を摑まれ大連三點をリードして漸くやむ△札幌高山三越單打、眞光ストレートの四球に出で齋藤の遊匍に眞光二壘に封殺されたが高山三進チヤンスとなる鷲頭の遊匍を梅本一壘へ低投し其の間に高山生還齋藤も三壘へ進む、田中の遊匍で鷲頭二壘封殺を喫するも齋藤生還、田中二盜を企て、刺されたが二點を挽回して試合は益々白熱化す

大商	守	打數	得點	安打	犧打	盗壘	三振	四死	刺殺	捕殺	過失
梅本	6	5	1	1	0	1	0	0	4	5	3
德永	8	5	0	2	0	0	0	0	1	0	0
藤原四	3	5	0	1	0	0	2	0	6	1	0
堀部	2	5	0	1	0	0	0	0	5	2	0
工藤	1	5	0	1	0	0	0	0	1	3	1
杉村	4	5	1	1	0	0	0	0	6	1	0
深川	7	4	3	2	0	2	0	1	1	0	0
野田	9	4	2	2	0	0	1	1	2	0	0
藤原正	5	3	2	0	1	0	1	1	0	3	1
計		41	9	11	1	3	3	3	26	15	5

札幌	守	打數	得點	安打	犧打	盗壘	三振	四死	刺殺	捕殺	過失
齋藤	6	6	2	1	0	1	1	0	4	2	1
鷲頭	4	3	2	1	0	1	0	2	0	1	0
田中	8	4	1	1	1	0	1	0	1	0	0
佐川	2	4	2	2	0	0	0	1	7	0	1
錠者	1	5	1	1	0	1	1	0	1	2	1
酒井	3	5	0	0	0	0	0	0	9	0	0
加藤	9	4	1	1	0	1	1	1	0	0	0
高山	5	2	1	1	0	0	1	3	1	1	2
眞光	7	2	0	0	0	0	0	3	4	1	0
計		35	10	8	1	4	5	10	27	7	5

▲三壘打佐川▲二壘打佐川、錠者、齋藤▲併殺大連一

▲第六回　大商俄然總攻擊に出で杉村二壘越へ單打深川も一壘左を拔く單打に出で其の間に杉村見事三壘盜走を敢行し深川も二盜する、野田四球に無死滿壘、札幌の守備を撹亂曠野をゆくが如し、藤原(正)三匍失に生くると共に杉村生還梅本の左飛は惜しくも犧打とならなかつたが德永再び遊匍失に出で深川還る、藤原三振後堀部の本壘前ゴロを投手急ぎ捕手に投じたが捕手壘を離れたため野田見事に滑り込みセーフ工藤の三壘右安打に藤原(正)も生還杉村一飛に漸くやむ△札幌佐川の左飛を野手(深川)前進し過ぎて三壘打となり錠者の遊匍一壘低投に佐川生還酒井三匍に錠者二進し、加藤二直後高山眞光と共に四球を利し二死滿壘となつたが齋藤の三匍に眞光二壘に封殺されて代る

▲第七回　大商深川左前單打し二盜する野田、藤原(正)共に捕邪飛梅本三匍一壘低投に生き深川三進、梅本二盜なり得點の好機を摑むや德永三遊間に單打して深川生還梅本も本壘に殺到したが左翼手よりの送球に刺さる大連再び一點をリードす△札幌鷲頭遊擊右單打に出で田中の投前バントは内野安打となり佐川投に走者二、三壘に進む、佐川四球に無死滿壘となり大連再び危機にたつ、錠者の三匍二壘惡投に鷲頭、田中相次いで生還、佐川三進、錠者二盜になほ好機あり酒井遊飛したが加藤四球に再び一死滿壘高山死球で佐川を押出し一點を加ふ、眞光の遊匍に高山二壘に封殺されたが錠者生還し加藤三進齋藤の三匍に藤猛然と本壘を衝いたが寸前に憤死し札幌一擧四點を挽回し共差一點となりシーソーゲームの快技に觀衆酔ふ

▲第八回　大商藤原左飛、堀部遊匍の後工藤三匍一壘高投に生きたが杉村一邪飛に倒れて無爲△札幌（大連野田投手となり工藤右翼となる）鷲頭四球を得田中投前バントに送られ佐川左飛の後鷲頭三盜なり錠者右中間に二壘打して鷲頭生還、酒井遊匍に終つたが札幌一點を入れ九對九の同點となり緊張の極に達す

▲第九回　大商毅然として最後の攻擊に入つたが深川中飛、野田一飛、藤原(正)三振で無し△札幌加藤三遊間安打（工藤投手となり野田右翼へ交る）して二盜高山三回目のバントを失して倒れ眞光右飛後、齋藤第一球を中堅左に安打し加藤一擧生還貴重な一點を加へ遂に十A對九で大連商業惜敗す閉戰午前十一時卅五分、大連の力闘善戰に對し滿場擊たのむ

試合に勝つて勝負に負けた

二出川延明氏戰評

【大阪特電十七日發】東西兩端同志の顔合せで然も技倆が伯仲しゐるので興味を惹かれ地方色を現はす意味に於てかなり多くの期待をもたれた、札幌錠者投手はスローカーブを武器と緩球一點張りの投手だけに比較的大連の攻擊を喰ひ止めたもの丶この變化に乏しい一本調子の緩曲球は遂に大連各打者の乘ずるところとなりその上バツクメンの適失に第五、六兩回にて多數の得點を許したことは遺憾であつた、一方大連工藤投手は上からも下からもまた横からも全く多種多樣の投球法を心得てはゐるもの丶惜しいかな此制球力に缺けてゐることゝ走者を壘に出してからの無造作極まる投球は常に味方をして不安な境地に誘ひ入れて惜しくも札幌軍に優るとも劣らぬバツクを有しながら重苦しい試合を運んだことは特に工藤投手の工夫せねばならぬところではなからうか第九回札幌單快勝の一點を擧げて幸運の一勝を博したが勝つたと雖も八成に甘んぜず幾度となく繰返した頭腦的失敗に鑑みて一層の研究をなさゞる限り爾後の難局を打開することは困難であらう、大連軍は試合に勝つて勝負に負けた感があり、憾みは盡きぬであらうが他日の大成のため一入の研鑽を望んでやまぬ

拂曉の火事が非常に影響

進藤部長等談

折角リードーして來た試合であり乍ら最後にうつちやりを喰つて萬斛の恨みをのんだ大連商業進藤野球部長、德永キヤプテインは暗涙にむせびつゝ交々語る

敗軍の將兵を語らずですが一點の差で敗れたことは實に殘念です、何分工藤投手が風邪をひいてゐたところへきのふの雨中の對戰で發熱しての上本日拂曉西ノ宮の合宿近くに火事があつて早くから叩き起されたなどで疲れてゐたことがわが軍の志氣に可なり影響してゐたことゝ考へます、我々は一層練磨研究して捲土重來を期する覺悟です歸連の豫定はまだ判りません

2－0　桐生勝つ

對福岡中學校

桐生中學對福岡中學野球試合は午前零時五分桐生先攻の下に開始し接戰の結果桐生中學二對〇で勝つ閉戰二時十分、兩軍バツテリー桐生（河上、平田）福岡（小野、國分）

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
桐生	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
福岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

鮮人財產家馬賊に拉致さる

哈市松花江對岸で

【ハルビン特電十日發】ハルビン鮮人民會副會長の實兄韓勝尚(四三)の子供は友人の支那人梁某及びその子供と三人伴れで松花江對岸の十字島の別莊に歸る途中を六人組の馬賊のため拉致された、韓は鮮人間でも有數の財產家で兼てから馬賊に附狙はれてゐたもの丶如く巨額の人質料が要求されるものと見られ當局では直に支那側に手配し善後策を講じつゝあるが容易に解決し難きものと推測さる、さきには邦人三名が狩獵の途を人質に拉致されたが極秘裡に交渉の結果無事に歸つて來た事件があつた、支那警察の無能なよい事にハルビン市中及び郊外地の馬賊の跋扈は依然として跡を絶たず、物持ち連中は大恐慌を來たしてゐる

四平街に馬賊

十七日午前零時四十分ごろ四平街署管内泉頭附屬地なる宮地義芳氏方を二十餘名の馬賊襲撃、同家に放火せんとしたが宮地方では馬賊の襲來を知つて頑強に應戰したゝめ賊團は一物も得ず逃走した、目下四平街署で賊團を追跡し搜索中である【四平街電話】

女子水上競技新記錄續出

【東京特電十七日發】日本女子水上競技聯盟主催の全日本女子水上競技大會第二日は十六日午後六時半から神宮プールで擧行されたが氣溫二十六度八、水溫十八度の絶好のコンデイションに各レース毎に接戰を演じ百米自由型決勝に名古屋椙山號二高女の小島一枝孃が一分十九秒で日本新記錄を作る外名古屋淑德高女の加藤好子孃が百米背泳に一分三十一秒四、二百米背泳に三分十七秒八で各日本新記錄を作り其他大會新記錄五を出して九時終了した

東京の暑さ　昨今で峠か

【東京特電十七日發】立秋後旣に八日朝晩めつきり涼しくなつたが日中の暑さはまだ〳〵猛烈で華氏九十度以上の苦熱が續いてゐる然し暑さの峠であらう第三日曜の十六日は海へ山へと押掛けた客で各驛とも滿員、今夏最記錄の第一日曜に次ぐ人出を各避暑地に見た湘南、房總方面や海や日光、鬼怒川太田等の山を慕つて繰出した數だけで十六日午前中無慮五十萬夜の分の近郷人出を加へて約八十萬の盛況であつた

リンデイ夫妻機けふ根室に向ふ

あすは東京入りか

【落石十七日發】落石無電局では十七日午前二時ペトロパウロスクと無電局と知波長三十五米でリンドバーク機の消息把握に努めたが午前九時二十分に至り本日の休養を思ひ切つて增頁の上、素晴らしい額面用大寫眞附錄二枚と特輯附錄をつけて「富士」九月號はヤツパリ五十錢！物凄い賣行きである。

「富士」の大奉仕

中止して本日根室に向け飛行する豫定であると判明した

兩飛行士へ後援者が送金

しニューヨークの後援者より右罰金支拂並に機體の改裝費に當てるため約四千五十弗を送金して來たとの說あり同氏に質したるに語る

我々の後援者から送金の通知は確に受取つた之で助かる譯だ太平洋橫斷をやるかまだはつきりいへぬ明日外務省に歸來の方法等問合せたる上決定する積りである

【東京十七日發】航空法並に要塞法違反の廉で各々二千五百圓の罰金に處せられたアメリカ飛行家パングボーン、ハーンドン兩氏に對

御神寶奉戴祭

大連神社に於ては曩に伊勢皇太神宮司廳より同宮式年撤下御神寶下附の沙汰に接したが來る十九日の定期船によつて御神寶は關東廳代表者に守護されて御到着、九時五十分大連神社宮入、午前十時より大連市長滿鐵總裁その他氏子役員參列の上御神寶拜戴奉告祭を執行することゝなつた

濁流中に避難の老幼の死亡續出

宛然生地獄の長江筋の水害地

【漢口十六日發】水は彌が上にも增加し長江の水深は遂に五十三フイトを突破した、數萬の支那避難者が唯一の避難場所として蟻のごとく集まつてゐた鐵道線路も本日正午遂に水面に浸するに至り避難場所を失へる支那人は滔々たる水の中に膝までつかつてゐるが老人子供中に死亡者續出し天を呪ひ地を怨む怒號哀泣の聲水面にこだましてこの世ながらの生地獄を現出してゐる最後の避難所をうばはれ水にかくれた線路を足場としてゐるこれら氣の毒な支那群衆の水中生活が今後一週間も續くにおいては飢餓と不衞生が醸くも數千の死者を出す恐怖すべき形勢を呈してゐる

ノ號燃料補給

【スピツツベルゲン、アドヴエントベー十六日發】ウイルキンス大尉の極北探檢潛水艦ノーチラス號は本日アドヴエント灣のロングイーヤにて七十五噸の燃料を補給し十七日早朝出港目的の北極探檢に取かゝる筈

航空演習中の椿事

海面は火の海と化し乘組員等多數大火傷

【東京特電十七日發】奄美大島近海で耐熱戰技訓練中の航空母艦赤城は十四日種子ケ島南端熊の浦に碇泊十五日午前演習地へ出發の途中巡洋艦妙高艦機一機が將に離艦せんとした際海面に浮留してたガソリンに引火し海面は火の海となり機體の一部燒失附近水泳中の子供乘組員二十二名大火傷を負つた原因は見物人が煙草の吸殼を投じたためらしい

動機が不純なら直ちに告訴手續

醫師の娘駈落のその後

親の許さぬ戀愛ゆゑに駈落ちした甘井子滿鐵埠頭醫師尾崎平吉氏の三女トシカ(一九)の相手、元齋藤靴店の店員堤久保(二〇)は但馬町四八番の自宅に妻ミチ子(二三)一假名一が臨月でふしてゐるのを振捨て若い娘を連れ出したものらしく尾崎醫師は十七日午前十時ごろ大連署千葉司法主任を訪び告訴問題に就き相談するところあつたが、尾崎氏は調査のうへ駈落の動機に不純あれば直に告訴する意嚮であると

宋氏母堂葬儀

【上海十七日發】宋子文氏母堂葬儀は本日告別式を行ひ明日朝から盛大な葬列市內を練廻して行はれる筈で國民政府要人等殆ど總出で參加する模樣で南昌に在る蔣介石氏も本日中に飛行機で歸來義母の告別式に參列する筈だと云はる式は一切キリスト教儀によると

浪速町を追れる泥棒

十六日午後八時二十分ごろ浪速町と伊勢町交叉點で多數の群衆に一名の支那人が追ッかけられて來るを大連署員が認め、遼東ホテル前で件の支那人を取押へた、右は住所不定姜華興(二二)といひ浪速町三丁目で撫順の安藤重治妻アサヱ(三二)の懷中から三圓八十錢入りの財布を拔き盜り騷がれたものと判り窃盜犯人で留置された

刀劍研究會

大連刀劍同好會では旣報の通り十六日遼東ホテルに於て刀劍研究會を開催したが旅順よりも三浦關東廳內務局長を始め多數の來會者あり當日の主なる出品刀は左の通りである、因に黃金造り金無垢の鐔青江貞次刀安田柾、備前眞忠刀同人は參考刀として出品中の白眉であつた

▲備前康光刀津上善七▲越前康繼刀內藤四郎▲了戒刀內山金之助▲無銘刀雲次極メ永淵清次▲水心子天秀刀金納權次郞▲無銘刀南記重國柴田浩▲鑑定刀出品者濃州兼光脇差吉川長造▲津田越前守助廣刀內藤四郎▲入賞者長仁郞、秋元初太郞

面當てに自殺

市內橋立町八番地料理店三七の二號方抱妓優李月仙(二四)は十六日午後六時頃阿片を嚥下、苦悶中を家人に發見され、岐山病院に送られた、月仙は一年ばかり前から老虎灘居住の李兆麟(三七)と深く言ひ交した間柄で、情夫李は二、三日毎に月仙を訪れ逢瀨を樂しんでゐたが、李は最近、他に情婦が出來て來なくなり、たま〳〵十五日夜月仙を訪れたが、痴話が嵩じて喧嘩となつた揚句、月仙は李への面當てに阿片六十錢を買ひ求め自殺を圖つたものである

日本橋少年團

日本橋少年團約二十名は來る十九日大董丸にて小孤山に上陸し徒步で金州管內の董家溝に到り約三日間のキヤンプ生活を行ふ由

傷害犯人御用

十六日午前零時二十分ころ市內常盤町路上で通行中の人力車夫李峻岐(二五)に喧嘩を吹きかけナイフ樣の兇器で手首を斬つて逃走した男あり、大連署で搜査の結果住所不定翁永國廣(二四)と判明し傷害犯人で御用

業務橫領被疑

市內西公園町百八十九番地西村京染店外交員北村金三郞(二七)は昨年十一月雇はれて以來、約六百圓の集金橫領を行ひ花柳界に注ぎ込んだこと發覺、十七日大連署司法係に業務橫領被疑者で逮捕された

小切手を盜む

市內伊勢町五七番地久保洋行では去る十日頃主人久保善次郞氏の机から滿銀小切手額面二百四十五圓を何者か窃取、十一日滿銀から現金が引出されてゐること判り、大連署取調べの結果、同家の店員薛瑞祥(二六)の仕業と判明、十七日逮捕した

岩井馨二氏

滿鐵地方課に十三年勤續し最も重要視されてゐた土地建物係勤務岩井馨二氏は病まれて大連醫院に入院加療中の處十七日午前十時半死去した、氏は精勵恪勤、最もよく社業に通じ社內外から惜まれてゐた人である、尚葬儀は十九日午後三時半西本願寺出棺にて營むと

大自然の風　南西の風　晴後曇　十八日

各地溫度

	十七日午前十一時	十六日最高
大連	二七、二	三〇、〇
旅順	二七、四	二九、七
營口	二九、三	三一、二
奉天	三〇、五	三〇、五
長春	三〇、三	三二、八

滿潮（午前零時五十分　午後一時五分）
干潮（午前七時　午後七時三十分）

けふの小洋相場（正午）金百圓は二六五圓十五錢

奉天の體育ボール大會

【下】優勝した鐵道經理軍

本紙昨夕刊大連製氷株式會社當籤番號廣告中五九七〇番不鮮明に付追加す

父岩井馨二儀豫而病氣の爲大連醫院に入院中の處養生不相叶本日午前十時三十分死去仕り候に付此段生前辱知各位に謹告仕候

追而葬儀は八月十九日午後三時半若草山西本願寺に於て相營み可申候

昭和六年八月十七日

嗣子　省三
妻　喜久子
親戚總代　朝日理作
　　　　　北角義作
　　　　　中西敏憲
友人總代　粟屋秀夫
　　　　　松浦開地良
　　　　　高柳保太郞
　　　　　瓜谷長造
　　　　　福井米次郞

暗流阿修羅館 (158)

生田蝶介 挿畫 藤井耕造

啞少年(三)

少年は目を丸くして見上げた。老成たところもあるが大體にまだ兒供々々した無邪氣さがある。

「どうした、草臥れたか」

由比が優しく、上から話しかけた。

少年は口に一ぱい飯を頰張つたまゝ口を動かすことをやめて熟と見上げてゐる。

それは驚きに似た表情ではあるが、驚きよりも、むしろ恐怖の顏であることを由比は見逃さなかつた。

(はてな、これは何かある)

由比の職業的興味はむくむくと生きて來た。

少年は、由比の言葉に答へなかつた。そして、次に相手が何を自分に向つてするであらうかと心構へでもしてゐるやうに、瞳を由比の胸のあたりから手のあたりに向けた。由比の手が少しでも自分に向つて動いて來さうであつたら、少年は脫兎のやうにたたッと跳出すことであらう。

(何かにひどく怯えてゐる)

由比には、それがよく判つてゐた。

「私は與力だが、今日のこの川漁ひの監督をしてゐるものだが、お前をどうしようとするのでもない、また叱りに來たのでもない、安心するがよい」

優しく云つた。

それでも少年は、どこかに(油斷しないよ)とでもいふ風な容子が見えた。

由比はしかし續けて話しかけた。

「いゝから、早く握飯をたべてしまへ、またもうすぐに川に下りなければならぬからな」

さう云つて、彼も草の上に腰をおろして足を投げ出した。

それが、少年と二間ばかり離れてゐたので、少年もやゝ安心したらしく、だが、返辭もせずに、むしやむしやり出した。

由比茂三郎は南町奉行六與力中で一番優しい顏をしてゐた。御役人といへば、乾度何か一癖ありさうな顏をしてゐたのであるが、由比だけは、その中で目立つて役人らしくない顏をしてゐた。

少年の心はいくらか、由比に害心のないことを感じたらしい。少し横の方を向いて、一心になつて飯を食べた。

由比は默つて待つてゐた。

拜殿の廣場では、もう非人達はほとんど食べ終つたらしい、がやがやと何か話してゐるのが、こゝまで騷々しく聞えはじめた。

やがて少年も食べ終つた。指先についてゐる飯粒を一つ一つ丹念にしやぶつてゐる。

「おいしかつたか」

少年は返辭の代りに頷いて見せた。

「食べざかりの年頃だ、二つでは足りなかつたであらうな」

少年は、こんどは顏を横に振つて見せた。

何か云はうとしたのか口を動かしたが、口からは聲が出なかつた。

(啞かな、啞にしては耳がよく聞えてゐる)

由比は不思議に思つた。

「お前は聲が出ないのか」

「………」

少年は、また返辭をしなかつた。頷きもしなかつた。そして、穴のあくほど由比の顏を見つめた。

「どうしたのだ、聲が出ないのか」

彼は重ねてきいた。

少年は、見つめてゐた目を見つめたまゝで淚を一ぱいためた。

(やはり、口がきけないのだ)

この非人馴れない少年は一體どうしたのであらう。

「何時頃から非人小屋へ來たのだ」

「………」

「文字はかけるか」

と云つて、由比は、思ひついて懷紙を取出した。

在滿音樂家の演奏會 來る二十日開催

大連音樂學校では二十日午後七時三十分より滿鐵協和會館に於て同校出身者並に滿洲在住音樂專門家十五名合同出演の音樂會を開催するが當日のプログラム左の如し

第一部

一、合唱(有志)二、ヴァイオリン獨奏(若月美枝子)三、高音獨唱(田口春江)四、ピアノ二重奏(土井文子、園山民平)五、高音獨唱(遠藤菊江)六、低音獨唱(堀軍一)七、ピアノ獨奏(彼末愛子)

第二部

一、次高音獨唱(渡邊ヨシ子)二、ヴァイオリン獨奏(岩田達雄)三、次高音獨唱(古藤孝子)四、セロ獨奏(田中實)五、次高音獨唱(岩田壽子)六、次中音獨唱(島田英雄)七、合唱(有志)

本紙讀者優待の『嘆きの都』好評 大入滿員の大日活

本社販賣部後援の大日活に於ける帝キネ映畫「嘆きの都」及び「一心太助」の慰安映畫會は昨日の日曜は文學通の大入滿員で盛夏には珍しい程觀客はいづれも女主人公志保子に同情して淚を流してゐたが、歌川八重子の藝妓花香が出て來て氣持ちのよいタンカを切る當りではすつかり喜ばされ拍手喝采非常な好評であつた、尚入場料は全くの大衆料金で本紙刷込みの優待券持參者に限り階上四十錢階下三十錢である

納涼淨瑠璃會

大檢義太夫藝妓連後援の納涼淨瑠璃會は十七、十八日の兩日に渡つて歌舞伎座に於て開催されるが兩日の番組左の如し

十七日

▲三勝半七酒屋の段(竹本源平太夫、糸竹本左近)▲おしゆん傳兵衞堀川の段(大檢八兵衞、糸竹本旭勝)▲御所櫻上使の段(大檢玉糸、糸竹本旭勝)▲三十三所壺坂の段(大檢湖之助、糸竹本旭勝)▲加賀見山長局の段(竹本左近)

十八日

▲大和往來新口村の段(竹本源平太夫、糸竹本左近)▲岸姬松飯原館の段(大檢八兵衞、糸竹本旭勝)▲天の網島河庄の段(大檢玉糸、糸竹本旭勝)▲菅原傳授寺子屋の段(大檢湖之助、糸竹本旭勝)▲阿波鳴戸順禮歌の段(竹本左近)

十九日來連する酒井米子、海江田譲治一行を歡迎のため、連鎖街のカフエーより女給さん總出で、自動車約百臺をつられて華々しく出迎へると云ふことであるから、當日の埠頭は大したことであらう▲その酒井、海江田一行の實演を逢坂町檢番では二十、二十一兩日に亘つて總見すべく目下日活映畫に三田尻の中野氏のいきがかかつてゐるだけに逢坂尻押しを常盤座と交渉中とのこと、さすがも大したもの▲女給と藝妓にせめられゝば海江田始め男優連は大喜びだらうが、姐御酒井米子は淋しからう、青年團でも繰出すか……と口の惡いのが云つてゐる。

東京 JOAK

十七日午後七時 ▲新內「千日寺名殘鐘三勝縁切の段」淨瑠璃鶴賀宮古太夫、同梅太夫、三味線、同乘入、上調子同乘太夫▲聲色「吹寄せ」柳亭春樂▲獨唱と管絃樂(一)獨唱「道化序詞」(二)歌劇「雪娘道化師」(三)獨唱歌劇「フィガロの結婚、もう飛ぶまいぞ」(四)同同「タンホイザー夕星の歌」(五)劇的物語「ファウストの劫罰地獄への騎行」(六)獨唱歌劇「リゴレット惡魔の鬼め」獨唱(內田榮一、日本放送交響樂團、指揮

酒井米子一行が ラヂオ放送 又旅時雨に就て

來る十九日入港のばいかる丸で來連する酒井米子、海江田譲治一行は同日夜間より常盤座に於て實演を行ふがファンの希望によりラヂオ放送も行ふ筈で多分廿日の豫定で映畫物語「股旅しぐれ」を海愛光が放送しその前に股旅しぐれに就てと云ふ演題の下に酒井米子が放送すると云ふことである、尚一行は來連と同時に老虎灘「月の家」に投宿するが一行に面會の希望ある人は午前中に日活出張所長の伊藤氏(電話二二二六)迄照會されたしと

本社特選 新棋戰(其二)

香落 四段 △建部和歌夫
二段 ▲梶一郎
(篠原正雄)

【圖は前號指了迄の局面】

△建部氏 持駒 ナシ
▲梶氏 持駒 ナシ

△五八金左 ▲五二金右
△七六銀 ▲六五歩
△同銀 ▲九六歩
△同歩 ▲同香
△九四歩 ▲八四飛
△七六銀 ▲九七歩
△七四歩 ▲同歩
△七三歩 ▲六三銀

【土居八段講評】▲梶君が六九兩筋より聯絡を保ち徐に攻勢に出た場合△建部君は歩兵を利用して九、七兩筋より巧妙なる攻擊を圖つたのは面白い。

【萩原六段解說】建部氏の六七銀は對局者の策戰であるが、此處二八玉、六五歩、三八銀と圍ふ戰法もある。梶氏の六五歩は定石である。建部氏同銀も同步では八六歩、同歩、七七角成、同飛、八六飛と攻められて惡い。梶氏の九六歩は六五歩と突き捨てた手に關聯してゐて、此の上手七六銀、七八飛の形に對する常套手段である。建部氏の九四歩は九七歩では同香成、同桂、九六歩と攻められ次に九八飛、八六歩、同歩、九二飛、八五桂、九四飛となつて上手變化に乏しく、又八六同歩に對し同角なら六六角、八五桂、同飛、七六銀、八六飛、同歩、七七角成で六七金、七六馬、同金、八七角打あり、又六七金で六七銀なら六六歩と打つて下手優勢である。又七六銀引の處で上手九六飛、九五歩、同角、八八角成で矢張り下手がよいのである。梶氏の八四飛は敵に九三歩成、同桂、九四歩打を防ぎ至當な手である。續いて九七歩も九六香を活用せんとする意味である。建部氏の七三歩は一趣向で梶氏六三銀は七一銀と引いてもよいのである。六三銀の手で七三同銀と敵歩を取ると、上手に九三歩成、同桂、九五角、八三飛、六五銀と捌かれて下手惡いのである。

帝キネ『嘆きの都』讀者優待割引券 大日活階上四十錢階下卅錢 後援 滿日販賣部

滿洲日報

在滿同胞の經濟生活を共存共榮の軌道に
滿蒙問題の本質を無視する勿れ
近畿大會で 犬養政友總裁演說

【京都十七日發】政友會近畿大會は十七日午後一時から犬養總裁を迎へて京都岡崎公會堂で開會、本部特派の望月、岡崎、若尾各顧問内田、島田、山口各總務、牧野、堀切、藤井、安藤、犬養(健)諸氏並に近畿代議士その他黨員七千名出席三ケ所に會場を設けた、先づ山口義一氏を座長に推し宣言決議を可決したる後犬養總裁登壇政友會の十大政綱について演說をなした後、宮員を激勵し各總務續いて熱辯を振ひ現内閣の秕政を攻撃し兩陛下の萬歲を三唱し午後五時閉會七時より市内三ケ所に於て内閣彈劾演說會を開き野黨として の氣勢をあげた

總裁演說要旨

政黨は確信ある政策を掲げてその實行如何によつて國民の信用を受くるものである、我黨産業五年計畫は沈滯の極にある產業界に對し國家自らその力を用ひて合理的に助長進展せしむる國民所得增進の

根本策に 外ならぬ、この政策實現のためには屢々公約せる行財政及び官業並びに官有財產の根本的整理、恩給法の徹底的改正、國防の經濟化を斷行する次に最も重大なる問題は年々險惡になりつゝある國民思想の問題である、危險思想の中で我等の徹底的排撃すべきは共產主義者である、然しその他の無產黨の議會政治に參書せんとする部類は根本の相違にあらず過激さいひ保守さいひ要するに程度の問題である、何故に共產主義の如き思想が近來著しく傳播せらるゝか、現在我國の政治は專ろ斯くの如き思想の培養せられ易き苗床を作れるにはあらざるか現在の政治が一方に偏倚し

無產階級 に對して未だ普及せざるに際し野心家のこれに乘じて煽動する結果彼等は憤慨して起たんとするにはあらざるか、凡そ國民の健全なる思想は相愛共存の心でありこの心を發生する根本道念は宗教及び教育に俟つのであるが政治に於ても大いにこれが助長に努むべきであり又助成し得るのである、現在の如き社會狀態においては徒に警察力のみを以つて危險を防止し得るものではない、青年血氣の際に現在の世相に不平を懷き新說に耳を傾けこれが研究に從事するは自然の勢ひなれば

此勢ひに對して中正なる目標あらしむるか爲政者の義務である但し學問の研究と行動との差異は間一髮なるが故にその區別ば甚だ困難でありその局に當るものは最も細心の注意を要する處なり我黨はこれ等國民思想の問題に對して愼重にして明確なる認識を有す、最後に滿蒙問題に關し一言す

滿蒙問題 の本質は何れの點に存するか卽ち外に溢れんとする國民の經濟生活を共存共榮の公明なる軌道に倚らしむるにある、人口過剩の我國民は平和なる商人、工業者、農民として四隣に濶步し得ればならぬ、政府はこの本質を無視し既得權益すら蹂躙せらるゝに任せんとし而して隣邦をして疑惑を抱かしめその欲する儘に容喙の間隙を與へたるは痛恨事である

本庄軍司令官初度巡視

關東軍司令官本庄中將は十九日着任の筈であるが、二十日より左の通り直に旅大部隊の初巡視を行ふ

△二十日前九時より十一時半迄關東軍司令部△廿二日午前八時三十分關東憲兵隊本部、九時旅順要塞司令部、九時四十分旅順重砲兵大隊、十時三十分步兵第三十聯隊、十一時十分旅順憲兵分隊、十一時四十分旅順衛戍病院△廿四日午前九時三十分關東陸軍倉庫、九時五十分滿鐵囑託將校、十時四十分大連憲兵分隊尙旅大往復は自動車大連在勤者の伺候及囑託將校の狀況報告は何れも關東倉庫において行ふ由で、沿線巡視は九月上旬より開始の豫定

滿洲の兵舍不完全 出來るなら增改築
支那時局の變化は豫想し得ぬ
門司にて 本庄軍司令官談

【門司特電十七日發】本日ばいかる丸で赴任した本庄關東軍司令官は語る

滿洲には前後二年、北平だけでも六年ゐたから北支那は恰で故鄕のような感がする、菱刈大將が弘前で師團長の時俺は旅團長をしてゐたが菱刈大將は實に立派な人だれ、東京で事務引繼を受けた、俺は單身赴任する、家族は何時呼ぶさも考へて居らぬ九月になつたら一通り管内巡視をする積りだが、滿洲の兵舍は數も尠いし、不完全だから金の都合のつく限り數も增やし良くもしたいと思つてゐる、支那の時局、殊に戰爭の形勢には隨分變な新聞報道を見るが、實際日本人の頭では想像もつかぬ變化をするのだから、かれこれ批評するわけにゆかぬが、北支の形勢は何等氣に懸けゐ程のこともないやうだ

さ語る、折柄關門海峽を西より東へ飛行中の海軍機二臺(小型の艦載機らしい)が彥島近くの海上へ急に低回飛行をなし遂に一臺は巖柳島近くで

不時着水 し、他の一臺はその儘海上數間の高さで海峽を低回飛行して東へ飛び去つた、着水した一臺は一哩半ほど滑走して、ばいかる丸の近くで漸く離水したが二十間程飛んで又着水し門司港内で汽船や帆船の間を滑走して若布刈沖まで出たが烈風に近い風速一七・八の强風と八哩近くの急流のため流石の飛行機も押流されて下關壇ノ浦海岸へアワヤ打ちつけられはせぬかと思はれた、關門海峽を低回飛行したり、この急流を滑走したりしたことは前例もない出來事で

關門兩岸 には黑山の如く人集りがして驚きの眼をみはつてゐる(これは恰度十一時五十分から零時十分迄)以上の光景を初めから眺めてゐた本庄軍司令官も心配して居るところへ同船の加藤航空官がきて色々說明してあの模樣なれば心配はあるまいといつた、此時井上下關要塞司令官の來訪があつたので本庄軍司令官は立去つた飛行機は間髮のところで蹈止まり非常な努力で强風と氣流を乘切つて更に半哩ばかり滑走して離水して東へさ飛び去つた

本年度豫算節約は九月一日から實施
承認せねば支拂停止

【東京十七日發】明年度豫算編成については例年ならば八月末迄に各省より槪算書が提出されるのであるが本年度は未だ編成方針すら閣議の決定を見ず殊に本年度節約案は各省との交涉纏まらず停頓しこれが解決せぬ限り明年度豫算編成も動きが執れぬので大藏省では各省が大藏省査定案に同意せねば支拂停止あるのみと强硬意見を示すと共に他方節約案の速かなる解決を期し各省に督促して交涉を進め今や陸海軍と內務を除き大體纏まるに至つた、よつて大藏省では廿日遲くも二十七日の閣議に本年度節約案を上程し九月一日より實施したい意嚮をしその際併せて明年度豫算編成方針をも附議する筈である、而して右豫算編成方針は屢報の如く專ら緊縮を旨とし新規事項は一切計上するを認めぬものである

失業救濟事業の成績意外に不振
計畫の三割九分實行

【東京十七日發】內務省は地方公共團體に對し國庫補助交附、起債施行を慫慂する一方道路公債に依る國の失業救濟に鋭意努力してゐるが、本年五月に至り四十萬を突破する有樣でその實績擧がらず五年度に計畫された失業救濟總事業費五千五百八十萬圓、延使用人員八百九十四萬四千人と稱されたが實際に使用された費用は豫定の三割九步人員は五割四分で計畫事業の六割一分が六年度に繰越されたと

汪精衛氏後任
陳、古兩氏と感情の衝突

【廣東十七日發】十五日突如病氣と稱して香港に去つた、右は陳濟棠、古應芬氏らと感情衝突の結果であると觀られて居る

省廢合案と藏相
恩給改正案決定後更に努力

【東京十七日發】行政整理の重大問題たる農林、商工兩省の合併、拓務省の廢止は與黨內に猛烈なる反對運動があり安達內相すら反對に傾いてゐると傳へられ頗る影が薄くなつたので井上藏相は苦慮の末若槻首相に江木鐵相を訪問各方面の情勢を報告して今後の方針について協議した結果、憑備委員會としては行政の合理化の立場から飽迄省の廢合を斷行する事に意見の一致を見たが、差當り恩給法改正案の成行を見て好結果を得ばそれから關係閣僚と交涉を開始しても遲からずとなし玆數日間形勢を觀望する事となつた、從つて藏相は恩給法改正が決定すれば省廢合案の貫徹に努力する覺悟であるが若槻首相すら躊躇に傾いてゐる今日その結果は頗る危ぶまれてゐる

馮氏の身邊危險
宋、龐兩軍移駐の結果

【北平特電十八日發】過般北平で開かれた張學良、閻錫山、鄒作華、馮玉祥、萬福麟諸氏の討石善後會議において山西省內の食客軍隊を河北省內の次の如き地點に移駐せしめることを決定したが右は山西派が今回石友三討伐に參加した行賞の意味を含み又山西派がモンロー主義に還元するを目的として石友三氏に裏切り巧に雜軍を追出すことに成功したものである

商震軍　順德一帶に
龐炳勳軍　高邑內邱一帶
宋哲元軍　河間
高桂滋軍　磁縣邯鄲
孫殿英軍　山西南部に居據

なほ宋、龐二軍が山西南部を離るとせば馮玉祥氏は全く裸一貫となり身邊さへ危險である

航空より觀たる東洋の現勢 (6)
陸軍中將 古屋清

ドイツの目的

この南京、滿洲里間の航空路は行く／＼上海、伯林間を連絡するために開設されたものであるが、ロシア國內通過に關し、露政府の完全な諒解を得る事が出來ない。それがため全線直通に關しては今なほ行き惱みの狀態にある、使用機はユンカース六人乘四機で、既に全機上海に到着してゐる。以上は現に支那に於て、航空輸送事業を開始したものについて述べたのであるが、支那內地に於て、或は支那に對し、航空輸送事業を計畫してゐるものに至つては、その數が可成り多い。

計畫中の事業

その第一は、香港に本社を有する極東航空會社であつて、南京、奉天間の航空路を開設せんとするものであり、その二は米國ゲール社會の上海、比島間の計畫である又別に米國の資本家は、奉天、ハルビン間の航空路設定に關し、奉天當局の諒解を得たとの情報もある。

佛國は、印度支那方面から、中國南部に對し、航空路設定を策してゐるやうであるが、彼の主として力を用ひつゝあるものは支那の北部就中奉天軍に對し、自國器材の賣込みであるやうに觀察される奉天軍所屬飛行機中には佛國製のものが極めて多いのであつて、飛行機賣込みを目的とするらしい、彼の宣傳飛行は最近北平において行はれてゐたとの事である。

この器材賣込みに關しては、英國イタリー、チエツコ等も虎視眈々といふ狀態である。

列國野心の根本

列國は、何故に斯の如く支那に航空勢力を扶植せねばならないか、それは支那における各種の事情が將來の航空事業の發達に好適であるためと思ふのである。

然らば、どこが果して適するかといへば、その條件の第一は廣大なる國土である、いふ迄もなく航空機はスピードの交通機關であるが故に、その快速なスピードの效果を十二分に利用し得る場合に於て始めてその眞價を發揮し得るのであつて、航空機の眞の威力は、長遠なる距離なるものとの相對的關係に於て、十分之を認め得るのであつて、支那は、恰好の航空機活動の舞臺である。

支那と航空機

而して過去並に現在における航空機の能力は暫く之を問はず、近き將來に於て、必ずその實現を豫想されて居る航空機の輸送機關としての卓越した能力は、必然的に鐵道なき支那の奧地に對し、航空路の開發せらるゝ事を豫想し得る譯であつて、現狀においては、採算の見込み十分でない航空路開拓事業に對し、列國が敢然として進出を企圖しつゝあるものは、蓋し將來に對し不拔の基礎を確立せんが爲であつて、決して目前の打算に捉はれてゐるものでない。

以上の如き情勢に於て、日本航空輸送會社は、福岡、上海線の開拓を企圖し、既にその試驗飛行を終つたのであるが、其後民國側は何故かこの日本の企圖に對して好意を示さず、その後行惱みとなつてゐる、本航空路の如きは、その大部分は支那の主權の及ばない上空の飛行である。そこに何故支那の面目を傷け、又は支那の利益を奪ふものでなく寧ろ善隣の誼みを愈々深めやうとする空の一線にあるに拘らず、なほ且之を拒絶するに至つては支那要人の心理の稍や疑はれるのである。

これ等の事を考へるさ、東洋の眞の平和の確立さいふ事は餘程困難な問題であつて、そこには如何にしても力の必要を痛感する次第だ

陳氏香港へ
きのふ長崎から

【長崎十七日發】來朝の途長崎へ寄港に際し記者團に巧にまいて姿を晦ました廣東政府外交部長陳友仁氏は今朝北野丸で長崎に入港したので縣からは外事課長以下多數同船に赴き記者團も面會を求めたが秘書は陳氏は三池から雲仙に向つたので數日中に當地通過歸國せんとて氏の乘船を否認したが、陳氏來朝の際當地にて國民黨員からビラを撒布された事件もあり船室を固くとざして顏を見せなかつたが午後四時拔錨香港へ向け歸國した

寫眞班に不意打された陳友仁氏

先般來朝した廣東政府外交部長陳友仁氏夫妻は新聞記者は勿論一般人の目を巧に避けて毎日の如く變裝をこらし大ホテルに出沒したが寫眞班は去る十三日離京前突然帝國ホテルの二百八號に夫人と共に姿を現はしたのを寫眞班が不意にカメラに入れた陳氏と夫人

蔣介石氏赴滬

【上海十七日發】支那側の情報に依れば、蔣介石氏は孫文並に自己の義母たる宋夫人葬儀參列のため今明日中に飛行機で南昌より來滬するに決したが發着時は嚴秘に附されてゐる

日貨抑留を文書で正式抗議
重光公使が支那側に

【上海十七日發】日貨不當抑留に關し總領事館より上海張群市長に對し再三抗議せるも效果認められず遂に重光公使は王正廷、宋子文張群氏等に屢々口頭で抗議するに至つたが效果擧がらざるため近く正式公文書を以て抗議するに決定した

赤字補塡のためイギリスも減俸
三黨代表會議に提案

【ロンドン十七日發】イギリスの赤字補塡案は先週の閣員經濟委員會によりその大綱を內定し今週早々三黨代表會議を開き在野黨の支持を得んとしてゐるがデーリーメール紙所報によればその內容は左の如く豫想される

一、道路構築を中止し年額六百萬磅を節約
二、萬國放送局に對する料金收入割當年額を四十七萬五千磅だけ減額す
三、議員內閣々員の俸給減額
四、官吏減俸額教員の俸給一割減
五、固定利子附公債社債より受くる定收入に對し年一分の特別税を賦課す
六、失業者手當を一週二志宛減額す

ス英藏相談

イギリスの財政は極めて危機に直面し政府は近々對策を實施せんとしてゐる、然し恐慌といふ事は絶對にない、節約案は斷乎たる思ひ切つた案である、世上イギリスが破產せんとしてゐる如く傳ふるも誠に笑ふべき事だ

恩給問題打合せ

【東京十七日發】杉山陸軍次官は十七日午前十時五十分海軍省に小林次官を訪ひ恩給法改正問題につき打ち合せ協議する處があつた

第二の反抗 (3)
三宅やす子 作 阿部金剛 畫

來客 (三)

「そのことを、今夜云ひ出してもしやうがないけど」

母は、なるべく佐枝子の機嫌にさからはないやうに、おだやかに

「名前だけでも、あなたは橋本家の人になつてるんだから──橋本家から見えた人には、第一にあなたが留守にしてたんぢやあれえ」

「敷衛さんは、橋本家の人ってことないでせう」

「さうぢやないんですよ。敷衛さんもやはり橋本家に入籍することになつたんです」

「へエ」

佐枝子は驚いて

「養子?」

「まあ、さういつたやうなわけ」

「男の跡取りが出來たら私は要らないもんだわ」

「私の養女は取消して貰へるの?」

「それは、いづれお父樣からお話しがあります」

母は、親らしい威厳を見せて

「兎も角、明日は見合せてうちにいらつしやい」

「厭!」

佐枝子は云ひ切つた。

「どうしても厭だつていふの?」

「えゝ──約束を取消すわけにはいかないの」

「母さんから取消してあげます」

「親から約束を無視していゝと……」

……りだつた。敷衛で見たこ……敷衛さいふ男──第一、氣にくはない。いやに氣障な男。

佐枝子は遁出してでも行くつ……ふ」

「それよか、明日のことが、さんざ邪魔が出てほんとに困つてしま……

……はあの人達考へないことよ。そんなこと云ふのは母さんの恥よ」

「不意に用事が起れば仕方がありません」

「私用事と思はないわ」

「減らず口ですよ──まあ氣を落ちつけておやすみなさい──明日になつたら、あなたが、それぢや濟まないってことがよくわかるだらうから」

母は柱時計を見あげた。

ラヂオがいつの間にか「おやすみなさい」を云つてしまつた。

「父さんは、今夜もおそいのかれえ」

「あたし、お先に失禮するわ」

「母さんも、そろ／＼寝るとしやうか」

事業に失敗した父は此頃再起を思ひ立つて、あちこち出歩いて居る。

でも、どこを伺つても不況の折柄、彼の計畫が、さう容易く實現出來る筈もないので、奔走にまはつた歸りは、どこかしら、好きな酒盃を手にするところにころげ込んで、歸りの時間を遲らせ勝ちになるのが此頃の習慣だつた。

「おやすみなさい」

佐枝子は、母を茶の間にのこして、自分の部屋にひきとつた。戸じまりをどうさか、女中にいひつけて居る母の聲をきゝ乍ら、母さんも可哀相だな、と思つた。

社說

特殊使命と製鋼所　南滿洲設置論

昭和製鋼所の問題は滿洲に取つては最も重要性を有するのみならず政府に取りても日本の國家的意識に於ても頗る重要である。だからそれが成否の鍵を握る滿鐵に對してヨリ重要性を感ずるので、仙石前總裁が未決の儘引繼いだ本件を新幹部が如何に始末するかゞ天下の視聽を引いて居り、而も新幹部が國實的の斯界權威斯波博士を起用したことゝ続いて、識者は張臆して其如何なる實績を齎らすかを注視し、同時に昭和製鋼所の問題も専門的觀點から最後の結論に入るのではないかと期待されてゐる。[illegible]

がソウ／＼犧牲を拂ふ必要はないといふ理論も出る。殊に昨今不況風の吹きまくつてゐる時に當つて、此事業の負擔を全部背負ひ込むことは非常な重壓である、國庫の勘定を念として居る大藏省側に言はすと滿鐵にして初めて行ひ得ることゝ、滿鐵ならざれば出來ぬことゝしてゐる。けれども其滿鐵王國も昔時とは違つて經濟受難の破局に立つてゐる際此重壓を爲すことには多大の懸念があらう。茲に於てか斯波博士の必要性が積極的にも亦消極的意識に於ても依存するので、一朝有事の日、多分に重要性を有する事業も平時に於ては經濟的に至難なるがために行惱むのは當然であつて、設備を事業とする投機的觀點から離脫すれば決して爾く容易に決定づけられる問題ではないといふことが判る。

◇

端的に經濟的施設を念として成立せしむるならば之を八幡製鐵所に併置するを最上とし、又損をするのが厭なら止める外はないといふ結論になる、が併しながら、有事の日に必要なりとして之を滿鐵の機構に於て今日迄の準備をした收拾策を生かすためには、滿洲に於て與へられたる我特殊の使命に鑑みて之を滿洲に設置することを認識ある措置とする、既に國家的事業であり、滿鐵が夫れに犧牲を拂ふ機構に出發してゐる問題である滿鐵の使命――卽ち滿洲に於ける我特殊の使命を滿鐵創業當時の意識に蘇生せしめて、其犧牲を特殊使命遂行に現示する意圖を以て、南滿洲に之を建設することを提唱することが當然であることは疑ひを容れぬ。

吾人は今更昭和製鋼所の問題を捉らへ來りて論議を好むものではないが、頃日滿蒙問題に就て諸般の檢討が行はれてゐる際我生命線としての滿洲に於ける所謂特殊使命の遂行にこそ、此の如き國家的事業を顧りて指導的前衛となし滿蒙政策の展開を望まんとするもの、軍事的要素の構成のために我領土內でなくてはならぬといふが如き提唱は滿洲に對する認識の不足から生ずる全然誤れる觀點に立つものであるから取るに足らぬ。要は經濟的犧牲の失ふ所を他面に把握する最も有意義の方法として滿洲の地を擇んで設置すべきものであることを切言する。

野菜の不賣同盟に支那商務會が調停　長春署では斷平拒絕

野菜行商人の不賣同盟は決行以來本日迄にすでに五日間續けられたが不賣同盟者よりも在住內鮮人一萬二千の者が平氣であるため附屬地商務會は仲裁のため立つて十七日午前九時、長春警察署を訪問、井上、三上兩警部と會見後更に署長と會見したが一切を拒絕した、今後尙此種運動があるものと豫想されてゐるが、既定方針に依然受け付けぬことに決定してゐる

駐剳隊經理官が自ら野菜を買入　城內市場に赴いて

長春駐剳第四聯隊では多數軍隊を擁してゐる關係上野菜買入は相當重大問題であるが、御用商人の城內における野菜買入を妨害するにおいては軍の威信にも關する事であるし又軍としては駐在地に購入できる品物を他の妨害によつて買入れが出來ないのは以ての他であり、且參謀長から電命があつたので十七日四聯隊經理官自ら仕入れることゝなり午前五時城內野菜市場に赴き金十六圓餘を買入れ四臺の荷馬車に積んで八時頃引き揚げたが、同經理官には武裝兵十名他に憲兵が附き添つたが公安局で十數名の巡警を派し暴行などの不祥事が起らないやう取締り、一方商人が暴利をむさぼらぬやうに嚴重警戒させた、しかして軍では今後御用商人をして買取らせるとするが、その御用商人に暴行を加へることある場合は斷乎たる處置に出づることもあるべしと支那側に通告するところあつた

日露人の行商許可

長春警察署では十七日武波署長の命令によつて、十二名の行商人の許可を取消した、而して同日十一時より召集された監督者會議の席上において署長は行商人の許可取消後の取締及び取消に對する前後の事情を說明する處あつた、尙日鮮露人で行商の希望者には早速許可する方針となつた、長春市民は今回警察署のとつた強硬な態度を頗る好感をもつて迎へてゐる【長春電話】

綿糸布統稅徵收反對　貿易商代表交涉

奉天貿易商組合代表は財政廳當局に於て綿糸布統稅改定規則を邦商に適用せんとしてゐるのに關し十五日午後直接同廳を訪問し之が撤廢方を交涉したが同廳では中央政府の命なりと稱しこの要求を容れず逃げたやうである【奉天電話】

豫算三十萬圓で滿鐵旅館を改善

◇田原拓務省殖產局長談

【東京特電十七日發】本春四月滿鐵關係沿線の旅館を滿鐵旅館事務所の統制下に收め旅館設備の改善充實を目指したのはまだ人々の記憶に新なる處であるが今回一層積極的にその充實を圖ることゝなり先日滿鐵側から認可を求めて來てゐる、費用總額は僅々

三十萬圓 に過ぎないが、然しこれは大いに意義あることゝ云はねばならぬ、卽ち緊縮節約とは遂に窒息を思ふものではなくして、いやしくも伸展し得る部分に對して充分の設備を以て一層積極的に活路を開かねばならぬ、實に近來の旅行趣味の向上、實際的な人間の活動に對して、沿線の大都會はともかく、撫順の如きすら旅客に慰安を與へる程度の旅館を持たぬ有樣である、旅の印象はやがてその土地に關する論評の基礎を爲すことは、今更いふ迄もない事である

長春邊で もその方面の設備は充分でないと聞いてゐる、只現在の豫算では新しいホテルの新設等は到底不可能であるが、せめて在來のものゝみでも改善をほどこし旅客に好印象を與へたいといふのである

漢代塼墓の發掘

貔子窩前牧城附近における

森　修……（上）

一、

遼東半島における古蹟に關する文獻は甚だ乏しい、從つて之等の文獻を通じて調査することは殆ど不可能であるが、近くは東亞考古學會の旅順西南牧羊城並に附近に散在する古墳發掘、貔子窩東老灘の遺蹟發掘、古いところでは京大教授濱田博士の牧羊城附近刁家屯古墳發掘並に同博士の營城子附近塼墓の發掘調査によつて、從來不充分である文獻を聊か補足するに足る結果を齎し得たことは、洵に斯學のために欣ぶべきことゝ思ふ

今や半島各地の遺蹟から發見される樣々の出土品から見て、ほゞ春秋戰國時代までは遡り得る（先史時代の遺物を除き）ものが含まれてゐるが漢時代に降ると、斷然と當時の遺物が增加して來る、それは畢竟漢の進出を如實に物語る一端として注意すべき現象ではなからうか。漢の武帝が元封三四年の間に朝鮮半島の北半を併合してから高勾麗と百濟の侵略のために漸く其地の勢力を放棄するまで四百幾十年間は、海路順風に帆掛して幾多の人士が、遼東半島の南岸を去來したことだらうし、又ある場合は寄港したであらうから航路上からいつても樞要な地域であらねばならぬ、故に斯うした關係にあるこの半島に漢時代の遺蹟の多いことは決して不合理のことではないのである。

二、

關東廳土木課で旅順から周水子に通ずる道路工事が殆ど完成に近づいて、目下營城子驛附近から前牧城間に工事が進められて居る、恰度七月二十九日の暑い午頃、工事主任の石井泉氏から、道路と成すべき地下で塼墓に掘りあてたといふ報告を受けたので、內藤寬氏と余は現場に急行してその調査を命ぜられたのである。

該塼墓は營城子會沙嘴子屯と南方源海家を挾んで石山子濁屯との中間丘陵の地域を占めた前牧城驛から西方約一千五百米、鐵道線路を距ること約七十米の地點であつて、從來は耕作地であつたらしいが、幾分か丘陵を形成してゐた結果、幸ひ破壞の厄を免れて舊態を殘してゐたものである、然るに余等の現地に着いた時は玄室の天井を破壞して、數千年來自然に重疊された內部の封土を掘り上げ而も北壁に添ふた一部は旣に塼床を現し、轉つさへ遺物の斷簡なども外部に取り出されてゐたので、聊か氣拔けの感を抱いたが、注意深い石井工事主任並に現場監督地田君の指導宜しきを得て、それ以上の發掘を中止されたことゝ、前室、側室の兩室へは全く手をつけられなかつたことは、誠に感謝に堪へないことである。

元來塼墓と呼ぶのは（塼、磚、甎は同意）我國の所謂煉瓦で築造された墓の意であつて漢時代最も盛んに行はれた一つである。

從來各地で發掘調査されたところに基いて、漢代の墳墓を形式の上から分類してみると、塼槨墳の外に木槨墳、石槨墳、貝墓等になる、關東州內では未だ木槨、石槨墳の發見された例を耳にせないのである。

更に角之等各形式の構造においては各々の特徴があつて今塼墓の構造についてのみを略記してみると、先づ適宜の廣さ（一般に方形）而して深さに地盤を掘り下げ、底部に方形或は長方形の塼を敷き詰めて塼床を造り、周壁に塼を積み重ねて天井を穹窿とするのが最も普通とする、槨室の數は玄室のみの單獨な場合と、更に前室を設けて二室を有するもの或は先年濱田博士の發掘に係る南山裡刁家屯塼墓の如く五室連續のものもあるが、今回余等の發掘した塼墓は、玄室、前室、側室の三室を有するものである。

概して之等塼墓の多くは、多年の雨水浸蝕で自然煉瓦が膨脹と成れて、穹窿の完全に殘存することは稀であるが、今次の塼墓が玄室を除いて他は殆ど破壞を免れてゐたことは、構造の詳細を知悉する上に絕好の資料である【寫眞は前室入口と玄室並に側室】

市政根本的調査項目

大連市役所では市政根本調査のため新設された市政調査係に過般來決定された調査事項中何れを先に調査すべきかを決めるため十七日午後二時五十分から常設委員の主査會議を開會、仙波、岡野、高塚各主査に市役所から田中市長以下各課長出席し、協議したが、その結果取敢ず左記四項を左記人々擔當の上調査する事とし同三時四十五分散會した

一、大連商工學校に關する件（石井）
一、屎尿塵芥處理に關する件（氷野、矢野）
一、小賣市場制度の改善及び增設に關する件（都留）
一、市における制度改善に關する件（石井）

八相

ルンペンよ進め。　貫山生

◇ルンペン諸君の新職業開拓について先日第一期計畫を發表し、第二期計畫は追つて發表することを約した。もう第一期事業に着手して相當の效果をあげてゐるものゝある頃と思ふからこゝに約束に從ひ第二期計畫を發表する。

◇第一期計畫によつて兎も角數百の同情ある家庭を求めたのだから日用品の行商でもやれば結構商賣になるだらうがそれはさらない、既に多くの行商人のために惱まされてゐる家庭を一層惱ませるには忍びないからである

◇それで先づセメント一袋とコテ一個を買ふ、海岸に行つて砂を一袋採取する、この三品を肩にして以上の各家庭を巡廻するつまり漆喰ひの破損個所を修繕して歩くのだ。

◇各家庭では一寸壁が落ちても床が破損しても自ら直に修繕することが出來ぬものだ、そこで一ケ所十錢二十錢で水だけ借用して修繕して廻つたら各家庭にとつては便利である、殊に當節は住宅組合の家屋が多いから喜ばれること請合だ。

◇かくして幾何かの利益を得たら今度は石灰、ペイント、水性塗料、ボテ、窓硝子、大工道具等色々の材料工具を少しづゝ買込んで手車を挽いて廻ることにすれば一層重寶がられ利益は增すことになる。

◇今では支那人が窓硝子入れとハンダ付け位のものをやつてゐるに過ぎないから先手を打つて小規模ながら極めて輕便に家屋一切の修繕を安價に引受けることにすれば充分商賣になる。

投書歡迎　五十行以內　中傷はさらす

滿鐵タイピストの執務と慰安方法　文書課で改善を考慮

滿鐵は昨年六月の職制改正と同時に能率增進の見地から所謂タイピストプールを作つて文書課と鐵道部、總務課に各三十名ばかりのタイピストを收容し各箇所の書類淨書をさせてゐたがあまりに

能率本位 に流れた結果タイピストの健康を害ふものが續出し且音響のために神經を刺戟するので極度に疲勞するとて問題視されてゐたが最近タイピスト側からも不平が擡頭したが會社側も此等タイピストの休養及び慰安について真劍に研究し始め先づその準備として總務部と鐵道部のプールを合併して文書課所屬とし齋藤主任は十七日附にて轉勤となり辻茂樹氏を主任として改善に着手することゝなつた、プール改善については過日江口副總裁夫人が見學した時その實狀を見てこのまゝでは

健康が保 てまいから何とか休養の方法を講じてはと婦人の立場から好意的忠告を當事者にした程で改善の必要は何人も一致する處であるが改善案として擧げられてゐるのは

一、晝一時間の休養時間を延長すること
一、別室に蓄音器その他の慰安設備を施して目や耳の疲れを癒すこと
一、防音裝置をすること
一、時間外勞働を成るべく廢すること

等であるがその外衞生上の見地からも種々改善すべき點が多い

海から運び來る傳染病が少ない　大連海務局檢疫課が大喜び

盛夏傳染病の流行季、海より渡る黴菌の防止に大童の海務局檢疫課でも本年は各地とも例年に比較して不思議で僅かに上海にコレラ一名を出したのみであり、且つ大連においても恒例の猩紅熱、發疹チフス患者も殆どなく猩紅熱患者二名を出したるのみで小康を保つてゐるが、係員は「何年ぶりかで夏休みらしい氣分が味はへる」と喜んでゐる、上海方面におけるコレラ患者の激減は最近同地の衞生設備並びに衞生思想の向上を裏書するもので「二三年前はよくドロ／＼の生水を呑んでゐる苦力を見たが今年は街の辻に湯の供給所をつくつて專ら衞生に氣をつけてゐる」との上海定期船船醫の言葉によつても了解出來る、一方發疹チフス、猩紅熱患者の激減も山東方面より苦力の渡來の減少によるものであると、尙同檢疫課では漢口方面の水害による各種流行病の蔓延を恐れ當分警戒の手をゆるめないと稱してゐる

記者協會總會　出席者五十名

大連記者協會では十七日午後七時から大連ヤマトホテルのルーフにて夏季總會を開催した、先づ幹事を代表して寳性大連新聞社長の挨拶あり、前滿日編輯局長佐藤四郎氏、石村前大每支局長の幹事辭任による補缺について銓衡の結果名村大每支局長、本社主筆竹內克巳氏が選ばれた、それより晚餐を共にし種々會談したが出席者は五十名に上り盛況裡に同九時散會

高等小學、青訓を補習學校に合併　內務省の原案を可決

【東京十七日發】地方財政整理に關する大藏、內務兩省の聯合協議會は十七日午前十時藏相官邸に開會內務省原案たる

一、中小學校教員初任給一割引き下げの件（七年度より實施）
一、高等小學、青年訓練所を廢し實業補習學校に合併しこれが整備擴充を圖る
一、學校建築設備費節約の件

につき協議の結果原案通り意見の一致を見たので二十五日頃大藏、內務、文部三省の聯合協議會を開き右について文部省側の意見を聽取する筈

滿鐵重役會議

滿鐵の定例重役會議は十七日午後一時半より三時まで開かれ正副總裁沿線視察日程その他に就いて協議が行はれた、なほ伍堂、木村兩理事は月曜の定例重役會議に出席するため每週土曜日出連月曜日夜離連歸任することになつた

撫順不動產事件解決

撫順不動產會社前重役に絡まる不正事件はその後奉天總領事館で取調べ中であつたが松井、古賀、新井、松井の四氏共犯罪は認めるが改悛の情顯著なるため起訴猶豫になつた旨十七日午後零時三十分發表になつた【撫順電話】

ズ總領事送別宴

今回本國に歸國することになつた駐奉勞農國總領事ズナメンスキー氏のため在奉各領事は十五日夜ヤマトホテルに於て送別會を催し更に十七日夜は滿鐵公所長代理長谷川氏及外事警察課長[illegible]氏が同澤倶樂部に於て送別會を開催したがズ總領事は廿日哈爾賓シベリア經由で歸國の由【奉天電話】

八月小賣物價

【東京十七日發】日銀調査八月十五日小賣物價百品中騰貴十二品、低落十一品、保合七十七品、總平均指數百三十三、九で七月十五日の百三十三、八に比し一厘騰貴である、なほ小賣指數も卸賣物價に連れ一厘方騰貴した

塚本長官首相訪問

【東京十七日發】塚本關東長官は十七日午前十時若槻首相を訪問し所管事項の報告をなした

週間「滿洲評論」

科學的で公正な支那事相に對する批判と評論を目的とする週間新聞「滿洲評論」の創刊號（八月十五日發行）が愈々書店に出たが同紙の責任編輯者は我が評論界における支那問題の權威者として令名ある橘樸、野田蘭藏の兩氏代表者は青聯理事小山貞知氏であつてこれに配するに社同人はいづれも政治的にも經濟的にも極めて自由な立場にある一流の各部門のエキスパートを網羅して居り每週土曜日に支那滿洲關係の內外文獻資料並政治經濟社會記事の解說、時事評論等を滿載して發行する筈であるが支那問題に對する正確な認識の必要が朝野に喧しい折柄同紙の今後の發展は極めて注目される因みに定價十錢一年分四圓で市內山縣通大倉ビル內に發行所を置いてゐる

鮮滿問題號

東京芝公園にある實業公論社にては時節柄朝鮮及び滿蒙に關する諸種の問題を蒐錄して標題の如き特別號を發行する由

ばいかる丸船客

【門司特電十七日發】十九日大連入港豫定のばいかる丸の主なる乘客諸氏

佐藤軍縮全權（駐白大使）、同夫人、本庄關東軍司令官、天野旅團長、倉橋明大講師、關東廳航空官加藤正美少佐、住友信太郎、中西家太郎、齋藤仁平、津久井誠一郎、百武晴吉、飯田倉太郎、日活女優酒井米子一行七名

關東軍辭令【東京十七日發】

關東軍司令部附　步兵大佐　稻田正喜藏
待命被仰附

人事

▲多門二郎氏（第二師團長）本庄新軍司令官に申告のため二十日午前九時十分旅順驛着列車にて來旅の筈

大觀小觀

滿蒙地方巡廻中の中村大尉一行慘殺事件は近來の奇ッ怪事だ▲正式の手續き正當の方法を以て旅行して居るものを何等の理由なく捉へ▲而も何等正式の手續きを執ることなくこれを處刑し且其處刑の方法が慘酷極まる虐殺であるに至つては實に言語道斷、沙汰の限りだ▲殊にその加害者は正規の任命を受けた支那の官兵である▲隨つてかの匪賊の兇行や、無智な暴民の發作的暴行とは全然わけが違ふ▲支那側は何かといへば直ぐ不平等條約の不當を鳴らし治外法權の撤廢を高唱する▲それもいゝ、支那側の立場として見れば國內對策としてそれも或は當然かも知れぬ▲然しこれが匪賊や暴民の行爲ならばいざ知らず官兵自らの不法行爲であり暴虐であると云ふ事實に見ても▲我等は支那が一たい何處にさういふ主張をなし得るの根據があり權利があるかを更めて疑ひたくなる▲それは兎に角、この慘虐事件に對する我等同胞の憤怒殊に軍部の激昂が果して如何なるものであるかを支那側もこの際自覺せねばなるまい▲外交々渉に移つた曉は賠償、責任者の處罰、將來の保障等わが要求の一點たりとも斷じて讓歩し妥協すべき事柄ではない、と知るべし。

市況（十七日）

株式　內地株呆槍　當市閑散

內地主力株の大引ボンヤリを入れて當市も氣乘らず地場株見送り東新は八十錢安に引けた

後場

◇延取引（單位十錢）

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	—	—	—	—
新豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
大新	—	—	—	—
東新	—	—	—	—
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商品　綿糸弱保合　麻袋變らず

綿糸●大阪三品大引は當限五十錢安中物一圓攝み安先物十錢高と不味を入れ當市氣沬ひ閑散

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十二月限	一二二五	一〇

出來高　十梱

麻袋●（出來不申）

錢鈔　標金保合　當市變らず

上海標金の保合を眺めて當市變らず

◇定期後場（單位錢）　寄付　高値　安値　大引
期近　[illegible]
出來高　期近七十六萬圓

◇現物後場（單位錢）　銀對金　銀對洋　金對洋
一時半　[illegible]
二時半　[illegible]
出來高　銀對洋　三十圓

奧地市況

▲奉天票　現物　一四、三〇〇
▲奉天大洋　現物　四二、四〇
▲開原大洋　現物　四二、五〇
▲安東鎮平銀　當限　五九五　五九七／先限　五九五　五九六
▲哈爾濱大洋　現物　三四、八〇〇　三四、七七五
▲哈爾濱大豆　十月　九六〇　九六〇／十一月　九四〇　九四五
▲同　小麥　九月　一、四八五　一、四八五／十月　一、四七〇　一、四八〇／十一月　一、四七五　一、四八〇

市場電報

神戶特產

大豆現物　四二〇　先物　三二〇
豆粕現物　一〇一　先物　[illegible]
滿洲小麥
豆油現物

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	七九五〇	七九五〇
鐘紡新	七一二〇	七〇九〇
大紡	一九三八〇	一九三二〇
鐘新	八三三〇	八二九〇
東株	不申	不申
東新	一三三〇	一三三五〇
日糖	四〇六〇	不申
郵船	不申	不申

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一四一三〇	一四一三〇
東新	一三三六〇	一三三七〇
五品先	不申	一一〇
豆信	不申	不申
豆新	不申	不申

東京株式（短期）

	東新	鐘紡
寄値	一三九〇〇	一九三六〇
引値	一三三三〇	一九三〇〇
高値	一三三〇〇	一九三六〇
安値	一三二〇〇	一九二九〇

東京期米

限月	後場寄	後場引
八月	二二七九	二二五三
九月	二二二〇	二二〇五
十月	二二七〇	二二五〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
八月	二二二三	二二一五
九月	二二二三	二二一二
十月	二二九七	二二八二

神戶期米

限月	後場寄	後場引
八月	二二二九	二二一二
九月	二二九三	二二六七
十月	二二五九	二二三九
十一月	二二六〇	二二三六

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
八月	一一七〇〇	一一七四〇
九月	一一六二〇	一一五九〇
十月	一一三七〇	一一三八〇
十一月	一一二八〇	一一三〇〇
十二月	一一二三〇	一一二一〇
一月	一一二〇〇	一一二一〇
二月	一一一六〇	一一二一〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
八月	六四四〇	六四六〇
九月	六五七〇	六五四〇
十月	六六二〇	六六二〇
十一月	六四五〇	六四五〇
十二月	六四六〇	六四五〇
一月	六四九〇	六四九〇

家庭

あっさりと清楚に 夏 洋裝の時のお化粧
自分の容貌や肌色を考へて 仕上げをなさい

夏になって急に洋裝に變った婦人方の涼しげな姿を見るのは嬉しいことですが、中にはお化粧だけは和服のまゝのを踏襲してゐられる方が少くないやうです、洋裝に際しては和服の場合でも夏分は餘り技巧的な濃厚なお化粧は暑くるしい感じを伴って却って醜いものです洋裝の場合には尚更あっさりと清楚に裝って欲しいものです、で一般の外出に皆さんが一番よくお召しになるアフタヌーン・ドレスとかいろ／＼な夜の集會やダンスなどにお召しになるイヴニング・ドレスの場合とかにふさはしい簡單なお化粧を申上げませう

先づ アフタヌーン・ドレスを召す場合なら粉化粧をお勸めします、粉化粧に何より大切なのはバニシング・クリームの選び方です脂性　荒性と一口にいひますが十人十色でそれ／＼違ひますから、自分で幾つものクリームを試みて一番肌に合ふのを選ぶべきです、最初クリームを萬遍なく顔から襟にかけて塗り、あとを熱いタオルでおさへます、次にさっぱりした化粧液を脱脂綿に含ませてそれでクリームの脂氣をすっかり拭ひ去り、もう一度バニシング・クリームを薄く全體にのばします

次に 粉白粉をつけるのですが、黄色、薄い褐色、ピンク等の色の中から一番自分の肌色を綺麗に見せるものを選び、或は調合してこれをパッフにつけて鼻柱から顔全體を押へるやうにして衿まで延ばします、二三回つゞけて脱脂綿をぬらして眉、睫、唇の白粉を落し、極薄い方の他は眉墨もやめて、明るい色の口紅をうっすりと目立たぬやうにつけます

晝間 の外出には右の化粧法で結構ですが、明るいシャンデリアに照らされるイヴニング・ドレスやデコルテには粉化粧では一寸さびしい氣がします、こんな場合にはむしろ水白粉をつかった稍濃目のお化粧が適當でせう、そしてこの服裝は上半身を殆ど露出しますからお化粧に先立ってまづ入浴する事が必要です、入浴したら十五分乃至二十分そのまゝ置き脱脂綿に化粧水を含ませて顔、衿、腕をきれいに拭きとります、衿にはバニシング・クリームを薄く全體につけ、水白粉か或は練白粉を化粧水でのばしたものを板刷毛につけて衿から胸、背の部分までぬります

今度 はその半分位の濃いさの白粉で顔全體と肩から腕全部を筆刷毛で塗り、殘りの白粉で更に衿と顔を刷きます、この場合白粉の濃淡や境目が見えぬやうに氣をつければなりません、これがすみましたらバニシング・クリームを手の平でのばして押へるやうに顔、衿、腕につけ粉白粉をパッフにつけて、その上から刷いておきます、次に眉墨、頰紅、口紅、睫墨などで仕上げをするのですがこれがなか／＼大切な點で自分の容貌や肌色をよく考へてなるべく長所を生かし短所を補ふやうにしなければなりません

宴會 の場合など食事中に口紅が落ちたり色が變ったりするのは實に見苦しいものですからその邊も考慮に入れる必要があります、かういふ場合の化粧は努めて纖細な曲線美を生ず必要もありますが、あまりけば／＼しい化粧や、華々しいメイキャップはその人の品性を下劣に見せるものです、この他マニキユアも忘れてはなりません、以上は洋裝の場合のお化粧ですが粉化粧の方は普段着の和服に、イヴニング・ドレスのは和服の訪問着程度の場合に應用してもいゝと思ひます

すました姿で 熊さんが拳闘

拳闘熱は日本内地にもます／＼高まって來てこの頃は女性ファンも押しかけるほどになりましたが、歐米では勿論本元だけあって盛んなことはいふまでもありません、ところで拳闘といふのは人間同志のやるものかと思ってゐたらドイツでは熊公を相手に自分の力量を試さうといふのが現はれて毎日々々猛闘をやってゐます、熊は溫順であるが力に至ってはその底強さ到底人間の及ぶところではないといふので拳闘家のよい稽古臺だとあります、寫眞で御覧の通り口だけは用心のため頑丈なマスクをはめてあって熊公にとっては唯一のハンデイキャップをつけられたもの、熊公の名はアウグストと稱ばれ年は二年八ケ月、曾て米國へ拳闘興行に行って拳闘家としての體驗を充分修得してゐるといふことです

住居を主とする座談會 (六)
生活樣式や服裝は漸次簡素にしてゆくこと

ですが、美しいものを身につけたいといふ欲望は殆ど本能的なものとさへ思はれるのです

村井● どういふ點から見てさういふことを仰しやるのか知りませんが、美といふものは時代と共に變って行くものぢやないでせうか、私は胸高くあの大きな帶をキユッと締め上げたのを見ると醜惡だとさへ感じますが

越智● それは女性を人形と見、男性の玩弄物と考へた時代の美です、この頃女學校は何處も洋服ですが私の學校へ入ると直和服を着たがります、一尺八寸から二尺もある長い袖をブラ／＼させて「先生！何と優美でせう」なんていゝ氣になってゐる生徒も少くありません、自分をまるで人形と思ってゐるやうなこんな人たちが女高師の生徒かと思ふと情なくなりますれ

村井● 奈良といふ土地柄がさうさせるのではありませんか

伊佐● それにあの舊式な寄宿舍がわるいんでせう

越智● 婦人服のいゝのは衞生的な點です、冷こむ所やつゝまればならぬ所はちやんと包み、襟や手くびや裾の開ければならぬ所はちやんと開けてあります、又簡單に脫いだり着たりの出來る點も大變いゝのです、夏だけは洋服がいゝけれど冬は冷るといふ方もありますが肝心な所を包まないからです、靴をぬいだら風邪をひくといふ方もありますがそんな方は西洋人のやうに靴カバーを穿いたらいゝのです、とにかく男が既に一樣に洋服になったところから見ても、女子も將來當然洋服に變りますれおそくも百年二百年の將來には……

今西● 私も公的生活ではもう十數年洋服を着てゐますが、和服では仕事が半分位しか出來ない樣です

細宣● で先生の仰言る世界人のよろこぶ日本服といふのは世界人のすべてに着せやうと仰言るのですか？日本品を海外に出す意に……

越智● 勿論それでなくては殆ど意味がありません

今西● 能率とか作業を主とした勞働服は均等された服が出來るとしても衣裳美といふ點から見た和服は恐らく何時になっても滅びる時がないだらうと私は考へます、もっとも經濟上の行詰りからどうにもならない場合は別

皺のばし
心の樂しい人は常に若々しい

睡眠が健康上大切なことは知られてゐますが、美容上にはどんな關係があるかはあまり知られてゐないやうですからそれを申上げませう

どなた でも安眠した後ではいつか目の縁の苦勞皺が消え、眼瞼のはれも引き老の象徴である眼のまはりの隈もなくなります、又疲れたときには目立って現はれぐっすり眠って疲れが恢復しますと消えてしまふ鼻から口へかけての醜い線も睡眠の効果によって緊張することを經驗しませう、斯うした意味からしましても睡眠は最良の皺のばしともいへます、それから遊戯もまた必要であります、遊戯は愉快な氣まぐれでせう、アメリカにはこれが殆どなくフランスのジョア・ヂユ・ヴイブルのやうなものもありません

何でも 我を忘れるやうな樂しみを探し出すことが必要であります、讀み物でも、競技でも、面白い仲間でも何時でも若くあるやうに大いに笑ひ騒ぐのです、常に心の樂しい人は常に若々しい面影をみせてゐます

滿洲の女性へ
世話女房型であれ
放蕩な夫をもった妻の心掛け

大連羽衣高女校長　岡内半藏氏談

嘗いといはれやうと私の理想に描く女性は世話女房タイプの女性です、従って私の學校ではこの頃流行の所謂モダン女性でなくて堅實な良妻賢母型の女性の養成に力めてゐるわけです、といって何も昔のまゝの女性たれといふわけではありません、目下の所だって今日まで生きてゐたらあの「女大學」に幾多の訂正を加へたであらう事は明らかです「女大學」に現はれてゐる女らしい女、それに近代の教智を加へて理想的な

昭和 の女性が完成されるのです「日本人は女性を輕蔑する國民だ」と外國人は云ひます、日本人にもこれを承認してゐる人が少くありません、しかしそれは習慣の相違、禮儀作法の相違です、西洋では人前で女性を尊敬していたはるのが儀禮ですが、東洋では、特に日本では人の前で女性を卑下するのをよしとしてあります、しかもこれは社交上の形式で、家庭に於ける女性の地位は東洋でも西洋でも大した違ひはありません、否日本の女性の方が却って

權力 が強いかもしれません、日本の女性は社會の表面に立って活動することが勘いだけ、家庭内では寧ろ女の力が強い位です、かういへば或は嬶天下禮讃と見られるかもしれません、嬶天下結構しかもそれはあの芝居や講談物に見るやうな夫をあごで使って得々としてゐるやうな女を指すのではありません、どこまでも女らしく家政をとゝのへて夫の威嚴と尊敬を克ち得る女、そんな妻であってこそ眞に家庭内の權威を握れるわけです、といって餘りに家政に沒頭し、或は子供にかまけて

自身 の身だしなみも忘れ疲れてかへって來た夫の事などまるで構はないといふやうでは却って家庭の平和をみだします、妻としては夫を家庭にとゞめるだけの魅力は是非あってほしいものです美味しい料理を拵へるのもその秘訣の一つです、おいしい餌のある所にはどんなものでもよって來ます、美味しい料理と、さっぱりと化粧した妻と、そしてやさしい妻の心づかひがあれば大概の夫は「やっぱり自分の家が一番いゝナ」と思ふでせう、これは當然妻として心がけなければならぬ重大な點でないでせうか、ところが世間には往々「宅では

今晩 も又宴會ですのよ」とか「主人はうちでお夕飯を頂くことは數へるほどしかありませんの」とか得々と吹聽してゐる奥樣方も少くありません、夫に「うちよりいゝ所はない」といふ感じがあれば斷り切れない、どうしても出なければならない宴會といふものはさう多くはないだらうと私は考へるのです、又中には夫の留守中外を遊び歩いて、おひるは三越の食堂あたりで御馳走を食べてさて夕方疲れ切って

お腹 を空かして歸って來た夫に「ね、今晩は簡單に罐詰ですましませうよ」ではいくらおとなしい夫でもつひ足が外へ向くやうになってしまひませう、ですから放蕩する夫をもった妻はかういふ點を充分反省して見るべきだと思ひますれ

滿日各地版

上流地方の豪雨で鴨綠江また增水

各地の渡船交通杜絶

遼陽振興策協議

專門委員をあげて眞劍に調査研究

……後專門委員を舉げて眞劍に調査研究することを申合せたる外、聯合會から在住建築業者の不況を緩和するため遼陽に於ける滿鐵關東廳、軍部の工事は地元業者の請負入札に附せらるゝ樣期成會から申請されたしとの申出あり滿場一致可決午後十時散會したと

有意義に暮して暑中休暇も終る

奉天の各小學校　十七日から學期始め

……更に八月五日から一週間も春日町の夜店に出て商品販賣の

實習　しかも何れも見事な成績を納めて人も心附かぬ嬉い修養、附屬小學校ではせめて夏休みだけは兒童をノンビリさした氣持にさせない親以上の心から課題も極僅かにして海濱、山間等の聚落……こうして兒童さ職員さが親みあって働かながらしかし立派になしさげる主義で色々な興味あり身のためになることを

敎へ　その間自然趣味を以て迎へられる精神的に肉體的に得る處決して尠しとしない……かうした意義あり興味ある夏休みも十六日を以て全く終りを告げた、心氣一轉して登校する可憐な兒童の姿こそ男々ししい賴もしいものである

濱本聯隊長初登廳（遼陽）

急速に寂れゆく浦鹽の邦人部落

―痛々しい細り方

【ハルピン】浦鹽からの最近の情報に依ると浦鹽の日本人部落が急速に寂れつゝあるこさを傳へてゐる、殊に浦鹽でも長い歴史を有ち、大世帶であった鮮銀が去月十五日を最後に總引揚げを行ってからは、寂れ方が一入はげしくなった、その後個人經營の野里時計店主は密輸嫌疑で拘引され、川崎汽船の林田もこれに次ぎ、日本人間でも有力者であった市川市會議員が歸國を押しつけられる等々、今では浦鹽日本人部落さいへば、國際、商船組、川崎の各船會社事務所さそこに働いてゐる者に過ぎなくなったそれで目下浦鹽日本人小學校に通ってゐる生徒は三、四人にまで減ってしまひ、先生の方が多い位さなってゐる、生徒の數が五、六〇にも達してゐたのもついこの間のこさゝ思へば浦鹽居留邦人の細り方は今更の如く痛感される

巡査溺死す

【安東】北鐵警察署松城駐在所首席巡査部長野田深作氏は十三日午後零時三十分頃巡察勤務中忠滿江上流の渡渉地點に於て增水五尺の同江を渡渉せんさし激流に押流されて溺死した

朝鮮食刀を揮て女房を慘殺

新義州府內の慘劇

【安東】雨季さは云へ降りすぎ降らすみの陰鬱な日の續いて重苦い空氣に包まれた十四日たそがれ時、新義州府內彌勒洞に血腥ぐさい女房殺しの慘劇があった、加害者は同洞一五七鐵工金用鉉（三〇）で被害者は同人妻卓用春（二〇）である、兩名は八年前から夫婦關係を結び同棲し十歳になる夫の連子さ三歳にある

實子と　四人暮しなるが金用鉉は鐵工さして安東縣に通って居たが最近は失業し毎日自宅で遊んで居たものである慘劇の原因は痴情關係さ云はれて居るも被害者卓用春にはこれさ取り立てゝ云ふだけの浮氣沙汰もなく情夫も持って居ない模樣で結局加害者の嫉妬がもさになったものさ見られるが夫婦間には昨年頃から喧嘩の絶え間なく家庭にはいつも面白くない風波が漂って居た、今回も慘劇の前日から喧嘩を續けあまりに亭主が燒いて女房を虐めるので例に依って別れ話の大詰さなり同日午後七時頃卓用春はいよ〳〵離別の決心を示した所酒を煽って酩酊して居た金用鉉は捧つさ一時に昂奮し傍にあった朝鮮式食刀を取るなり立上って女の襟髮を摑み電光一閃顏面目がけて深く突き刺し女が

悲鳴を　あげて昏倒するや更に數回續けさまに同じ首筋を滅多斬りに斬り付け女の絶命するを見澄まし鮮血の滴る食刀を提げたまゝ附近なる彌勒洞駐在所へ自首して出た、同所では直に本署に急報したので田中署長、木村道保安課長はじめ係官出張して檢證を遂げたが加害者金用鉉は目下本署で取調中である

生ける屍

奥地をさまようちに　變り果てた憐れな姿

【鐵嶺】數年前當地料理店新月から出て醜業婦稼業をなしてゐた元松カチ（二三）は新月の閉店さ共に親戚に當る法庫門百津某方に預けられてゐたが其中蒙古浪人の大石某に唆のかされて奥地に入さ知人は勿論郷里さも全く音信を斷ったので兩親は娘の身を案ずること少からず屡々鐵嶺署に保護方を依賴して來た、しかし蒙古の奥地警察の保護は勿論音信も出來ぬ地さて如何さも手のつけやうがなく其儘さなってゐたが其中大石はカチを棄て何處にか姿を晦まし生活に窮したカチは支那人相手に醜業婦さなり猛烈な梅毒を感染して白痴同樣さなって數日前何者さも知れぬ邦人に連れられ奉天に來て棄られ鐵嶺に傳って來た、目下警察で保護中であるが生ける屍にひさしい境遇で親不孝の末路こそ憐れである

全撫順の水泳大會

【撫順】水泳界年中行事中最大の催し「第七回全撫順水泳大會」は近來にない惠まれたる好天十二日日曜午前十一時十分選手五十米をきっかけに全滿洲夏ならでは見られぬ爽快清新無比のレースが次から次へさ展開された、觀衆亦頗る多くプールの周圍を完全に埋む、カンカン帽、色さりどりのパラソル、料亭邊の美形まで黄色い聲の應援等頗る賑はひを呈した、定刻十一時大會長石橋米一氏開會の辭を述べ奥澤審判長競技に關する注意あり各プログラムを追ふて大接戰が演ぜられたが最も興味あったのは當日の呼物「川中島騎手の合戰」大小河童の「西瓜取」並に撫順創始のウオターボールの團體競技最後のダイビング等であった各競技中受賞者主なる記録次の如し

▲選手五十米自由型　一着塚本（二九秒二）二着藤本、三着秋村
▲子供五十米自由型　A組一着村上（三八秒中學）二着桝永、三着松浦△A組一着勝田（中學）△C組一着石田（永小六年）△D組一着松本（永小五年）△E組一着柏木（永小五年）△F組一着秀島（千小高二）
▲大人一般五十米自由型　一着倉又（三三秒二）二着川口、三着筧（工實二年）
▲選手百米自由型　一着相原（一分十四秒六撫中四年）二着藤本（工實二年）三着筧（古城子）
▲女子三十米自由型　A組一着貢地（三四秒九高女二）二着高梨、三着矢野△B組一着石塚（三九秒五、千小五年）二着江口、三着岩田
▲男子三十米自由型　A組一着保阪（三十五秒五）二着楓山、三着坂本△B組一着原園（三十秒六）二着岡本、三着平尾
▲大人三十米水中徒歩競爭　A組一着阿部、二着橋本、三着堤△B組一着小川、二着山本、三着濱田
▲男子五十米　A組一着大久保（四五秒六、永小五年）二着山崎、三着大內△C組一着今水（五〇秒四（永小五年）二着林（普學）三着山內△D組一着升永（三八秒七、永小六年）二着繩（普通學校）三着石田△B組一着佐藤（四三秒五、中學一年）二着松浦、三着藤吉△E組一着定別當（四〇秒）二着村上、三着秀島△F組一着立野（四三秒六、中學二年）二着田坂、三着藤本
▲選手二百米胸泳　一着塚本（三分三〇秒）二着小田、三着三木
▲一般自由型五十米　一着小川（四十一秒二）二着森本、三着尾崎
▲選手百米背泳　一着平橋（一分四十三秒一）二着山崎、三着原
▲男子百米自由型　A組一着升永（一分三十六秒八、中學）二着藤吉、三着田坂△B組一着村上（一分二十八秒九、中學二年）二着秀島、三着定別當△C組一着石田（一分五十三秒八、永小六年）二着曾田、三着佐藤
▲女子五十米胸泳　一着貢地（一分八秒、高女一）二着矢野、三着二宮
▲選手四百米　一着川崎（六分三秒五）二着相原、三着小田
▲一般百米胸泳　一着松浦（一分五十五秒二、中學二年）二着本宮　三着藤永
▲潜泳五十米　一着三木、二着尾崎
▲中學生五十米背泳　一着升永（中學）二着藤吉、三着川村
▲千金小學對永安小學AB對抗リレー　一着B組永安小學（勝木、大久保、山崎、豐田）二着永小A組、三着千金小學（本リレー優勝組には塚本文具店寄贈の優勝カップを授與）

前記各等入賞者は賞品を授與され斯て近來ない盛況裡に午後三時半終了した

奉天市民水泳大會

十六日擧行

【奉天】既報奉天市民水上競技會を兼た選手權豫選大會は十六日の日曜日午後一時より奉天プールに於て開催された、連日の降雨もスッカリ上り水泳日和に惠まれたゝめ參加者多數で觀衆も會場滿員の盛況を呈し殊にダイビングに潜水に觀衆を喜ばせ午後四時半盛會裡に解散した、その成績は左の如し

▲選手八百米リレー　一着A組（石原田、央弟、史兄、川野）十二分十一秒七、二着B組（加藤、岩本、高木、荒木）
▲少年五十米自由型　A組一着小久保、二着眞田、三着田中、B組一着近藤、二着岡崎、三着橘高、C組一着染谷、二着吉木、三着濱崎、D組一着桂、二着浦、三着重宮、E組一着岡戸、二着金藤、三着淺野
▲選手五十米自由型　B組一着加藤（卅三秒八）二着藤吉、三着川野
▲百米背泳　一着荒木（一分卅三秒五）二着宮原
▲四百米自由型　一着史兄（五分五十六秒四）二着石原田、三着史弟
▲少年百米　A組一着桂（一分四十一秒）二着中村、三着染谷、B組一着岡戸（一分二十二秒八）二着金藤、三着淺野
▲選手百米自由型　一着川野（一分九秒九）二着濱崎、三着加藤
▲選手二百米自由型　A組一着荒木（二分五十八秒三）二着加藤、三着高木、B組一着川野（二分四十三秒四）二着石原田
▲少年四百米リレー　一着彌生（染谷兄、坂本、矢垣、染谷弟）
▲千五百米　一着史兄（廿三分卅六秒一）二着荒木、三着史弟

支那人慘殺死體

安東江岸草叢に發見

【安東】十五日午前九時頃江岸通安東挽材會社裏手堤防の草叢に中國人の慘殺死體が遺棄されてあるを通行人が發見安東警察署に急報して來たので國武司法主任は世良警部補以下係事を隨伴現場に急行檢視し取調べるに胸間を小刀を以て抉られ即死して居り此の被害者は新義州彌勒洞居住の中國人苦力趙明安（■）にして去る十三日午後三時頃家族一同歸國するため嘗て貯蓄せし金二百圓を兩替すべく來安し兩替を終って歸新の際同日午後八時頃前記堤防上に於て殺害されて所持金を奪はれて叢內に投げ込まれたものさ推定され當局に於ては死體を家族に引渡すさ共に極力犯人逮捕に努めてゐる

7—4 撫順大勝

對松山高商戰

【撫順】高等專門學校西滿球界の雄「松山高商」對「撫順」野球戰は殘暑未だ去らぬ十六日撫順球場で行はれた、バッテリー松山小松、門田、稻垣・撫順隅野、小寺、佐野、球審吉野（正）壘審勝木、有吉川三氏審判裡に松山先攻にて午後四時十五分開始、この日久しくゲームに餓へきつた觀衆は定刻一時間前より球場さして雪崩込みスタンドは勿論兩外野まで正に鮨詰る如き大入、戰ひは撫順の打撃振ひ且つ隅野、小寺兩投手近來にない出來で松山軍の打撃を完全に封じ加ふるに高商軍のエラー續出徹頭徹尾高商軍を壓迫七對四で撫軍大勝、閉戰六時二十分、オーダー經過次の如し

（松山）
7632948115
本島柳垣武原澤松田松
中高稻光太長小門北

（撫順）
6857341129
島田松邊原田野寺野山
小岡成濱出高隅小佐西

得點	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
松山	1	0	0	0	1	0	0	0	2	4
撫順	0	3	0	0	2	1	0	0	1	7

△第一回　（松）松本安打中島二徧失に生き一死後稻垣一飛失に松本生還後續二者凡退（撫）三者凡退△第二回　（松）三者凡退（撫）二死後走者二、三壘に據るさき佐藤中右間に絶好の二壘打をかっ飛し二者生還次で西山の安打に佐野還り三點を奪ふ△第三、四回　兩軍無爲△第五回　（松）松本中堅橫を拔く三壘打をかっ飛し捕手暴投に生還（撫）岡田二徧失に生き一死後渡邊三徧失走者二、三壘にある時隅野の安打に二者生還△第六回　（松）光武の一安打あり（撫）一死後小島安打、岡田三振後成松の二壘打に小島生還（松〇、撫一）△第七、八回　兩軍無爲△第九回　（松）長澤、門田四球を利し二死後中島の右翼安打に二者生還（撫）成松、渡邊安打、出原遊徧一死後高田遊徧失に成松生還

撫中生四名

馬賊に襲はる

【遼陽】撫順中學生四名は十二日化石採取のため煙臺炭坑に赴り同日午前十一時炭坑の南方二里餘の灰窯村附近無名山高地に到着した際突然畑中から四發ばかり小銃の御見舞を受けたのに驚き一目散に炭坑へ馳戻った因に最近匪賊の橫行甚だしく瓜畑の番人や豪農等の私設護衛兵が馬賊さ誤信し威嚇的に發砲するこさ往々あり釣魚や山遊びに行くこさは餘程注意されたしさ

馬賊二名護送

【鐵嶺】過般四平街に於て逮捕されたる鐵嶺縣大窪子出身馬賊頭目五洋の部下長江事于殿臣（三八）及び中山事董玉山（三〇）の兩人は其後本署に於て取調べの結果罪狀明白なるを以て十五日午前十一時一件書類さ共に支那側公安隊に引渡したが公安隊では分局長の進退問題まで惹起し大窪子全部落民が割金を強奪せる犯人さて警戒頗る嚴重を極め附屬地境界に荷馬車を準備し引渡しを受けるや即時馬車に乘せ城內に向ったが沿道は物見高い人々で黑山を築き其中を悠々揺られながら途中で眞瓜などを買ひ求めパクつきながら護送されて行った

歸鮮華人增加

【安東】鮮支人衝突事件の鎭靜に歸して以來支那人にして朝鮮復歸を爲す者漸次增加し安東通過陸行する者のみに就て見るも先月下旬は退鮮九百三十六名に對し入鮮六百五十七名差引三百二十一名の退鮮者增加さなって居たが本月に入るさ共に全然反對さなり一日より十日迄の統計によるさ入鮮者一千二百五十一名、退鮮七百七十四名にて果然入鮮者十日間に四百六十七名を增加し尚續々さ增加する模樣である

鮮人救濟嘆願

【鐵嶺】開原縣下各部落に居住する鮮農二百四十戸のうち二百戸の者は全く其日の生計にも困窮せるさいふので過般二百餘名の部落民が大舉して鐵嶺領事館に出頭し救濟を仰がんさせるも諭されて朴聖三外四名が代表者さなり十五日鐵嶺領事館に對し金二千三百四十六圓の救濟資金借入方を嘆願して來たが領事館でも彼等の境遇に同情し何等かの方法を與へるやうである

沿線往來

▲大賀博士　十六日朝大連より歸奉
▲佐藤勸業公司農務係長　水害被害實地調査中の處十六日歸奉
▲荒木東大教授（太平洋會議委員）　十五日來奉
▲仲村奉天署高等主任　十六日旅順より歸奉
▲宮澤惟重氏（撫順炭礦庶務課長）　十五日遼陽へ
▲栗屋東一氏（煙臺採炭所長）　同上
▲中島鶴吉氏（大山採炭所長）　同上

海へゆく 山へゆく 時のお化粧

サンランの太陽・飛び散る潮に焦けないで、しかも一層美しくなるには……

夏は誰しも日焼けをしますが、併し多く日焼けする人と、さうでも無い人のあるのは何ういふわけか、と云へば。

それは個人の體質ですが、一般に日焼けは健康な體質に著しいものです。従て體力が強くつて登山旅行の競爭な人は、いくら日光に當つても病氣になるといふやうなことはありません。ですから日焼けする人は強壮であるといふことの證據ですから、寧ろ大に歡迎すべきです。

でも、職業によつて了ふと、秋になつてお化粧するのに困りますから、そこを程よく防ぐ方法を考へねばなりません。

それは、第一にはキニーネ劑ですが、そんな劇藥なことは一々出來ませんから、

手經てもつとも有効な方法

をお話して見ませう。それには先づ白粉下にコールドクリームを使ふ事です。それは紫外線を充分防ぐためにです。而しこのコールドクリームは出來るだけ純良のものであることを要します。粗製のコールドクリームを使ひますと、その脂肪の濃いために反つて脂肪焼けをして、顔は取り返しもつかぬ醜くさになります。（この點でウテナのコールドクリームは最も安心です）このコールドクリームをすつかりつけて輕く拭き取り、猶その上から白粉を少し濃い目につけるのです。これが一番簡易なそして有効な方法です。」

でも海岸やなんかで日焼けを防ぐ爲だといつて、白粉をうんとこさと白く塗つてゐる人がありますが、あれは反つておかしい事です寧ろ醜體です。

それでは何うすればいゝか――

つけても白く見えないやうに近頃流行の色白粉を使ふ事です。

その人の肌の色に應じて

肌色なり健康色の色白粉を濃い目につけるのです。さうすると、白粉はついてゐるが、其の人の肌の色と同じてありますから、つけたとは見えない、而かも潑剌たる肉體美をあらはすことが出來るのです。のみならず此色白粉といふものは白の白粉より光線を通しませんから日焼けを防ぐといふ目的からいつても非常によいのです。

次には海から出て來た時てす

その時は、直ぐ顔を眞水で洗つて能く拭いてから、又先きのコールドクリームで、白粉を拭き落して了ひます。そうしてそのあとを化粧水をしつかりぬり込みます――日焼けのために何うなつたと、いふやうなことは決して起りません。

その時、レモンで擦すつたらいゝのではありますが。

而しそれほど贅澤にするには及びませんウテナの化粧水をガーゼにつけて能く拭けばレモンと同一以上の効果があります。

座席にゐたまゝ出來る 夏!! 旅!! 汽車中のお化粧

夏の汽車は五時間も乘つてゐるうちには顔は相當汚これて黒くなります。その時パフで上だけはたき落してお化粧直しの出來る時は兎に角にして、汚これ過ぎてその程度でお化粧直しの出來ない時は、ガーゼ又は脱脂綿にウテナ化粧水をつけて、能く顔を拭きますと汚れはきれいに取れて了ひます。そこでその上からウテナ粉白粉をはきますと、丁度よい淡化粧が出來ます。此時若し淡化粧でなく又もとのお化粧が固練白粉の濃化粧であつた時には、化粧水の代りに、ウテナ、コールドクリームをつけて能く擦り廻はし、そのあとを脱脂綿で拭き取りますと、石鹸で洗つたよりきれいに取れて了ひますから、その上から粉白粉をつけますと、濃化粧同様十分濃くつて見事に上ります。これは座席にゐたまゝ出來る洗顔を兼ねたお化粧ですから誠に便利です。汽車中で一人永く洗面所を占領して、他のお客の使用を妨げるやうなことは心なき業です。ウテナ化粧水とウテナコールドクリーム、ウテナ白粉、それに脱脂綿は此場合非常に調法します。

地上人の知らぬ涼しい風が吹く
烈日の下に働く人々の姿

（B）ここ空の輕業師は飽くまでも快活だ――西通附近でうつす――

紙鳶をつく電柱のてつぺんから「侍ニッポン」の唄が聞える。蒸されるやうな地上の雜沓を眼下に見おろしていとも朗かな上空作業である「太陽に近いだけに暑いでせう？」御冗談でせう、地上で知らない涼しい風が吹きますさア、おまけに時々ヒヤツと冷汗をかくやうなこともありますからねウワハハハ、

生き殘つた家畜は
もはや家鴨ばかり
漢口邦人の食糧缺乏

【漢口十七日發】長江は十七日朝に至り更に三吋增水し漢口地方唯一の交通機關たる艀も今朝來治安維持と暴民警戒のため徵發され日本租界と他の方面との往復は一々通行證の提示を要する事となつた

在留邦人の家庭で用意した貯藏食糧品も特に盡きんとし蠟燭、燐寸チリ紙等の必需品も缺乏し居留民の苦痛は漸く深刻化し家畜中生き殘つてゐるものは家鴨だけである

目がけて引續き奔入しつゝあり水深一丈にも及ぶ處あるに至つたが當局と民團の方針により在留民婦女子既に續々上海方面又は日本に引揚げつゝあり當局は殘る人々の衞生に注意し同仁病院は本日東京同仁會病院に對しコレラワクチン五十、チブスワクチン百の急送方電報した

貯水池危險

市のみでも四百萬元に達してゐる

【漢口十七日發】今朝十時現在水標は五十三フイート三インチとなり最も懸念されてゐる貯水池は十五日現在で漸く一フイートの餘裕あつたのみであるからその後の增水により何時何時斷水するやも測られず當局は萬一の際は長江の水を汲み明礬で沈澱して飲料水とすべく手配中である食糧米は上海より供給を受くべく目下交涉中である

朦朧艀で混雜

【上海十七日發】漢口碇泊中の遣外艦隊宇治發電によれば漢口租界內に朦朧艀が入込み混雜を極めてゐるので海軍側は總領事館と協力して午前、午後三回宛艦載汽艇をして租界內を警備してゐる、長江の水深は十六日夕五十二呎七吋に達し尙漸々增水中

佛艦司令長官

目下入港中の佛國極東艦隊旗艦ワルデックルーソー號乘組司令長官エル中將は十七日午前十時三十分大連民政署並に同市役所を訪問辛島署長および田中市長に挨拶した

漢口租界を護る
我陸戰隊を激賞
上海支那紙申報社說

【上海十七日發】當地有力支那紙申報は社說において軍隊をして防水作戰をなさしむべしとの題下に軍人の天職は衞國保民にあり銃劍を取つて外敵內爭のみがその能でないと前提し漢口日本租界防水作業に日本陸戰隊が濁流に人柱を以て租界を護つた壯烈な行爲こそ眞に軍人の精神を發揮せるものである斯くしてこそ軍人たるに恥しからずと激賞してゐる

在留の婦女子引揚

大波に洗はれ艀は顚覆し鵠岡は行方不明となつた

漢口居留民食糧難

【漢口十七日發】大洪水の日本租界居留民は食糧難に陷り男子は專ら食糧補給に努力してゐるが十六日午後六時同部市洋行支店員滋賀縣生れ鵠岡周一（三）が支那人二名を連れ艀で英租界から日本租界に食糧運搬中舊ドイツ租界附近で

【漢口十六日發】五十三フイトの水深に達した長江の濁流は我租界

蕪湖全市水浸

【蕪湖十七日發】長江本流の大增水に蕪湖附近の堤防決潰し蕪湖全市は遂に水浸しとなつた、日本領事館は浸水六尺に達し館員其他全部階上に避難してゐるが益々增水しつゝあり田舍からは避難民市中に殺到し萬一を警戒して戒嚴令を布いてゐる、安徽省六十縣中卅六縣水中に浸し損害巨額に上り蕪湖

內田總裁を待つ
勳七等の支那人
北淸事變當時の功勞者

中國人で日本の勳七等の勳章を持つてゐる者が撫順鑛道南に現住してゐる、右は狄德林と云ひかの北淸事變の際北京の在住邦人が淸軍の爲め包圍され糧食は斷たれ無援孤立に陷つた際、狄張德林は當時の北京代理公使內田伯の下に日本軍のために働き邦人の難を救ひ功によつて勳七等に叙せられたものである、當時より親く知れる內田伯が今や滿鐵總裁として撫順へも來るといふので本人は是非伯に逢ひたいと待つてゐる【撫順電話】

兵卒から立身
關東軍副官 住友大尉
本庄軍司令官の自慢男

「我輩の副官は掘出しものだ。頭も宜いし、仕事も出來る。第一非常に忠實の男だ」と關東軍司令官本庄閣下が、頻りに激賞する住友信太郎大尉とは、そもそく如何なる人物か。

【一】兵卒より身を起こして、發奮努力、光榮ある軍司令官の副官になるまでには、餘程の艱難辛苦を經驗しなければならぬ。本庄軍司令官に從つて、陸軍省次官室

にゐるところを訪問すると、六尺豐な堂々たる偉丈夫で、眉宇に精悍の氣溢れた如何にも毅然たる軍人タイプである。然しながら、その態度は非常に謙讓で

「滿洲に赴任しましたら、何かと御世話になる事と存じます。貴紙を通じて皆樣によろしく御願ひ致します」といふ挨拶。

【住】友大尉は、兵庫縣加古郡加古川町の出身、もと家事を助けるために山陽鐵道會社の書記をなつて働いてゐたが、この會社が鐵道院に合併さるると間もなく徵兵となり、明治四十一年步兵第三十九聯隊に入營、軍隊生活の規律正しき事、精神教育の意外に徹底してゐる事に深く共鳴し、幸ひ自分の身體が頑健であるので、志願して下士となつた。兵士から將校になるには戰爭にでも行かぬかぎり不可能とされてゐたので

「切めて下士官にでもなつて、國家のために御奉公したい」といふ念願を起した。かくて教練を受け、演習の合間には寸暇を利用しては熱心に勉學し、下士官としての素養を殆ど獨學に依つて築いたのである。上官も君の勤勉さ熱心さに動かされて、出來るだけ便宜を與へ、かつ獎勵した。

【し】かし住友大尉は、上官及び同輩の知遇になれず、自ら戒めて自己の責任を果し、十數年間一日も缺勤せず、極めて眞面目に働いた。いま其の進級のあとを見るに

明治四十三年十二月伍長となり翌年軍曹に昇進、大正二年十二月曹長に進み、同五年特務曹長に榮進、大正八年六月准尉候補者となり士官學校に入學、同年十月第三期生として卒業、大正十年官制改革により少尉となり翌年十二月中尉に昇進。十二年八月姬路の陸軍教化隊附となり昭和五年三月大尉に昇進し、第三十九聯隊副官となり、同年八月同聯隊中隊長となつた。

當時の聯隊長、長富少將は事ある每に若手の將校を戒めて

友君を見給へ。殆ど獨學であれまで成つたではないか。君等は士官學校や陸軍大學を苦勞なしに卒業して來て、怠けてゐては罰が當る、

【任】と、いつも例に出してゐたが、住友大尉は、實際模範軍人としても恥しからぬ立派な性格をもち、三十九聯隊の一種の誇りとさへなつてゐた。今回、本庄軍司令官の拔擢を受け、喜んだのは聯隊の古い下士連、雀躍りして祝宴を開き「住友、この上ともシッカリやれ」と胴上げをして嬉しがつたといふ事だ、この住友大尉に抱負をきくと

「每日の仕事を、無事に勤めさして頂くだけが、私の希望です自分としては旅日向なく、一意專心御奉公する考へです」と答へる。

【今】回の赴任には夫人ひさ子さんと長男信衞君（才）を同伴するが、年もまだ四十三の働きざかり若々しき六尺豐のこの偉丈夫は、英姿颯爽たる本庄軍司令官の綜に隨つて近く滿洲の一名物となるに違ひない。―寫眞は住友大尉―

接戰十合の後
實業遂に勝つ
對帝大第三回戰

3A―2

東京帝大對大連實業團第三回野球戰は十七日午後四時四十分より中央公園實業球場にて帝大の先攻で開始されたが、試合は補回戰に入り三A對二の接戰にて帝大の惜敗となる、閉戰同六時四十分、球審中井、壘審濱崎

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
帝得點	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
實得點	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1A	3A

【經過】▲第一回　帝大小宮の中堅右寄のフライを中島一度手にしたが落し三壘打となる、中村四球につゞき細井一―二後のストレートを左越二壘打して小宮生還中村三進、淺原打者で第一球の時中村スクイズサインを誤つてか三壘をスタートして三本間挾殺されて一死、この間細井三進、淺原三振後廣岡四球に續いたが片桐二飛△實業中川中前テキサスで二盜し安藤中飛後津田の三ゴロに三進したが宮武三飛

▲第二回　帝大凡退△實業一死後

山田四球　中島一壘右を直球で拔く二壘打し山田生還同點となる、木下武井共に二飛

▲第三回　帝大凡退△實業中川四球に出たが投手牽制球に挾殺、安藤二壘強襲單打に出で投手のボークに二進津田三飛後宮武遊越絕好の二壘打して盜に成功し高橋二盜につゞいたが山田三振

▲第四回　帝大淺原中前單打し廣岡も初球を一二間に單打して淺原二進、片桐バントで送つて走者進み竹內も四球で一死滿壘となる、高橋三飛後內山の遊飛を

宮武フアンブルして淺原生還 小宮捕邪飛△實業中島四球に出で二三壘を連盜したが木下遊飛後武井のスクイズバント投飛となつて中島と併殺

▲第五回　帝大中村左翼線に單打し細井のバントと淺原の投飛に三進したが廣岡遊飛△實業凡退

▲第六回　帝大凡退△實業宮武四球に出たが高橋の二飛で併殺山田遊飛

▲第七回　帝大一死後小宮遊越單打したのみ△實業中島二飛失木下の投前バント野手一壘に惡投してセーフとなり中島二進、武井も三飛にバントして走者三二進したが中川一―〇後のバントを失して後投直に死んで二死となり安藤遊飛

▲第八回　帝大二死後片桐四球で二盜、竹內の一飛緩飛山田がさつたため內野單打となり片桐三進したが高橋遊飛△實業一死後宮武四球に出たが高橋の三飛に封殺され山田遊飛

▲第九回　帝大PH田中（內山に代る）四球にでPR橫尾に代つたが小宮一飛中村左飛細井遊飛△實業（帝大橫尾左翼に入る）中島左飛木下遊飛武井三振 遂

に補回戰に入る

▲第十回　帝大淺原二越單打し廣岡の投前バントに二進したが片桐中飛竹內三飛△實業中川左飛後安藤四球に出でPR立石に代る、津田一―三後のストレートを二越直球單打して立石三進、宮武中堅にフライして立石生還最後の止めを刺す

【戰評】帝大初めて善戰したが依然攻擊力に今一息の底力が足らず遂に連敗の歷史を殘した、兩軍投手の出來は決して上々のものでなく、高橋君の大きなカーブがピンチに際して非常に好いコントロールを見せたこと、帝大の六番以下の貧打が此日の戰ひをクロスさした一原因といへやう▲然しスコアーがクロスしてゐただけに兩軍の一寸した點に考へさせられることが可なりに多かつた、帝大のピンチ打者の起用、實業軍の思ひ切つた盜壘などは充分に肯ける點で、殊に帝大が大塚君を退け中村君を三壘に据えたことは大成功で同君の好守が高橋君の投球を樂にさせたことは非常なものであつた▲然し遺憾な點に就ていへば先づ帝大軍第一回の攻擊で中村君がサインの誤りから三本間に挾殺されたこと四回一死滿壘で高橋君が打者のときカウント一―二後に高橋君が焦つて二度共ボールに手を出して遂に三飛に終つたことは同軍の敗北を助けたものであり、實業軍では三回目中川君の不注意な挾殺が眼に殘る▲最後にこれはいさゝか結論の觀があるが六回高橋君が二飛して橋君にバントさせず強氣に打たす廣岡君の投球は惡かつたのだし宮のならば今一步強氣に出てけふの

打順	守備	（帝大）	打	得	安	犧	盜	三振	四死	失
4	小	宮	5	1	2	0	0	1	0	1
5	中	村	4	0	1	0	0	0	1	0
6	細	井	4	0	1	1	0	0	0	0
8	淺	原	5	1	2	0	0	1	0	0
2	廣	岡	3	0	1	1	0	0	1	0
3	片	桐	3	0	0	1	1	0	1	0
9	竹	內	4	0	1	0	0	0	1	0
1	高	橋	4	0	0	0	0	1	0	1
7	內	山	3	0	0	0	0	0	0	0
PH	（田中）		0	0	0	0	0	0	1	0
7	（橫尾）		0	0	0	0	0	0	0	0
	計		35	2	8	3	1	3	5	2

打順	守備	（實業）	打	得	安	犧	盜	三振	四死	失
7	中	川	4	0	1	0	1	0	1	0
4	安	藤	4	1	1	0	0	0	1	0
PR	立	石	0	1	0	0	0	0	0	0
5	津	田	5	0	1	0	0	0	0	0
6	宮	武	3	0	1	0	1	0	2	0
9	高	橋	3	0	0	0	1	0	1	1
3	山	田	3	1	0	0	1	1	1	0
8	中	島	3	0	1	0	2	0	1	0
1	木	下	3	0	0	1	0	0	0	0
2	武	井	3	0	0	1	0	1	0	0
	計		31	3	5	2	6	2	7	1

▲三壘打――小宮▲二壘打――宮武・中島▲併殺――帝大2（高橋――中村・小宮――細井――片桐）▲ボーク――高橋1▲試合時間――二時間

宮城山斷髮式

【一ノ關十七日發】横綱宮城山の斷髮式は十七日午後二時當地で行ひ一ノ關藩主田村子爵が初鋏を入れた

胸部に角のある男
滿洲醫大診療團が通遼西方で珍しい蒙古人を發見

是は何であらう花の蕾にしては葉がない貝虫にしては枝がない……これは人間の胸部に生えてゐる珍しい角である滿洲醫大診療團一行が通遼西方のサリコトカ地方に巡回診療に出かけた時圖らずも胸に角のある蒙古人を發見したのである、彼は五十歲位の男であるが五寸餘りも伸びてゐたので着物を着るのにも寢るのにも不便極まるため自ら鉈で三寸切り落したがまだ寫眞の通り二寸ばかり殘つてゐる一行中の牧氏は、之を四十分間で美事切り取り觀衆をアッと云はせた、尙この角は皮角で先年蒙古から一尺餘の兩角を頭部に有する珍しい支那老人が現れて吃驚さしたがこれは又胸部に角とは未だ嘗てない珍發見である【奉天電話】

深夜の京濱國道
男女百餘名ひッ掛る
トンダ大漁

【東京特電十七日發】深夜涼を追つて京濱國道を銀座其他の女給達が客と圓タクを飛ばせる者が激增したので大森署では十六日午前零時から同二時まで一齊に取締りを行つた處男女百餘名を檢擧し同署に收容取調べたが何れも銀座、新宿、日本橋其他の女給連で男とともに逗子鎌倉初め大森の砂風呂等に行く途中だつた、男の中には陸軍少將、醫學博士、銀行會社の重役等もあり同署では說諭の上歸宅させた

裸體一貫から

コック見習を振出しに勞役夫まで して遂に東洋一の食堂王となつた加藤濤二郎氏の血を彩られた半生記、富士九月號に掲載大評判。

帝大滿倶戰

東京帝大對滿倶第一回野球戰は十九日午後四時十分より舉行し第二回戰は二十日の審

武君に二盜を敢行させてから打たせた方がより面白くはなかつたらうか

三高快勝
對一高野球戰

【東京十七日發】傳統と意氣とを誇る一高對三高野球戰は十六日午後二時四十八分神宮球場で舉行されたが流石に時代の勢ひに伸太鼓のものくしい應援は見られなくなつたが白旗赤旗とメガホンで例によりを猛烈な應援を見せた觀衆約四萬、試合は天知、淺村、橫澤三氏審判三高先攻で開始結局四對二のスコアーで三高快勝した

生徒募集

◉本科＝中等學校卒業者 百名
◉別科＝高等小學校卒業 百名
◉別に支那語科、珠算科、獨逸語科、受驗準備科若干名募集◉九月七日開始◆九月三日迄申込の事規則書請求次第送呈　大連市敷島町
大連高等商業學院改
南滿商科學院

中等學校野球
廣陵勝つ
對平安戰に 6A―5

【大阪十七日發】平安中學對廣陵中學野球戰は午後二時五十八分平安の先攻にて開始され六A對五で廣陵勝つ

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
平安	0	0	0	0	1	0	1	0	3	5
廣陵	0	0	0	0	1	0	1	1	3A	6A

バッテリー平安伊藤、岡村、廣陵稻田、部矢

けふは札幌と嘉義

【大阪十七日發】甲子園野球十八日第三回目の試合は札幌商業と嘉義農林に決定した

軟式野球大會
第七日目成績

本社後援大連軟式野球大會第七日目（十七日）の成績左の如し
▲機關區六A―二消費組合B
▲消費組合A四A―三福昌華工
▲理學試驗所九―二D倶樂部
▲常盤青訓七―二大倉倶樂部
なほ十八日（八日目）の試合は左の如くであるが同日の試合終了後工專グラウンドにて三勝者戰の抽籤を行ふにつき三勝戰に勝つたチームは全部參集されたい
▲於伏見臺グラウンド　藥業青年會對大連驛
▲於工專グラウンド　明星チーム對稅關所
▲於商業グラウンド　埠頭倉庫對公進倶樂部
▲於實業グラウンド　霞クラブ對保安區
但し試合開始時間は全部午後四時

リ大佐機
けふ出發か

【落石十七日發】リンドバーグ機は今朝出發の旨ペトロパウロフスク無線電信局より落石無線電信局に通報して來たのみで十一時半に至るも出發の確報なく或は既に飛んでゐるのではないかと思はれる節もあるが何等消息ない處から見れば矢張り十八日出發するのではないかと觀測される、尙霞ケ浦水地根室では既にリ大佐機歡迎準備成り大アーチ完成しこれに日米旗を配しリ大佐機の飛來を待ち佗てゐる

リ機の到着放送

【東京十七日發】リンディ夫妻は好天に惠まれれば十九日霞ケ浦に到着の豫定なるが東京放送局は霞ケ浦に技師を派しリ機到着の模樣を放送する事となつた、又夫妻到着三日目たる廿一日帝國ホテルで陸海軍三大臣主催の歡迎會開催されるがこの日米國エヌ、ビイ、シイ放送會社の懇請により午後八時半より同九時十分迄全米に向け中繼放送する事となり十七日遞信省へ許可申請した

苹果デーの列車時刻

海から解放された人々のために一日の行樂として金州苹果デー舉行を發表したところ各方面から非常な歡迎を受けたが、時間は
ゆき 八月廿三日午前八時三十分大連驛發 九時十二分金州着
かへり 同日午後三時四十分金州發、午後四時卅五分大連着

椺嶺翁表彰

市內千歲町二四池坊華道教授椺嶺中原盛之助氏は七十歲で安東大連の兩地に在ること十五年、神明高等女學校華道教師奧田竹陰女史の推薦で家元助成會長に於て鑑衡の結果此程表彰狀に滿洲最初の銘入花器茶靈を授けられたので之を記念するため今秋華道大會を催す計畫があると

扇芳ビル

市內磐城町角に新築中の扇芳ビルは十一月中に竣工の豫定で一階は貸店舖七戶、地下室は理髮店、浴場二階は店舖附屬の住宅と美容院、三階以上は貸住宅となす答尙同ビル會社は近く重役會議を開き貸付內規を定め借受申込の受付を開始するが事務所は山縣通大倉ビル田邊事務所內である

安樂椅子

暑さにあてられたわけでもないのに、大連署の三主任が、吐息をついてゐるといふ話。
…◇…
署員クラブに玉突臺が備へつけられたお陰で、「監督者が部下の趣味を理解しなくては」と否應なしに引ッ張り出された寺尾高等主任、四十の手習ひださ柄にもなく玉突を始めたが、さて突けない、ヤッとポーズを造ると「主任殿、それは撞球術の禁へちやありませんか」と半疊、寺尾砲兵少尉、まゝならぬ球を眺めて「アノ球がれ、球がれ」と嘆息。
…◇…
女給手際を貫ひ受けに、暑氣にもめげず、ワンサと押寄せる女給群に一くさりの身上話を聞く藤井保安主任、白粉の剝げたのや、襟足の黑い書の彼女等に食傷しながら、そこは職掌柄、夜のサービス振りを想像し「あれでれ、あれでチップにありつけるんだかられ」と長大息。
…◇…
金州街道の強盜事件を檢證した千葉司法主任、現場が街道から四里も離れた畑中なので、太つた身體を持て餘して進んだが、そこら一帶は眞瓜畑で、恰度盛りの喰ひ頃、大體一杯六十錢と聞いて買ひたかつたが、サテ四里も運ぶのはトテも大變と折角の眞瓜を買はずに歸つたが、さて瓜田に靴を入れた味は忘れられず「眞瓜がれ、眞瓜は君とても安くて美味いんだがれ」と吐息をついてゐる。

センターストーブ

暑い暑いといつてゐる間に直ぐ涼風が吹いて參ります、本年御使用のストーブは是非センターにお取極めをお願申ます、さうして是迄お買求め下されましたセンターストーブの修理は餘り寒くならぬ間に御用命をお願ひいたします、例年寒くなりますと多忙にて修理上に御滿足を與へることが出來ませんから勝手ながら今の內に修理をさして頂きたいのであります茲に謹んでお得意樣方へお願ひ申上る次第であります大連、久保洋行

曙の鐘 (21)

倉田潮

淺枝次朗畫

淺草のサンタマリア（一）

「もし／＼、旦那、素人は何うです、ズブの素人ですぜ」

騎西屋の横の暗がりをぶら／＼歩いて行くと、車夫ていの男が彼方此方からさう云つて聲をかけた。大山剛太郎は見向きもしなかつた。玉の井や龜井戸に素人はあるにしても、こゝにはたつた一人も素人のゐたためしがない。

「旦那、かんづめにされた女があるんですがね」

さう云つて來るのはがうかい屋さ云ふ不思議な客引だつた。もし剛太郎が好奇心を持つてその男に話しかければ、その男は云ひにくさうにかう云ふ不思議な身の上話を始める。

土地のならず者が一人の若く美しい女を力づくでさらつて來て、或る家にかんきんし暴力で自由にしようさしてゐたのを、偶然にその男が側を歩いてゐて叫び聲を聞きつけた。で、とにかく女の危難は救つてやつたが、ならず者は女を東京までつれて來た汽車ちん拂當代を請求する。少しボルとは思つたが、十圓で女一疋救ふことが出來るかと思つたので、とにかく都合して來るからと約束してその家を出たが、何うしたものか金が出來ない。もし旦那がその金を出してくれるなら、あんなならず者の自由になつて末は外國にでも叩きうられて了ふより何んなに增しだかしれないから、私から女によく說いて旦那の心に從はせるが何うだらう。もし從はないなら恩人をふみつける憎む可き女だから「手をかしてもよい」と云ふにきまつてゐる。

しかし、こんなものにかゝはると根こそぎ取られた上に、あとまでたゝりがつきまとふのを剛太郎はよく知つてゐた。

彼は池のはたを廻つて木綿に這入つた。流行のルンペンが彼方此方のベンチに姿を見せてゐる。見上げると紅、靑、黃……樣々な光線の亂舞する空に貝ボタンのやうに白く光つた月がはまつてゐた。

剛太郎はそこから一綫亭の路を一丁ばかり歩いて右側の露路に這入つた。そして、そのあたりに立ち並ぶ穢いしもたやの一軒の格子戸を開いた。戸にしつらへたベルがけたゝましくなつたが誰も出て來ない。彼は障子を開いて靴をぬぎ、穢い二疊の玄關に這入つた。そこにも誰もゐない。が、彼はかまはずに突きあたりの唐かみを開いた。と、そこに玄關とは似てもつかない眼のさめるやうな洋室があつた。朱色のテーブル靑い大ソファが並んで、大きい氷柱が眞んなかで天井のクローンライトを映してゐる。のみならず何處からか濃いムスクのにほひが風に送られて來る。

「ベウイル、コンメン、ジイ。ヘル、大山」

白いガウンをつけたドイツ人が正面の小窓からドイツ語の挨拶を投げた。小窓の上にはネオンサインがカジノ・ドロリゲと云ふラテン文字を現してゐる。カジノと云つても西歐のカジノはかう云ふ怪しい秘密俱樂部なので、それをアツカアマンと云ふドイツ人が近頃淺草でやり出したのである。客は主にブルジョアの老紳士ばかり、七八人ソファに腰かけ、或は横になつて互に小聲で話し合つてゐた。剛太郎は一寸目禮を送つてソファにかけた。目の前のカミンの黑壁が剛太郎の豚のやうな體をさかいな顏さを映した。眼の下には袋がぶら下つたやうに皮膚がだるんでゐた。

サイレンが鳴り出した。紳士達は立ち上つて一番奥のドアをあけた。今まで暗い庭があると思はれた洋室の隣りに、ガス入三百燭の圓電氣が庭のバックを持つたステージを照し出してゐた。樂屋には十數羽のあひるが飼から取り出されたらしく、一度にいやな悲鳴をあげ始めた。同時に「嵐」の曲につれて、このステージの上に思ひがけない男女が異樣な形で現はれて來るのであつた。

新刊紹介

▲モーター（八月號）價五十錢、東京市赤坂區溜池町三二番地極東書院
▲婦人新報（八月號）價二十錢、東京婦人新報社
▲つはもの（第三百四號）價四錢 東京牛込原町三ノ八つはもの社
▲東亞（八月號）滿蒙交涉の轉換期へ（頭言）共產軍對南京政府（長岡克曉）支那の動向性と近の財政狀態（安東不二雄）東亞の動き（長野朗）價五十錢、東京市麴町區內山下町一丁目一東亞經濟調查局
▲俳句月刊（八月號）價四十錢、東京市本鄕區膵町二番地俳句月刊社
▲實業公論（八月號）臺灣發展號（價四十錢、東京市芝區芝公園八番地二實業公論社）

平原俳句會 次回句會

八月二十六日午後七時、眞金町三、岡村幽靜居、兼題浴衣三句

けふの放送

大連 JQAK

自十八日午後七時三十分

▲ニュース
▲華語講座（初等科）「テキスト」第五十八課（テキスト御入用の方へは差上げます）滿鐵學務課秩父固太郎
▲ジャズ イ、寂寞ワルツロ、木蘭の花ホックストロットハ、蝶々さん同、ヤマトホテルニユージヤズバンド
▲連續怪談 眞景累ケ淵（終席）櫻川歌助
▲義太夫 三勝半七酒屋の段、淨瑠璃金山丸登、三味線豐澤住次
▲中國洋樂家演奏 イ、ヴアイオリン獨奏A小夜曲シユウベルト作Bトロメライシユマン作ロ、ピアノ連彈湖上の勇士ハ、ピアノ獨奏夕映リカルド作ニ、獨唱笑薇一輪ホ、四重奏マツサデイーヤヘ、笙管、笛鉋合奏、金律聲先生、伴奏李自新先生、周景眞女史、李自新先生、周景眞女史、金律聲先生、中華青年會員有志、馬仲元先生外五名
▲ラヂオ體操
▲職業紹介事項
▲料理献立
▲天氣豫報

東京 JOAK

十八日午後六時三十分

▲淺草の夕▲講演一、ト代の淺草文學博士鳥井勇道、二、淺草の現狀淺草區長池園哲太郎▲長唄都鳥小豐外三名▲新小唄淺草小唄歌治外十五名▲淸元獺生花淺草祭小みつ、〆松、市丸、小濱、常吉、▲放送舞臺劇一つ家、場景、淺地河原一つ家の場、淺草觀音堂夢の場澤村源之助一座▲二重放送七時四十五分、同八時三十五分船の進水淺川省三、九時二十分、弓術齋藤直秀

廣告

滿洲日報　夕刊　八月十七日
發行人　編輯人　印刷人　鈴木　橋本　山下　官代　庄太　昇治郎
大連市東公園町三十一番地　發行所　株式會社滿洲日報社

洮索線興安屯墾團が中村大尉一行を虐殺

わが當局外交々渉を開始し けふその眞相を發表

去る六月二十七日我陸軍省參謀本部員中村大尉一行が洮索地方において支那興安屯墾團のため慘虐極まる虐殺されたる事件について當時支那側は右事件を外部に發見さるゝを恐れて證據湮滅を圖つてゐたため我關東軍司令部では關東廳その他さ協力し直に右事件に關する新聞掲載を禁止し、專ら證據收拾に努めてゐたが幸ひに今回漸くにして事件の眞相一切を探知し得たので我官憲では外交々渉を開始すると共に十七日午前十時關東軍司令部及び參謀本部より左の如く事件の眞相一切を正式に天下に公表し一關東廳では記事掲載禁止を解除した

一行四名が食事中逮捕して虐殺

六月下旬民安鎭にて

一、參謀本部々員陸軍歩兵大尉中村震太郎（士官學校第三十一期陸大第四十期、高田歩兵第三十聯隊出身、新潟縣人）は關東軍司令部附陸軍々屬元騎兵曹長井杉延太郎及び露國人シローコフ氏蒙古人各一名を隨へ支那官憲發給の護照を携行し遊歷の目的を以て六月上旬、中東鐵路西線博克圖驛附近を發し洮河上流地區札賚特王府西方地區蘇鄂公府を經て洮南に向ひ旅行し六月廿七日ごろ洮索地方蘇鄂公府（民安鎭）に進出し同地飯店に立ち寄り喫食中なりしが同地駐屯奉天軍興安屯墾隊第三團所屬の官兵は上司の旨を受け突如これを襲ひ、護照を提示せるに拘らず不法にも拉致監禁し所持せる金品護身用拳銃その他貴重品一切を掠奪し軍事探偵の嫌疑を以て該團長代理關玉衡その他將校監視の下に一行四名全部を銃殺するに至れり（團長趙冠伍大佐は奉天に教育召集のため出張中）

銃殺後に死體の耳鼻を殺ぐ

支那將校示唆の下に

二、當時目撃せる者の言によるに中村大尉は斯くの如き不毛の地を何を苦しみてか日本陸軍において探知を要するや、また日支の間極めて圓滿なるに際し屯墾軍の如き無力の支那軍を窺ふは毫末もその必要なき旨縷々說述する所ありしも蒙昧なる彼等の諾く所さならず遂に銃刑に處せられ懲濕としして死に就きたり當時これを見るものその膽勇に却て恐怖を感じたりさいふ、而して支那官兵は銃殺後無殘にも死屍を捉へ耳を削き、鼻を殺ぎ四肢を切斷し殊に〇〇を摘出するなど慘鼻の狀實にいふ

證據湮滅のため山地で死體燒棄

住民に緘口令を布く

三、以上述ぶるが如き慘行を敢てするや同地公爺府官憲並に軍憲は極力證據の湮滅を圖り七ヶ一日死體を東方山地内にて燒却緘口令を發して漏洩を防ぎ出入者の身元を調査し嚴にこれを取締り以て自己の曲事を掩はんさせり、而も親日系の支家人に對し彈壓を加ふるに至りしかば密かに逃避する者續出し遂に我官憲に密告し來れるものすらあり、正に稀に見る不祥事にして軍隊の威信を冒瀆せるものさいふ

べく帝國陸軍駐滿二十有六年以來未曾有の事件なり平和の場裡において官兵が斯くの如き暴擧を敢てせるはその例殆ごなき所にして剰へ官憲自らこれを庇護支援するに至りては國際信義の何ものも解せざるものさいはざるべからず七月上旬以來我方においては極力内査に努め今茲に概ねその眞相を握り痛憤措く能はずこの際更に徹底的に調査糾彈を要望して已まざる所なり

條約を無視し邦人の出入を拒む

不法なる支那官憲

四、由來洮索地方において我正當なる權益を蹂躙して所謂洮索鐵路を敷設し延長既に百八十支里に及びまだ該地方面蒙古族が支那官憲の抑壓に苦み、騷動するや我日本に倚存して事を構ふることなきやを憂ひ徒らに猜疑嫉視し日清通商航海條約の正文を無視して我邦人にのみ越境出入の自由を妨げ遂に今回の擧措に至る、而も英、米、獨その他の外國人技師等は續々出入せしめつゝあり、その眞意を捕捉するに苦む所なり、洮南においても同地公安局長の如き公然收賄し贈與少なければ直に邦人の立退きを要求し生業を脅威す、支那側が未だ以て同地の開市を肯ぜざるのみならず我領事館巡査すら追放せしは既に周知の事實なり、何をか日支共存共榮さやいはん

正義に訴へ支那の不信糾彈

五、公安屯墾隊は郷作華を督辦さし三團より成り本來匪賊を鎭壓しつゝ同方面開發の任處に服すべきものあるに拘らず匪賊すら敢てせざる慘虐を擅にし官憲またこれを庇護支援して憚らず斯くの如くんば何人によりてか我邦人の内地居住の安全を保障し得んや、今回の不祥事件に直面し默視する能はず廣く中外に告知し我朝野の注意を喚起し世界萬國の正義に訴へ支那の不信を責めるさ共に一日も速かにそれを徹底的に調査糾問して解決するは急務中の急務なりさ信ず

殺された中村大尉と井杉氏

【寫眞】上は昭和六年六月六日黑龍江宜立克都札免採木公司支線二十六露里において出發當時記念撮影せるもの、向つて右案内人井杉氏（左）中村大尉（上は中村大尉が昭和五年八月參謀本部附に轉任に際し歩兵第三十聯隊（目下旅順駐剳）の部下の兵士に與へた自己の寫眞

中村大尉は溫厚細心で大膽

卅五歳で有爲の青年將校

同期生の片倉大尉語る

關東軍司令部の參謀片倉大尉は今回官兵から銃殺された中村大尉さ同期生であるが往訪の記者に悵然さして左の如く語る

自分は中村大尉さは士官學校、陸大共に同期生であつただけに支那官兵今回の無道な慘虐行爲は人一倍憤慨に堪へない、同大尉は溫厚細心而も反面頗る大膽な質で友人間にも非常に評判がよかつた、頭腦もまた極めて明せきで士官學校卒業の際は確か三百餘人の中に十五番であつたさ思ふ、又陸大でも秀才さして知られ銀時計の有力な候補者に擧げられて居た、現在は參謀本部において將來ある青年將校さして囑望されて居たのに不慮の災難に遭ひ全く惜しいことをしたものである、同君の家庭は數年前先妻を失ひその後大村有隣中將の緣家より現在の幸子夫人を迎へ亢麗睦しく今度の遊歷出發十日前に女の子を擧げたばかりであつたのに、この災禍に遭遇したのは同情に堪えない、尚同大尉は新潟縣中頸城郡の出身で今年三十五歳であつた

次に片倉參謀は中村大尉さ同じく銃殺された井杉氏に就て井杉氏は本年四十三歳、以前は内地で軍籍にあつたが今日は關東軍なごさは何等關係のない人である、昂々溪の昂榮館さいふ旅館の主人で非常に義俠的な人物さして知られ邦人にして北滿を旅行し同地に至るものは殆ご氏の世話にならぬものはない位だざいはれてゐる家庭はかよ子夫人（四〇）さの間に十歳さ七歳の二男あり頗る圓滿幸福なものであつたさいふのに氣の毒なことをしたものだ

眞面目だつた中村大尉

渡邊少佐語る

中村大尉が參謀本部へ轉勤するまでゐた歩兵第三十聯隊（現旅順駐剳）副官渡邊少佐は語る

中村大尉は以前五十八聯隊附だつたが聯隊併合の際當隊に來られ昨年八月參謀本部に轉任されたもので至極眞面目な頭腦の明敏な人でしたに實に殘念なことでした

外陸兩省は頗る强腰

【東京十七日發】中村大尉一行虐殺事件の眞相が確認されたので軍部は極度に緊張し外務當局も今度こそは非常の强腰で支那側に嚴重抗議し陳謝、賠償、責任者處罰、將來の保障等につき交渉を開始することに決した

中村大尉の進級叙位

陸軍で研究中

【東京特電十七日發】中村大尉が支那官憲より暴虐を受けた事はその前例ない處であり陸軍では同大尉の進級並に叙位叙勳については目下研究中であるが遺族には公務死亡さして扶助料を交給される筈

日本人は總て銃殺

支那兵に密令

洮索沿線（洮南索倫間）及び博克圖方面駐在の屯墾軍の對日本人感情は近來特に惡化し邦人旅行者は總て侵略者さ見做し重なる監視を加へてゐるが最近では「日本人旅行者は總て射殺すべし」さの命令を支那兵に言渡してゐる程で此種（日本人暗殺事件）事件は難波軍曹（直隷省で銃殺燒棄）外二件のみでこれ等は何れも馬賊のため慘殺されたものであり今回の如く支那正規兵のため銃殺された事件はこれが嚆矢である

實力を以つても要求を貫徹

關東軍少壯連の激昂

中村大尉事件について我軍部は外務省を鞭撻し陳謝、賠償、責任者の處分、將來の保障等を要求して居るが、中にも關東軍の少壯連は何れも極度に激昂し若し支那側がこの上非禮な態度を執り我正當な要求を一項でも容れないやうならば實力を以てしてもこの要求を貫徹せしめんさ頗る鼓舞いてゐる

けふ林總領事から支那側に嚴重交渉

法と人道上斷じて許し得ない

關東軍　板垣高級參謀談

中村大尉一行の虐殺事件は帝國軍人の威信上將又人道上許すべからざる問題さして軍部及び我官憲の憤りを買つてゐるが、右に關し關東軍高級參謀板垣大佐は「實に由々しき事件で、支那官兵今回の暴擧は全く言語に絕してゐるさ義憤に燃えた面持で語る

我參謀本部より北滿に遊歷することは今に始つた事ではなく既に今日まで數十年來行はれてゐるのであつてこの事は支那側でも充分承知し双方諒解ノ上支那側では旅行を許可し、日本人たる事を證明するため護照を發給してゐるのである、卽ち護照を持つてゐる以上は國際條約上何等當該國より生命財產の被害を受くる理由はないので、假に軍事探偵だからさしても當該國は最寄りの日本領事館に引渡すだけの權限があるだけで勝手に身柄を處分する事は絕對に出來ぬ事である、まして虐極まる銃殺刑に處するなごゝは國際法を蹂躙し人道を無視したる言語道斷なる暴擧であつて斷じて許すべからざる事である、事件の一切に關する賠償や後の保障等に就いては今日（十七日）我林總領事より遼寧省政府に對し最も嚴重なる抗議を開始し、外交々渉に移すさ同時に軍部においても側面よりこれに援助し世界人類に訴へてあく迄支那の非を鳴らす筈で軍部は勿論外務省も今度こそは事件が事件だけに嚴重交渉をなす筈である

けふ午後交渉開始

林總領事は中村大尉等の慘殺事件に關し十七日午後三時奉天省政府主席臧式毅氏を訪問して正式に嚴重な交渉を行つたが右は外交々渉さしての第一回の交渉を開始したものであるさ【奉天電話】

屯墾軍には豫て排日思想を鼓吹

旅費掠奪も兇行の一原因か

中村大尉に隨伴した昂々溪榮旅館主井杉延太郎氏はシベリア出征に從軍した豫備陸軍騎兵軍曹で露支兩國語に通じ東支沿線さその奧地の事情に精通せる者で一行を東道し東支西部線博克圖、サハンヘリシル、景西鎭、札賚特王府、札薩克圖王府及び洮南の道を

遊歷する 目的を以て六月六日東支東部線宜立克圖驛を出發したが爾來消息を絕ち七月二、三日頃洮南到着の豫定のさころ同月二十二、三日に至るも依然何等の消息なく關係者は漸くその身邊に異變があつたのではないかさ憂慮さるゝに至つた、依つて關係方面で各地に手分搜査を進めつゝあつたさころ六月廿七日若しくは廿八日（此點なは明確ならず）蘇鄂公府附近において虐殺されたこと判明した、一行の徑路の内宜立克圖より

興安嶺に 沿ふ地方は熊、狼等の野獸橫行し次いで索倫地方は獰惡なる索倫馬賊が猖獗するさころで一行は此等の危險地を警戒苦心して通過し全豫定行程を剩すこと僅かに三日行程、洮索鐵道まで一日行程の地點にて支那兵の毒手に斃れたことは遺憾の極みさされてゐる、屯墾軍はかねてより排日思想を吹込まれ殊に萬寶山事件直後さて

反日氣勢 を刺戟されてゐた際でありまた一行は黑龍江官帖奉天票取混ぜて相當多額の旅費を携帯してゐたこさ等も支那兵兇行の動機に關係ありはしないさいは

張繼氏が提議した和平會議を拒絕

蔣氏の自發的下野が先決問題

廣東政府三氏より

【廣東特電十六日發】張繼氏より廣東政府の鄧澤如、古應芬、孫科氏等に宛て上海で和平會議を開きたいさ贊同を求めて來たので之に對し三氏は時局は兩廣一致の要求なるにより蔣介石氏が自發的に下野せざる限り問題は解決し難いさ拒絕の回答を發した

市參事會議事

大連市役所では來る二十日市參事會を集、左記議案を附議するこさ

一、市參事會第十二號議案……產處分の件
一、市參事會第十三號議案……六年度市稅戶別割第二……課の件
一、決第三號　市稅戶別……異議申立に對する決定……
一、認定第一號　昭和五……市各會計に對する決算……

佐藤、本庄兩氏

【門司特電十六日發】……縮會議全權に決定し赴任……武大使並に關東軍司令官本庄中將は本日ばいかる……連へ向つた

人事

▲伊藤賢三氏（陸軍々醫……軍々醫部長）着任挨拶……七日市内各方面歷訪
▲田代辰彌氏（會社員）……り機にて來連

樞府顧問官禮遇問題

【東京十七日發】行政整……

外交界を退き暫時休養

共產軍は退却

蛇角

深夜のドライブで女給……軍役知名の士百餘名檢擧……それは東京のこさですか……ませう。

◇

民法の大改正で妻さ夫……なる、少し變だ、今まで……が獄櫳だつたのだが。

◇

私生兒、內緣の妻がな……民法でそれを大いに獎勵……いふのである。

◇

時節柄葬儀社をオミツ……病院さいふおそろしいのが……病院からすぐお寺へ、毎……だけが御用聞きに來る。

◇

一高三高の野球戰、今……の勝ち、これは野球さい……その傳統さ意氣さを見る……寸鐵殺人に近い。

◇

大連商業仁義に厚く、……義理から一ころのおつき……た、而も監督まで一緖……然の皮肉。

◇

遊擊の我軍人を殺す、……ソわ……。

東亞の謎

國枝史郎　挿畫　伊藤順三

小夜一の秘密

丁抹體操の創始者 ニ氏の講習會開催

來朝の途中奉天で三日間 滿鐵で招聘に内定

文部省では今秋デンマーク體操の創始者たるニールスブック氏を招聘し沈滯勝ちな我國體操界に一改革を行ふことに決定してゐたが滿鐵でも同氏の來朝を好機會として招聘すべく文部省と種々交渉の結果同氏來朝の途奉天に於て九月四日から三日間デンマーク體操の講習會を開催することに

内定 した從來我國に於てはスウエデン式體操のみ行はれて居たが同式體操は興味薄くその上命令式なものであるがため現代人に會はずその上大衆的民衆的體操ではないがデンマーク式體操は自由的であり又連續的體操であるため興味甚だ多く現代歐米諸國ではデンマーク式體操のみを採用するに至つたのである即ちデンマーク式體操が今や全世界を風靡せんとする原因は多くの器具を要せない點又短時間に運動能率を高める點或はリズミカルで興味あり、自由にして

無理 がないと云ふが如き長所を以て居るためで英國では毎年四月全英國教員團より約七十名を又米國では毎夏百五十名の教師をそれぞれブック氏が開校して居る體操學校に講習生として派遣して居るのである、漸く我國に於ても民衆體操の必要に醒めラジオ體操や聯盟體操などが創始實施され又滿洲に於ては特殊の體育問題が論議され内地と異れる體育體系を樹立せんと

計畫 する折から又民衆體育創業時期に際する滿洲としては斯界の權威者ニールスブック氏を招聘することは極めて意義あるものである、尚同氏は同校男學生十三名女學生十名を引率し、これ等學生によつて實演せしめる筈である【寫眞はニールスブック氏】

10A―9 大連商業惜敗す

札幌商業よく追撃功を奏す 全國中等野球大會

【大阪特電十七日發】昨日の雨は名殘なく晴れて天空一碧微風そよ吹く絶好の試合日和大會旗はためく下に純白の白線輝くダイヤモンド、六萬の觀衆は大連札幌の再戰を待つ、兩軍選手は勇躍してシートノックにつき九時廿五分愈々戰ひの火蓋を切つた

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
(大)得點	0	0	1	0	3	4	1	0	0	9
(札)得點	1	0	0	0	2	1	4	1	1A	10A

▲第一回 大商梅本遊匍徳永捕邪飛に退き藤原(四)三振△札幌齋藤遊匍惡投に生き鷲頭四球で早くもチャンスを掴む田中三振の後佐川の遊匍に鷲頭二壘に封殺されたが佐川二盗を企て捕手遊撃に送球するすきに齋藤生還先づ最初の一點を擧げ佐川一二壘間に挾殺

▲第二回 大商堀部投飛工藤三匍杉村三邪飛で無爲△札幌錠者左飛酒井中飛加藤三振

▲第三回 大商深川ストレートの四球を得て出で續く野田遊越單打更に藤原(正)三壘側に絶好のバントを放つて二走者を送り大連最初の好機をつくる、梅本の左飛は淺く物にならなかつたが徳永三遊間に單打して深川堂々と生還して一點を返す、藤原投飛にやんだが大連漸く調子づき佳境に入る△札幌高山、眞光と共に四球を得再びチャンスとみえたが大商工藤の作戰功を奏し齋藤三振、鷲頭田中と共に投匍に打ちとり危機を脱す

▲第四回 大商堀部左飛工藤遊飛杉村二匍△札幌佐川左翼越へ二壘打を放つて出で錠者三振酒井遊匍ハンブルに生きたが加藤の投匍球に酒井一壘に併殺され好機を逸す

▲第五回 大商深川左飛の後野田一二壘間を抜く單打に出で藤原(正)四球を得梅本もまた三遊間に單打し一死滿壘の好機を迎へたが徳永惜しくも遊飛に倒れた、が藤原の一振見事中前安打となり野田、藤原(正)一擧生還梅本三進藤原も二進す堀部粘つた後投手の足元を強襲して安打となし梅本生還藤原三進、尚好機とみえたが工藤遊直を掴まれ大連三點をリードして漸くやむ△札幌高山三越單打、眞光ストレートの四球に出で齋藤の遊匍に眞光二壘に封殺されたが高山三進チャンスとなる鷲頭の遊匍を梅本一壘へ低投し其の間に高山生還齋藤も三壘へ進む、田中の遊匍で鷲頭二壘封殺を喫するも齋藤生還、田中二盗を企てゝ刺されたが二點を挽回して試合は益々白熱化す

大商		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	捕殺	過失
梅本	6	5	1	1	0	1	0	0	4	5	3
徳永	8	5	0	2	0	0	0	0	1	0	0
藤原四	3	5	0	1	0	0	2	0	6	1	0
堀部	2	5	0	1	0	0	0	0	5	2	0
工藤	1	5	0	1	0	0	0	0	1	3	1
杉村	4	5	1	1	0	0	0	0	6	1	0
深川	7	4	3	2	0	2	0	1	1	0	0
野田	9	4	2	2	0	0	0	1	2	0	0
藤原正	5	3	2	0	1	0	1	1	0	3	1
計		41	9	11	1	3	3	3	26	15	5

札幌		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	捕殺	過失
齋藤	6	6	2	1	0	1	1	0	4	2	1
鷲頭	4	3	2	1	0	1	0	2	0	1	0
田中	8	4	1	1	1	0	1	0	1	0	0
佐川	2	4	2	2	0	0	0	1	7	0	1
錠者	1	5	1	1	0	1	1	0	1	2	1
酒井	3	5	0	0	0	0	0	0	9	0	0
加藤	9	4	1	1	0	0	1	1	0	0	0
高山	5	2	1	1	0	1	1	3	1	1	2
眞光	7	2	0	0	0	0	0	3	4	1	0
計		35	10	8	1	4	5	10	27	7	5

▲三壘打佐川 ▲二壘打佐川、錠者、齋藤 ▲併殺大連一

▲第六回 大商俄然總攻撃に出で札幌を窮地に追詰める……杉村二壘越へ單打深川も一壘左を抜く單打に出で其の間に杉村見事三壘盗走を敢行し深川も二盗する、野田四球に無死滿壘、札幌の守備を揶揄嘲り野をゆく如し、藤原(正)三匍失に生くと共に杉村生還梅本の左飛は惜しくも犠打とならなかつたが徳永再び遊匍失に出で深川還る、藤原三振後堀部の本壘前ゴロを投手急ぎ捕手に投じたが捕手壘を離れたため野田見事に滑り込みセーフ工藤の三壘右安打に藤原(正)も生還杉村一飛に漸くやむ△札幌佐川の左飛を野手(深川)前進し過ぎて三壘打となり錠者の遊匍一壘低投に佐川生還酒井三振に錠者二進し、加藤二直後高山眞光と共に四球を利し二死滿壘となつたが齋藤の三匍に眞光二壘に封殺されて代る

▲第七回 大商深川左前單打し二盗する野田、藤原(正)共に捕邪飛梅本三匍一壘低投に生き深川三進、梅本二盗なり得點の好機を掴むや徳永三遊間に單打して深川生還梅本も本壘に殺到したが左翼手よりの送球に刺さる大連再び一點をリードす△札幌鷲頭遊撃右單打に出で田中の投前バントは内野安打となり投手暴投に走者二、三壘に進む、佐川四球に無死滿壘となり大連再び危機にたつ、錠者の三匍に二壘走者還り、田中相次いで生還、佐川三進、錠者二盗になほ好機あり酒井遊飛したが加藤四球に再び一死滿壘高山死球で佐川を押出し一點を加ふ、眞光の遊匍に高山二壘に封殺されたが錠者生還し加藤三進齋藤の三匍に加藤猛然と本壘を衝いたが寸前に憤死し札幌一擧四點を挽回し其差一點となりシーソーゲームの快技に觀衆醉ふ

▲第八回 大商藤原左飛、堀部遊飛の後工藤三匍一壘高投に生きたが杉村一邪飛に倒れて無爲△札幌(大連野田投手となり工藤右翼となる)鷲頭四球を得田中投前バントに送り佐川左飛の後鷲頭三盗なり錠者右中間に二壘打して鷲頭生還、酒井遊匍に終つたが札幌一點を入れ九對九の同點となり緊張の極に達す

▲第九回 大商猛然として最後の攻撃に入つたが深川中飛、野田一飛、藤原(正)三振で無し△札幌加藤三遊間安打(工藤投手となり野田右翼へ交る)して二盗なり高山三回目のバントを失して倒れ眞光右飛後、齋藤第一球を中堅左に安打し加藤一擧生還貴重な一點を加へ遂に十A對九で大連商業惜敗す閉戰午前十一時卅二分、大連の力闘善戰に對し滿場拍手をのむ

試合に勝つて 勝負に負けた

二出川延明氏戰評

【大阪特電十七日發】東西兩端同志の顔合せで然も技倆が伯仲して居るので興味を惹かれ地方色を現はす意味に於てかなり多くの期待をもたれた、札幌錠者投手はスローカーブを武器と緩球一點張りの投手だけに比較的大連の攻撃を喰ひ止めたものゝこの變化に乏しい一本調子の緩曲球は遂に大連各打者の乘ずるところとなりその上バックメンの過失に第五、六兩回にて多量の得點を許したことは遺憾であつた、一方大連工藤投手は上からも下からもまた横からも全く多種多樣の投球法を心得てはゐるものゝ惜しいかな此制球力に缺けてゐることゝ走者を壘に出してからの無造作極まる投球は常に味方をして不安な境地に誘ひ入れて遂くとも札幌軍に優ることもあらぬバックを有しながら重苦しい試合を運んだことは特に工藤投手の工夫せねばならぬところではなからうか第九回札幌軍快勝の一點を擧げて幸運の一勝を博したが勝つたと雖も成に甘んぜず幾度となく繰返した頭腦的失敗に鑑みて一層の研究をなさゞる限り前後の難局を打開することは困難であらう、大連軍は試合に勝つて勝負に負けた感があり、憾みは盡きぬであらうが他日の大成のため一入の研鑽を望んでやまぬ

拂曉の火事が非常に影響 進藤部長等談

折角リードーして來た試合であり乍ら最後にうつちやりを喰つて萬斛の憾みをのんだ大連商業進藤野球部長・徳永キャプテンは暗澹にむせびつゝ交々語る

敗軍の將兵を語らずですが一點の差で敗れたことは實に殘念です、何分工藤投手が風邪をひいてゐたところへきのふの雨中の對戰で發熱しての上本日拂曉西ノ宮の合宿近くに火事があつて早くから叩き起されたなどで疲れてゐたことがわが軍の志氣に可なり影響してゐたことゝ考へます、我々は一層練磨研究して捲土重來を期する覺悟です歸連の豫定はまだ判りません

濁流中に避難の 老幼の死亡續出

宛然生地獄の長江筋の水害地

【漢口十六日發】水は彌が上にも增加し長江の水深は遂に五十三フイトを突破した、數萬の支那避難者が唯一の避難場所として蟻のごとく集まつてゐた鐵道線路も本日正午遂に水面に沒するに至り避難場所を失へる支那人は滿汀たる水の中に膝までつかつてゐるが老人子供中に死亡者續出し天を呪ひ地を怨む怒號哀泣の聲水面にこだましてこの世ながらの生地獄を現出してゐる最後の避難所たのばれ水にかくれた線路を足場としてゐるこれら氣の毒な支那群衆の水中生活が今後一週間も續くにおいては飢餓と不衛生が襲ひ數千の死者を出す恐怖すべき形勢を呈してゐる

奉天の體育ボール大會 【下】優勝した鐵道經理軍

鮮人財産家 馬賊に拉致さる

哈市松花江對岸で

【ハルビン特電十七日發】ハルビン鮮人民會副會長の實兄韓勝尚(四三)は友人の支那人梁某及びその子供と三人伴れで松花江對岸の十字島の別莊に歸る途中を六人組の馬賊のため拉致された、韓は鮮人間でも有數の財産家で兼てから馬賊に附狙はれてゐたもの如く巨額の人質料が要求されるものと見られ當局では直ちに支那側に手配し善後策を講じつゝあるが容易に解決し難きものと推測さる、さきには邦人三名が狩獵の途を人質に拉致されたが極秘裡に交渉の結果無事に歸つて來た事件があつた、支那警察の無能をよい事にハルビン市中及び郊外地の馬賊の跋扈は依然として跡を絶たず、物持ち連中は大恐慌を來たしてゐる

四平街に馬賊

十七日午前零時四十分ごろ四平街署管内泉頭附屬地なる宮地義芳氏方を二十餘名の馬賊襲撃、同家に放火せんとしたが宮地方では馬賊の襲來を知つて頑強に應戰したゝめ賊團は一物も得ず逃走した、目下四平街署で賊團を追跡し搜索中である【四平街電話】

2―0 桐生勝つ

對福岡中學校

桐生中學對福岡中學野球試合は午前零時五分桐生先攻の下に開始し接戰の結果桐生中學二對〇で勝つ閉戰二時十分、兩軍バッテリー桐生(河上、平田)福岡(小野、國分)

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
桐生	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
福岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

女子水上競技 新記錄續出

【東京特電十七日發】日本女子水上競技聯盟主催の全日本女子水上競技大會第二日は十六日午後六時半から神宮プールで擧行されたが氣温二十六度八、水温十八度の絶好のコンディションに各レース毎に接戰を演じ百米自由型決勝に名古屋椙山號二高女の小島一枝孃が一分十九秒で日本新記録を作る外名古屋淑德高女の加藤好子孃が百米背泳に一分三十一秒四、二百米背泳に三分十七秒八で各日本新記録を作り其他大會新記録五を出して九時終了した

東京の暑さ 昨今で峠か

【東京特電十七日發】立秋後既に八日朝晩めつきり涼しくなつたが日中の暑さはまだく猛烈で華氏九十度以上の苦熱が續いてゐる然し暑さの峠であらう第三日曜の十六日は海へ山へと押掛けた客で各驛とも滿員、今夏最記録の第一日曜に次ぐ人出を各避暑地に見た湘南、房總方面や海や日光、鬼怒川太田等の山を慕つて繰出した數だけで十六日午前中無慮五十萬夜分の近郷人出を加へて約八十萬の盛況であつた

航空演習中の椿事

海面は火の海と化し 乘組員等多數大火傷

【東京特電十七日發】奄美大島近海で航空戰技訓練中の航空母艦赤城は十四日種子ケ島南端熊野の浦に碇泊十五日午前演習地へ出發の途中艦載機一機が艦に着艦せんとした際海面に浮留してゐたガソリンに引火し海面は火の海となり機體の一部燒失附近水泳中の子供乘組員二十二名大火傷を負つた原因は見物人が煙草の吸殻を投げたためらしい

ノ號燃料補給

【スピッツベルゲン、アドヴエントベー十六日發】ウイルキンス大尉の極北探檢潜水艦ノーチラス號は本日アドヴエント灣のロングイーヤにて七十五噸の燃料を補給し十七日早朝出港目的の北極探檢に取かゝる筈

リンデイ夫妻機 けふ根室に向ふ

あすは東京入りか

【落石十七日發】落石無電局では十七日午前二時ペトロパウロスク無電局と短波長三十五米でリンドバーク機の消息把握に努めたが午前九時二十分に至り本日の休養を中止して本日根室に向け飛行する豫定であると判明した

「富士」の大奉仕

思ひ切つて增頁の上、素晴らしい額面用大寫眞附録二枚と特輯附録をつけて「富士」九月號はヤッパリ五十錢！物凄い賣行きである。

兩飛行士へ 後援者が送金

【東京十七日發】航空法並に要塞法違反の廉で各々二千五百圓の罰金に處せられたアメリカ飛行家パングボーン、ハーンドン兩氏に對しニューヨークの後援者より右罰金支拂並に機體の改裝費に當てるため約四千五百弗を送金して來たとの說あり同氏に質したるに語る我々の後援者から送金の通知は確に受取つた之で助かる譯だ太平洋横斷をやるかまだはつきりしないへぬ明日外務省に歸米の方法等問合せたる上決定する積りである

御神寶奉戴祭

大連神社に於ては曩に伊勢皇太神宮司廳より同宮式年撤下御神寶下附の沙汰に接したが來る十九日の定期船によつて御神寶は關東廳代表者に守護されて御到着、九時五十分大連神社宮入、午前十時より大連市長滿鐵總裁その他氏子役員參列の上御神寶拜戴奉告祭を執行することゝなつた

動機が不純なら 直ちに告訴手續

醫師の娘駈落のその後

親の許さぬ戀愛ゆゑに駈落ちした甘井子滿鐵埠頭醫師尾崎平吉氏の三女トシカ(一九)の相手、元齋藤靴店の店員堤久保(二〇)は但馬町四八番の自宅に妻ミチ子(二一)假名一が臨月でふしてゐるのを振捨て若い娘を連れ出したものらしく尾崎醫師は十七日午前十時ごろ大連署千葉司法主任を訪ひ告訴問題に就き相談するところあつたが、尾崎氏は調査のうへ駈落の動機に不純あれば直に告訴する意嚮である

宋氏母堂葬儀

【上海十七日發】宋子文氏母堂葬儀は本日告別式を行ひ明日朝から盛大な葬列市内を練廻して行はれる筈で國民政府要人等殆ど總出で參加する模樣で南昌に在る蔣介石氏も本日中に飛行機で歸來義母の告別式に參列する筈だと云はる式は一切キリスト教儀によると

浪速町を 追れる泥棒

十六日午後八時二十分ごろ浪速町と伊勢町交叉點で多數の群衆に一名の支那人が追ッかけられて來るを大連署員が認め、遼東ホテル前で件の支那人を取押へた、右は住所不定姜華陵(三七)といひ浪速町三丁目で撫順の安藤重治妻アサエ(二三)の懷中から三圓八十錢入りの財布を抜き盗り騷がれたものと判り窃盗犯人で留置された

刀劍研究會

大連刀劍同好會では既報の通り十六日遼東ホテルに於て刀劍研究會を開催したが旅順よりも三浦關東廳内務局長を始め多數の來會者あり當日の主なる出品刀は左の通りである、因に黄金造り金無垢の鐔青江貞次刀安田枉、備前眞忠刀同人は參考刀として出品中の白眉であつた

▲備前康光刀津上善七▲越前康継刀内藤四郎▲了戒刀内山金之助▲無銘刀雲次極メ永淵清次▲水心子天秀刀金納權次郎▲無銘刀南紀重國柴田浩▲鑑定刀出品者濃州兼光脇差吉川長造▲津田越前守助廣刀内藤四郎▲入賞者長仁郎、秋元初太郎

面當てに自殺

市内橘立町八番地料理店三七の二號方抱妓優李月仙(二四)は十六日午後六時頃阿片を嚥下、苦悶中を家人に發見され、岐山病院に送られた、月仙は一年ばかり前から老虎灘居住の李兆鐘(三七)と深く交した間柄で、情夫李は二、三日毎に月仙を訪れ逢瀬を樂しんでゐたが、李は最近、他に情婦が出來て來なくなり、たまく十五日夜月仙を訪れたが、痴話が嵩じて喧嘩となつた揚句、月仙は李への面當てに阿片六十錢を買ひ求め自殺を圖つたものである

日本橋少年團

日本橋少年團約二十名は來る十九日大連丸にて小孤山に上陸し徒歩で金州管内の董家溝に到り約三日間のキャンプ生活を行ふ由

傷害犯人御用

十六日午前零時二十分ごろ市内常盤町路上で通行中の人力車夫李殿岐(二五)に喧嘩を吹きかけナイフ樣の兇器で手首を斬つて逃走した男あり、大連署で搜査の結果住所不定釜永國廣(二四)と判明し傷害犯人で御用

業務横領被疑

市内西公園町百八十九番地西村京染店外交員北村金三郎(二七)は昨年十一月雇はれて以來、約六百圓の集金横領を行ひ花柳界に注ぎ込んだこと發覺、十七日大連署司法係に業務横領被疑者で逮捕された

小切手を盗む

市内伊勢町五七番地久保洋行では去る十日頃主人久保善次郎氏の机から滿銀小切手額面二百四十五圓を何者か窃取、十一日滿銀から現金が引出されてゐることが判り、大連署取調べの結果、同家の店員薛瑞祥(二六)の仕業と判明、十七日逮捕した

岩井馨二氏

滿鐵地方課に十三年勤續し最も重要視されてゐた土地建物係勤務岩井馨二氏は豫ねて大連醫院に入院加療中の處十七日午前十時半死去した、氏は精勵恪勤、最もよく社業に通じ社内外から惜まれてゐた人である、尚葬儀は十九日午後三時半西本願寺出棺にて營むと

南西の風 晴後曇 十八日

各地温度

	十七日午前十一時	十六日最高
大連	二七、二	三〇、〇
旅順	二七、四	二九、七
營口	二九、三	三一、二
奉天	三〇、五	三〇、五
長春	三〇、三	三二、八

滿潮(午前零時五十分 午後一時五分)
干潮(午前七時 午後七時三十分)

けふの小洋相場(正午) 金百圓に付二六五圓十五錢

父岩井馨二儀豫而病氣の爲大連醫院に入院中の處養生不相叶本日午前十時三十分死去仕り候に付此段生前辱知各位に謹告仕候
追而葬儀は八月十九日午後三時半若草山西本願寺に於て相營み可申候
昭和六年八月十七日
嗣子 岩井省三
妻 喜久子
親戚總代 朝日理作
同 北角義作
同 中西敏憲
友人總代 粟屋秀夫
同 松浦開地良
同 高柳保太郎
同 瓜谷長造
同 福井米次郎

暗流阿修羅館 (158)

生田蝶介　挿畫 藤井耕造

啞少年(三)

少年は目を丸くして見上げた。老成たところもあるが大體にまだ兒供々々した無邪氣さがある。

「どうした、草臥れたか」

由比が優しく、上から話しかけた。

少年は口に一ぱい飯を頰張ったまゝ口を動かすことをやめて熟と見上げてゐる。

それは驚きに似た表情ではあるが、驚きよりも、むしろ恐怖の顏であることを由比は見逃さなかった。

(はてな、これは何かある)

由比の職業的興味はむくむくと生きて來た。

少年は、由比の言葉に答へなかった。そして、次に相手が何を自分に向ってするであらうかと心構へでもしてゐるやうに、瞳を由比の胸のあたりから手のあたりに向けた。由比の手が少しでも自分に向って動いて來さうであったら、少年は脫兎のやうにたたッと駈出すことであらう。

(何かにひどく怯えてゐる)

由比には、それがよく判ってゐた。

「私は與力だが、今日のこの川漾ひの監督をしてゐるものだが、お前をどうしようとするのでもない、また叱りに來たのでもない、安心するがよい」

優しく云った。

それでも少年は、どこかに(油斷しないよ)とでもいふ風な容子が見えた。

由比はしかし構はずに話しかけた。

「いゝから、早く結飯をたべてしまへ、またもうすぐに川に下りなければならぬからな」

さう云って、彼も草の上に腰をおろして足を投げ出した。

それが、少年と二間ばかり離れてゐたので、少年もやゝ安心したらしく、だが、返辭もせずに、むしやむしやり出した。

由比茂三郎は南町奉行六與力中で一番優しい顏をしてゐた。御役人さいへば、乾ん何か一癖ありさうな顏をしてゐたのであるが、由比だけは、その中で目立って役人らしくない顏をしてゐた。

少年の心はいくらか、由比に害心のないことを感じたらしい。少し横の方を向いて、一心になって飯を食べた。

由比は默って待ってゐた。

拜殿の廣場では、もう非人達はほとんど食べ終ったらしい、がやがやと何か話してゐるのが、こゝまで騷々しく聞えはじめた。

やがて少年も食べ終った。指先についてゐる飯粒を一つ一つ丹念にしやぶってゐる。

「おいしかったか」

少年は返辭の代りに頷いて見せた。

「食べざかりの年頃だ、二つでは足りなかったであらうな」

少年は、こんどは顏を横に振って見せた。

何か云はうとしたのか口を動かしたが、口からは聲が出なかった。

(啞かな、啞にしては耳がよく聞えてゐる)

由比は不思議に思った。

「お前は聲が出ないのか」

「………」

少年は、また返辭をしなかった。頷きもしなかった。そして、穴のあくほど由比の顏を見つめた。

「どうしたのだ、聲が出ないのか」

彼は重ねてきいた。

少年は、見つめてゐた目を見つめたまゝで淚を一ぱいためた。

(やはり、口がきけないのだ)

この非人馴れない少年は一體どうしたのであらう。

「何時頃から非人小屋へ來たのだ」

「………」

「文字はかけるか」

と云って、由比は、思ひついて懷紙を取出した。

在滿音樂家の演奏會　來る二十日開催

大連音樂學校では二十日午後七時三十分より滿鐵協和會館に於て同校出身者並に滿洲在住音樂專門家十五名合同出演の音樂會を開催するが當日のプログラム左の如し

第一部

一、合唱(有志)二、ヴァイオリン獨奏(若月美枝子)三、高音獨唱(田口春江)四、ピアノ二重奏(土井文子、関山民平)五、高音獨唱(遠藤菊江)六、低音獨唱(畑重太)七、ピアノ獨奏(彼末愛子)

第二部

一、次高音獨唱(渡邊ヨシ子)二、ヴァイオリン獨奏(岩田達雄)三、次高音獨唱(古藤孝子)四、セロ獨奏(田中實)五、次高音獨唱(岩田壽子)六、次中音獨唱(島田英雄)七、合唱(有志)

本紙讀者優待の『嘆きの都』好評　大入滿員の大日活

本社販賣部後援の大日活に於ける帝キネ映畫「嘆きの都」及び「一心太助」の慰安映畫會は昨日の日曜は文字通の大入滿員で盛夏には珍しい程觀客はいづれも女主人公志保子に同情して淚を流してゐたが、歌川八重子の藝妓花香が出て來て氣持のよいタンカを切る當りではすっかり喜ばされ拍手喝采非常な好評であった、尚入場料は全くの大衆料金で本紙刷込みの優待券持參者に限り階上四十錢階下三十錢である

納涼淨瑠璃會

大檢義太夫藝妓連後援の納涼淨瑠璃會は十七、十八日の兩日に渡って歌舞伎座に於て開催されるが兩日の番組左の如し

十七日

▲三勝半七酒屋の段(竹本酒平太夫、糸竹本左近)▲おしゆん傳兵衛堀川の段(大檢八兵衛、糸竹本旭勝)▲御所櫻上使の段(大檢玉糸、糸竹本旭勝)▲三十三所壺坂の段(大檢湖之助、糸竹本旭勝)▲加賀見山長局の段(竹本左近)

十八日

▲大和往來新口村の段(竹本源平太夫、糸竹本左近)▲姬松飯原館の段(大檢八兵衛、糸竹本旭勝)▲天の綱島河庄の段(大檢玉糸、糸竹本旭勝)▲菅原傳授手習子屋の段(大檢湖之助、糸竹本旭勝)▲阿波鳴戸順禮歌の段(竹本左近)

噂話

十九日來連する酒井米子、海江田讓治一行を歡迎のため、連鎖街のカフエーよりも給さん總出で、自動車約百臺をつらね華々しく出迎へると云ふことであるから、當日の埠頭は大したことであらう▲その酒井、海江田一行の實演を逢坂町檢番では二十、二十一兩日に亙って總見すべく目下常盤座と交渉中とのこと、さすがに日活映畫に三田尻の中野氏のいきがかかってゐるだけに逢坂町尻押しも大したもの▲女給と藝妓にせめられゝば海江田始め男優達は大喜びだらうが、姐御酒井米子は淋しからう、青年團でも繰出すか……と口の惡いのが云ってゐる。

東京 JOAK

十七日午後七時

▲新內「千日寺名殘鐘三勝縁切の段」淨瑠璃鶴賀宮古太夫、同梅太夫、三味線、同兼入、上調子同乘大夫▲聲色「吹寄せ」柳亭春樂▲獨唱と管絃樂(一)獨唱「道化序詞」(二)歌劇「雪娘道化師」(三)獨唱歌劇「フイガロの結婚、もう飛ぶまいぞ」(四)同同「タンホイザー夕星の歌」(五)劇的物語「ファストの劫罰地獄への騎行」(六)獨唱歌劇「リゴレット惡魔の鬼め」獨唱(內田榮一、日本放送交響樂團、指揮

酒井米子一行がラヂオ放送　又旅時雨に就て

來る十九日入港のばいかる丸で來連する酒井米子、海江田讓治一行は同日夜間より常盤座に於て實演を行ふがファンの希望によりラヂオ放送も行ふ筈で多分廿日の豫定で冲識物語「股旅しぐれ」を滿愛光が放送しその前に股旅しぐれに就てと云ふ演題の下に酒井米子が放送すると云ふことである、尚一行は來連と同時に老虎灘「月の家」に投宿するが一行に面會の希望ある人は午前中に日活出張所長の伊藤氏(電話二三一二六)迄照會されたしと

本社特選 新棋戰(其二)

香落 四段 △建部和歌夫
二段 ▲梶一郎
(篠原正雄)

【圖は前號指了迄の局面】

△建部氏 持駒 ナシ
▲梶氏 持駒 ナシ

△五八金左 ▲五二金右
△七六銀 ▲六五歩
△同銀 ▲九六歩
△同歩 ▲同香
△九四歩 ▲八四飛
△七六銀 ▲九七歩
△七四歩 ▲同歩
△七三歩 ▲六三銀

【土居八段講評】▲梶君が六九兩筋より聯絡を保ち徐に攻勢に出た場合△建部君は歩兵を利用して九、七兩筋より巧妙なる攻撃を圖ったのは面白い。

【萩原六段解說】建部氏の六七銀は對局者の策戰であるが、此處二八玉、六五歩、三八銀と圍ふ戰法もある。梶氏の六五歩は定石である。建部氏同銀も同歩では八六歩、同歩、七七角成、同飛、八六飛と攻められて惡い。梶氏の九六歩は六五歩と突き捨てた手に關聯してゐて、此の上手七六銀、七八飛の形に對する常套手段である。建部氏の九四歩は九七歩では次に九八飛、八六歩、同歩、九二飛、八五桂、九四飛となって上手變化に乏しく、又八六同歩に對し同角なら六六角、八五桂、同飛、七六銀、八六飛、同歩、七七角成で六七金、七六馬、同金、八七角打あり、又六七金で六七銀なら六六歩と打って下手優勢である。又七六銀引の際で上手九六飛、九五歩、同角、八八角成で矢張り下手がよいのである。梶氏の八四飛は敵に九三歩成、同桂、九四歩打を防ぐ至當な手である。續いて九七歩も九六香を活用ぜんとする意味である。建部氏の七三歩は一種面白い手で、梶氏六三銀は七一銀と引いてもよいのである。六三銀の手で七三同銀と敵歩を取ると、上手に九三歩成、同桂、九五角、八三飛、六五銀と摑かれて下手惡いのである。

帝キネ『嘆きの都』讀者優待割引券　大日活階上四十錢階下卅錢　後援 滿日販賣部

帝キネ『嘆きの都』讀者優待割引券　大日活階上四十錢階下卅錢　後援 滿日販賣部

(明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

大連武藏町六番地 電話八八六三一番 久保田製版所

在滿同胞の經濟生活を共存共榮の軌道に

滿蒙問題の本質を無視する勿れ

近畿大會で 犬養政友總裁演說

【京都十七日發】政友會近畿大會は十七日午後一時から犬養總裁を迎へて京都岡崎公會堂で開會、本部特派の望月、岡崎、若尾各顧問、内田、島田、山口各總務、牧野、堀切、藤井、安藤、犬養(健)諸氏並に近畿代議士その他黨員七千名出席三ケ所に會場を設けた、先づ山口義一氏を座長に推し宣言決議を可決したる後犬養總裁登壇政友會の十大政綱について演說をなし左の如く黨員を激勵し各總務續いて熱辯を振ひ現内閣の秕政を攻擊し兩陛下の萬歲を三唱し午後五時閉會七時より市内三ケ所に於て内閣彈劾演說會を開き野黨として の氣勢をあげた

總裁演說要旨

政黨は確信ある政策を揭げてその實行如何によつて國民の信用を受くるものである、我黨產業五年計畫は沈滯の極にある產業界に對し國家自らその力を用ひて合理的に助長進展せしむる國民所得增進の

根本策に 外ならぬ、この政策實現のためには屢々公約せる行財政及び官業並びに官有財產の根本的整理、恩給法の徹底的改正、國防の經濟化を斷行する次に最も重大なる問題は年々險惡になりつつある國民思想の問題である、危險思想の中で我等の徹底的排擊すべきは共產主義者である、然しその他の無產黨の議院政治に參畫せんとする部類は根本の相違にあらず過激さいひ保守さいひ要するに程度の問題である、何故に共產主義の如き思想が近來著しく傳播せらるるか、現在我國の政治は寧ろ斯くの如き思想の培養せられ易き苗床を作れるにはあらざるか現在の政治が一方に偏倚し

無產階級 に對して惠澤未だ普及せざるに際し野心家のこれに乘じて煽動する結果……

此勢ひに對して中正なる目標あらしむるか爲政者の義務である但し學者の研究さ行動さの差異は問ふ疑なるが故にその區別は甚だ困難でありその局に當るものは最も細心の注意を要する處なり我黨はこれ等國民思想の問題に對して愼重にして明確なる認識を有す、最後に滿蒙問題に關し一言す

滿蒙問題 の本質は何れの點に存するか卽ち外に溢れんとする國民の經濟生活を共存共榮の公明なる軌道に倚らしむるにある、人口過剩の我國民は平和なる商人、工業者、農民として四隣に潤さし得ねばならぬ、政府はこの本質を無視し既得權益すら蹂躙せらるるに任せんとし而して隣邦をして疑惑を抱かしめその欲する儘に容喙の間隙を與へたるは痛恨事である

本年度豫算節約は九月一日から實施

承認せねば支拂停止

【東京十七日發】明年度豫算編成については例年ならば八月末迄に各省より豫算概算書が提出されるのであるが本年度は未だ編成方針すら閣議の決定を見ず殊に本年度節約案は各省との交涉纏まらず停頓しこれが解決せぬ限り明年度豫算編成も動きが執れぬので大藏省では各省が大藏省査定案に同意せぬは支拂停止あるのみと強硬意見を示すと共に他方節約案の速かなる解決を期し各省に督促して交涉を進め今や陸海軍と內務を除き大體纏まるに至つた、よつて大藏省では廿日遲くも二十七日の閣議に本年度節約案を上程し九月一日より實施したい意嚮をしその際せて明年度豫算編成方針をも附議する筈である、而して右豫算編成方針は屢報の如く專ら緊縮を旨とし新規事項は一切計上するを認めぬものである

軍部の意見は報告に止む

藏相、軍部側を難詰

【御殿場十六日發】恩給法改正案を決定すべき十八日の行政議會を控へ井上、江木兩主査大臣は十五日箱根富士屋ホテルに於て協議の結果準備委員會原案を其の儘議會に提出し軍部の要求は意見として合せて報告するに止める事に決定した、卽ち陸、海軍の要求する修正點を準備委員會案に對して左の如く解決を求むる筈

一、受給額發生に要する在職年を士官十六年、准士官十七年、下士十一年とする事

二、武官の國庫納金は百分の……とする事

三、武官恩給率は士官十六年にて百五十分の五十とする事

右に就き井上藏相語る 恩給法改正はもう決つて居る、陸軍で種々言つてゐるそうだが……

省廢合案と藏相

恩給と正案決定後更に努力

【東京十七日發】行政整理の問題たる農林、商工兩省の合併拓務省の廢止は與黨內に猛烈な反對運動があり安達內相すら反對に傾いてゐると傳へられ頗る……

恩給問題打合せ

恩賞課の協議

【東京十七日發】杉山陸軍次官は十七日午前十時五十分海軍省に林次官を訪ひ恩給法改正問題につき打ち合せ協議する處があつた

【東京十六日發】陸軍省恩賞課長以下課員は十六日午前……恩給法改正に關し作成に就き種々協議を行つた

潮氏研究會に

【東京十六日發】貴族院勅選議員に任命された潮惠之輔氏は研究會に入會するに決定……は當分無所屬に席を置く事……

反日會の暴狀續く

黄浦江で海賊的行爲

失業救濟事業の成績意外に不振

計畫の三割九分實行

東方賠償條約來月御諮詢

寫眞班に不意打された陳友仁氏

日貨抑留を文書で正式抗議

重光公使が支那側に

赤字補塡のためイギリスも減俸

三黨代表會議に提案

英藏相談

湯地氏の後任大久保氏就任

蔣介石氏赴滬

對獨クレヂット更に六月間延長

獨逸側は條件に反對

聯盟軍縮會議に早くも暗雲

會議の成否疑はる

航空より觀たる東洋の現勢

(七) 陸軍中將 古屋 清

民間航空の概況

其の航空援助

第二の反抗 (3)

三宅やす子 作　阿部金剛 畫

社說

反日會と市商會との反目

排日の仕事と云へば、日貨抵制だけに限る樣になつたのには其の理由が無くてはならない。畢竟利益が之れに伴ふからである。生業を持たない反日會の人々が之れによりて生業を得る。而して一方では此のために生業に害を受ける一團がある。商人と消費者であるが、商人は直接に害を受けるので到底永くだまつては居られない。何しろ反日は愛國行爲だといふのだから其勢ひの強い時には反抗出來ずして抑へられて居るけれども何か機會があれば必ず反抗する。反日會は日貨の檢査登記を行ひ登記料を取り實業損を收め又は貨物を沒收したが、其の方法が亂暴で露骨であるから漸く各界から嫌はれて來た。十五日の上海電報にある如く、十四日夜、上海市商會で代表五十名が會議して日貨抵制は今後市商會の手で行ふ事を決議した。之れは反日會に對する不信用を表示するものであつて、且つ反日會の日貨抵制方法に不滿を表はすものである。

◇

其決議を見れば(一)日貨抵制と檢査とは續行するも此れを市商會の手で行ふ(二)日貨を扱ふ樣に勸告す(三)日貨取扱者に對して國產品を取扱ふ樣に勸告す(四)日貨必需品は各業公會に於て一定期間內に工場を設けて製造する(五)日貨取扱者を召集して檢査及び抵制辦法を協議し圓滿解決する……

……此れが實行されると、反日會の仕事がなくなる。其れに屬する幹部や勞働者が生業を失ふ事になるのだから、極力反對する可きは當然である。恐らく商人側と反日會側とが睨み合の姿となるであらう。反日會は對日經濟絕交といふ不自然極まる標語を實行せんとして此れを愛國行爲と稱し、內實に於ては私慾に利せんとするのであるから非常な無理がある。……

兩政府共內訌

十四日の南京電報で、戴天仇氏が考試院長を免ぜられた事が報ぜられて居る。戴氏は南京政府では重要な役割を勤めて來たが胡漢民氏監禁事件の時から孫科、王寵惠氏等と志を同じくすと傳へられて居るのであるから今度の免職も只事ではないと推測される。廣東政府の方でも財政難の爲め內訌を生じ張發奎、……

野菜の不賣同盟に支那商務會が調停
長春署では斷乎拒絕

野菜行商人の不賣同盟は決行以來本日迄にすでに五日間續けられたが不賣同盟者よりも在住內鮮人一萬二千の者が平氣であるため附屬地商務會は仲裁のため立つて十七日午前九時、長春警察署を訪問、井上、三上兩警部と會見後更に署長と會見したが一切を拒絕した、今後尙此種運動があるものと豫想されてゐるが、既定方針に依然受け付けぬことに決定してゐる

鮮露人で行商の希望者には許可する方針となつた、長春市民は今回警察署のとつた強硬な態度を頗る好感をもつて迎へてゐる【長春電話】

駐劄隊經理官が自ら野菜を買入
城內市場に赴いて

長春駐劄第四聯隊では多數軍隊を擁してゐる關係上野菜買入は相當重大問題であるが、御用商人の城內における野菜買入を妨害するにおいては軍の威信にも關する事であるし又軍としては駐在地に購入できる品物を他の妨害によつて買入れが出來ないのは以ての他であり、且參謀長から嚴命があつたので十七日四聯隊經理官自ら仕入れることゝなり午前五時城內野菜市場に赴き金十六圓餘を買入れ四臺の荷馬車に積んで八時頃引き揚げたが、同經理官には武裝兵十名他に憲兵が附き添つたが公安局でも十數名の巡警を派し暴行などの不祥事が起らないやう取締り、一方商人が暴利をむさぼらぬやうに嚴重警戒させた、しかして軍では今後御用商人をして買取らせるとゝするが、その御用商人に暴行を加へることある場合は斷乎たる處置に出づることもあるべしと支那側に通告するところあつた

命令によつて、十二名の行商人の許可を取消した、而して同日十一時より召集された監督者會議の席上において署長は行商人の許可取消後の取締及び取消に對する前後の事情を說明する處あつた、尙日

日露人の行商許可

長春警察署では十七日武波署長の……

綿糸布統稅徵收反對
貿易商代表交涉

奉天貿易商組合代表は財政廳當局に於て綿糸布統稅改定規則を邦商に適用せんとしてゐるのに關し十五日午後直接同廳を訪問し之が撤廢方を交涉したが同廳では中央政府の命なりと稱しこの要求を容れず逃げたやうである【奉天電話】

8—3 實業再勝
對帝大二回戰

東京帝大對大連實業團第二回野球戰は十六日午後四時四十分から中央公園實業球場にて實業團の先攻で開始されたが八對三の大差にて實業再勝した閉戰同六時四十分球審山下壘審小濱柴原

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
實業	2	2	0	0	0	1	0	0	3	8
帝大	2	0	0	0	0	0	0	0	1	3

▲第一回 實業中川四球で二盜、安藤の三前野手フアンブルして生かし更に中川を刺さんと二壘に惡投したため球は右翼に轉がつて中川長驅生還安藤も三進宮武遊僞失で安藤も還り、早くも二點を先取津田、山田中島共に左飛△帝大小宮廣岡共に四球に出で細井の捕前バント

に三二進淺原遊擊投をゴロで拔いて小宮、廣岡生還同點となる、片桐の右翼線寄のフライは源川のスタート惡く單打となつて淺原二進したが竹內三振大塚三僞失

▲第二回 實業一死後內藤遊僞失武井ストレートの四球中川三壘

▲第七回 實業三者凡退△帝大(實業源川中島退き和田右翼木下中堅となる)一死後細井中越三壘打

▲第八回 實業(帝大中村退き田中左翼、廣岡捕手、片桐一壘となる)三者凡退△帝大二死後片桐中堅右に單打したが二盜成らず

▲第九回 實業宮武三壘不規則バウンドの單打に出て津田二壘左に單打して宮武三進、津田二盜の時ボークして宮武生還 笠間の暴投に津田三進、山田の左翼凡飛野手のスタート惡く單打となつて津田生還し山田二盜、木下和田三振後內藤右前單打して山田生還、武井二遊間單打につゞいたが中川の右飛に止む△帝大竹內遊僞トンネルに出たがPH橫尾(大塚に代る)の三僞に封殺されPH內山(笠間に代る)四球で橫尾二進田中遊擊右をゴロで拔いて橫尾を還し內山二進

實業	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	失策
7 中 中川	4	2	1	0	2	0	2	0
4 安 安藤	2	1	1	1	0	0	1	0
4 立 石	1	0	0	0	0	0	0	0
6 宮 武	5	1	2	0	0	0	0	2
5 津 田	5	1	3	0	3	0	0	0
3 山 田	5	1	1	0	1	1	0	0
8 中 島	1	0	0	0	1	0	2	0
9 木 下	2	0	0	0	0	1	0	0
9 源 川	3	0	1	0	0	0	0	0
9 和 田	2	0	0	0	0	1	0	0
1 因 藤	5	1	1	0	0	0	0	0
2 武 井	4	1	1	0	0	0	1	0
計	39	8	11	1	7	3	6	2

帝大	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	失策
4 小 宮	3	1	0	0	0	1	2	0
7 廣 岡	4	1	1	0	0	0	1	1
6 細 井	3	0	1	1	0	0	0	2
5 淺 原	4	0	1	0	0	1	0	0
3 片 桐	4	0	2	0	0	1	0	0
2 竹 內	3	0	0	0	0	1	1	0
9 大 塚	3	0	0	0	0	0	0	3
PH 橫 尾	1	1	0	0	0	0	0	×

州內軍連勝
州外軍奮鬪空し
第三回對抗庭球戰

滿洲體育協會主催第三回關東州內外對抗軟式庭球大會午後の試合は午前に引きつゞき十六日北公園滿鐵コートで擧行された、第一回戰は州外軍に優勢を持し六對五とリードして優選者戰に移つたがそれより州外軍は全く振はず大谷、片山組の孤軍奮鬪も空しく遂に州內軍後選三組を殘して連勝す、戰ひ終つて優勝チーム州內軍へ優勝カツプの授與あり盛會裡に午後六時散會した、夕刊既報の成績左の如し

大谷 片山 四—〇 佐藤 田川
(4—1)(5—3)(5—1)(4—1)

大谷は最初から大事をとり殊にバツクプレーシングでは綺麗なところを見せた、佐藤はラストポイントに前衛を衝いてネツトしたがこれは餘りに短氣であつたやうに思はれる

石川 原口 三—四 小館 山崎
(4—2)(2—4)(4—2)(5—3)(0—4)(1—4)(3—5)

大谷 片山 四—〇 川久保 高木
(4—1)(10—8)(4—2)(4—0)

川久保日頃の元氣なく高木またミス多くして自滅す

大谷 片山 三—四 吉丸 關谷
(1—4)(1—4)(7—5)(5—3)(0—4)(1—4)

吉丸の好打に州內最初の二ゲームをとつたが大谷奮戰して三ゲームを續けて物にし遂に三オールの熱戰となる、ラストゲーム吉丸の強打依然調子よく關谷のスマツシユもまた良くきまりラストポイント片山のスマツシユアウトとなつて州外敗る

豫算三十萬圓で滿鐵旅館を改善
◇…田原拓務省殖產局長談

【東京特電十七日發】本春四月滿鐵關係沿線の旅館を滿鐵旅館事務……近來の旅行趣味の向上、實際的な人間の活動に對して、沿線の大都……

中等學校野球
6A—5 廣陵勝つ
對平安戰に

【大阪十七日發】平安中學對廣陵中學野球戰は午後二時五十八分平安の先攻にて開始され六A對五で廣陵勝つ

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
平安	0	0	0	0	1	0	1	0	3	5
廣陵	0	0	0	0	1	0	1	1	3A	6A

バツテリー平安伊藤、岡村、廣陵稻田、部矢

滿鐵重役會議

滿鐵の定例重役會議は十七日午後一時半より三時まで開かれ正副總裁沿線視察日程その他に就いて協議が行はれた、なほ伍堂、木村兩理事は月曜の定例重役會議に出席するため每週土曜日出連月曜日夜離連歸任することになつた

塚本長官首相訪問

【東京十七日發】塚本關東長官は十七日午前十時若槻首相を訪問し所管事項の報告をなした

ズ總領事送別宴

今回本國に歸國することになつた駐奉勞農露國總領事ズナメンスキー氏のため在奉各領事は十五日夜ヤマトホテルに於て送別會を催し……

漢代塼墓の發掘
營城子前牧城附近における
森 修……(上)

一、

遼東半島における古蹟に關する文獻は甚だ乏しい、從つて之等の文獻を通じて調査することは殆ど不可能であるが、近くは東亞考古學會の旅順西南牧羊城並に附近に散在する古墳發掘、貔子窩東老灘の遺蹟發掘、古いところでは京大教授濱田博士の牧羊城附近刀家屯古墳發掘並に同博士の營城子附近塼墓の發掘調査によつて、從來不充分である文獻を幾分か補足するに足る結果を齎し得たことは、洵に斯學のために欣ぶべきこと、思ふ、今や半島各地の遺蹟から發見される樣々の出土品から見て、ほゞ春秋戰國時代までは遡ぼり得る(先史時代の遺物を除き)ものが含まれてゐるが漢時代に降ると、斷然と當時の遺物が增加して來る、それは畢竟漢の進出を如實に物語る一端として注意すべき現象ではなからうか。漢の武帝が元封三四年の間に朝鮮半島の北半を併合してから高句麗と百濟の侵略のために漸々其地の勢力を放棄するまで四百幾十年間は、海路順風に帆走して幾多の人士が、遼東半島の南岸を去來したことだらうし、又ある場合は寄港したであらうから航路上からいつても樞要な地域であればならぬ、故に斯うした關係にあるこの半島に漢時代の遺蹟の多いことは決して不合理のことではないのである。

二、

關東廳土木課で旅順から周水子に通ずる道路工事が殆ど完成に近づいて、目下營城子驛附近と牧城間に工事が進められて、恰度七月二十九日の暑い午後、事主任の石井泉氏から、注意すべき地下で塼墓に掘りあたつたといふ報告を受けたので、……

市況（十七日）

株式

內地株呆檜
當市閑散

……

商品

麻袋變らず
綿糸弱保合

錢鈔

標金保合
當市變らず

奧地市況

市場電報

家庭

あつさりと清楚に 夏 洋装の時のお化粧
自分の容貌や肌色を考へて「仕上げをなさい」

夏になつて急に洋装に變つた婦人方の涼しげな姿を見るのは嬉しいことですが、中にはお化粧だけは和服のまゝのを踏襲してゐられる方が少くないやうです、洋装に躑らず和服の場合でも夏分は餘り技巧的な濃厚なお化粧は暑くるしい感じを伴つて却つて醜いものです、洋装の場合には尚更あつさりと清楚に装つて欲しいものです、で一般の外出に皆さんが一番よくお召しになるアフタヌーン・ドレスなどいろ〱な夜の集會やダンスなど

しますからお化粧に先立つてまづ入浴する事が必要です、入浴したら十五分乃至二十分そのまゝ置き脫脂綿に化粧水を含ませて顔、衿、腕をきれいに拭きとります、衿にはバニシング・クリームを薄く全體につけ、水白粉か或は練白粉を化粧水でのばしたものを板刷毛につけて衿から胸、背の部分までぬります

全部を筆刷毛で塗り、殘りの白粉で更に衿と顔を刷きます、この場合白粉の濃淡や境目が見えぬやうに氣をつけなければなりません、これがすみましたらバニシング・クリームを手の平でのばして押へるやうに顔、衿、腕につけ粉白粉をパツフにつけて、その上から刷いておきます、次に眉墨、頬紅、口紅睫墨などで仕上げをするのですがこれがなか〱大切な點で自分の容貌や肌色をよく考へてなるべく

今度 はその半分位の濃いさの白粉で顔全體と肩から腕

先づ アフタヌーン・ドレス…

晝間 の外出には右の化粧法で結構ですが、明るいシャンデリアに照らされるイヴニングドレスやデコルテには粉化粧では一寸さびしい氣がします、こんな場合にはむしろ水白粉をつかつた稍濃目のお化粧が適當でせう、そしてこの服装は上半身を殆ど露出

次に …

宴會 の場合など…

すました姿で 熊さんが拳闘

拳闘熱は日本内地にもまけずアンも押しかけるほどにけあつて盛んなことはいさいふのは人間同志の熊公を相手に自分の力量々猛闘をやつてゐます、底強さ到底人間の及ぶい稽古臺だとさあります、め頑丈なマスクをはめてイキャップをつけられた年は二年八ケ月、曾ての…

住居を主とする座談會 (六)
生活様式や服装は漸次簡素にしてゆくこと

細萱● で先生の仰言る世界人のよろこぶ日本服といふのは世界人のすべてに着せやうと仰言るのですか? 日本品を海外に出す為

越智● 勿論それでなくては殆ど意味がありません

今西● 能率とか作業を主とした勢…

皺・の・ば・し
心の樂しい人は常に若々しい

滿洲の女性へ
世話女房型であれ
放蕩な夫をもつた妻の心掛け
大連羽衣高女校長 岡内半藏氏談

舊いといはれやうと私の理想に描く女性は世話女房タイプの女性です、從つて私の學校ではこの頭流行の所謂モダン女性でなくて堅實な良妻賢母型の女性の養成に力めてゐるわけです、といつて何も昔のまゝの女性たれといふわけではありません、目睫餘裕だつて今日まで生きてゐたらあの「女大學」に幾多の訂正を加へたであらう事は明らかです「女大學」に現はれてゐる女らしい女、それに近代の叡智を加へて理想的な

昭和 の女性が完成されるのです「日本人は女性を輕蔑する國民だ」と外國人は云ひますが、日本人にもこれを承認してゐる人が少くありません、しかしそれは習慣の相違、禮儀作法の相違です、西洋では人前で女性が尊敬しいたはるのが禮儀ですが、東洋では、特に日本では人の前で女性を卑下するのをよしとしてあります、しかしこれは社交上の形式で、家庭

權力 が強いかもしれません、日本の女性は社會の表に於ける女性の地位は東洋…

白身 の身だしなみ…

今晩 …

お腹 …

滿日各地版

上流地方の豪雨で鴨綠江またも增水
各地の渡船交通杜絶

【安東】上流各地は十四日夜より十五日朝にかけて又復降雨あり殊に龜城及博川方面は百ミリ以上の豪雨であつた、これがため一たん減水しつゝあつた鴨綠江はじめ各河川は再び增水し到るところ交通杜絶するに至つた新義州は十五日午前十一時十分稅關埠頭にて水高五米突を示し尚增水しつゝあるので新義州署並に道保安課では防水警戒の準備中である十五日正午までの各地情報左の通り

△義州　鴨綠江增水は中の島五米三〇、水口鎭三米七五、靑水六米三九、州內四米四〇、尙增水の見込である

△朔州　鴨綠江四米三〇、國境道路を除く各線交通悉く杜絶す

△龜城　雨量百九ミリに上り各河川增水し交通杜絶

△碧潼　降雨六十九ミリ鴨綠江五米二〇、忠滿江七米、雩時面市場附近浸水のおそれあるので避難準備中

△博川　雨量百十三ミリに達し大寧江は一時間二尺宛の增水で十五日午前十時までに水高二十四尺に及ぶ

△寧邊　淸川江及九龍江共增水し交通杜絶す

△熙川　雨量八十一ミリ、淸川江增水二米三〇、一般交通杜絶

△前川　雨量五十一ミリ、禿魯江一米增水伸岩洞渡船止めとなる

遼陽振興策協議
專門委員をあげて眞劍に調査硏究

【遼陽】遼陽の市勢振興期成會は十五日午後七時半から公會堂にて役員例會開催保線區移轉問題で奉天事務所に出張した松田委員大連本社に赴いた猿渡委員から經過を報告したる後委員某氏から提出に係る市勢振興策數ケ目は何れも適切の問題なるも尙會員及び居住者一般から振興策の提出を受け然る後專門委員を擧げて眞劍に調査硏究することゝ申合せたる外聖德會から在住邦人業者の窮狀を緩和するため遼陽に於ける滿鐵關東廳、軍部の工事は地元營業者の請負入札に附せらるゝ樣期成會から申請されたしとの申出あり滿場一致可決午後十時散會したと

有意義に暮して暑中休暇も終る
奉天の各小學校 十七日から學期始め

【奉天】海に山に溫泉に思ひ思ひの娛樂で樂しかつた夏休みも十六日で終り奉天の春日、附屬、敷島加茂、彌生の五小學校とも十七日第二學期の學期始め式を擧行したが春日小學校商業科生は夏休みに入ると同時に銀行に店に郵便局に九十度近い暑さと戰つて二週間の實

實習　しかも何れも見事な習更に八月五日から一週間も春日町の夜店に出て商品販賣の成績を納めて人も心附かぬ尊い修養、附屬小學校ではせめて夏休みだけは兒童をノンビリとした氣持にさせない親以上の心から課題も極僅かにして海濱、山間等の聚落

濱本聯隊長初登廳(遼陽)

急速に寂れゆく浦鹽の邦人部落
◇―痛々しい細り方

【ハルビン】浦鹽からの最近の情報は神地の日本人部落が急速に寂れつゝあることを傳へてゐる、殊に浦鹽でも長い歷史を有ち、大世帶であつた鮮銀が去月十五日を最後に總引揚を行つてからは、寂れ方が一入はげしくなつた、その後個人經營の野里時計店主は密輸嫌疑で拘引され、川崎汽船の林田もこれに次ぎ、日本人間でも有力者であつた市川市會議員が歸國證を押しつけられる等々、今では浦鹽日本人部落といへば、國際、商船組、川崎の各船會社事務所などそこに働いてゐる者に過ぎなくなつたそれで目下浦鹽日本人小學校に通つてゐる生徒は三、四人にまで減つてしまひ、先生の方が多い位となつてゐる、生徒の數が五、六〇にも達してゐたのもつい此の間のことゝ思へば浦鹽居留邦人の細り方は今更の如く痛感される

巡查溺死す

【安東】北鐵警察署松城駐在所首席巡查部長野田深作氏は十三日午後零時三十分頃巡察勤務中忠滿江上流の渡涉地點に於て增水五尺の同江を渡涉せんとし激流に押流されて溺死した

……こうして兒童と職員とが親みあつて僅かながらしかし立派になしとげる主義で色々な興味あり身のためになることを

敎へ　その間自然趣味を以て迎へられる精神的に肉體的に得る處決して尠しとしない……かうした意義あり興味ある夏休みも十六日を以て全く終りを告げた、心氣一轉して登校する可憐な兒童の姿こそ男々ししい賴もしいものである

朝鮮食刀を揮て女房を慘殺
新義州府內の慘劇

【安東】雨季とは云へ降りすみの陰鬱な日の續いて重苦しい空氣に包まれた十四日たそがれ時、府內彌勒洞に血腥ぐさい女房殺しの慘劇があつた、加害者は同洞一五七鐵工金用鉉(三)で被害者は同人妻卓用春(三)である、兩名は八年前から夫婦關係を結び同棲し十歲になる夫の連子と三歲にある

貰子と　四人暮しなるが金用鉉は鐵工として安東縣に通つて居たが最近は失業し每日自宅で遊んで居たものである慘劇の原因は痴情關係と云はれて居るも被害者卓用春にはこれと取り立てゝ云ふだけの浮氣沙汰もなく情夫も持つて居ない模樣で結局加害者の嫉妬がもとになつたものと見られるが夫婦間には昨年頃から喧嘩の絕え間なく家庭にはいつも面白くない風波が漂つて居た、今回も慘劇の前日から喧嘩を續けあまりに亭主が燒いて女房を虐めるので例に依つて別れ話の大詰となり同日午後七時頃卓用春はいよ〳〵離別の決心を示した所酒を煽つて酩酊して居た金用鉉は赫つと一時に昂奮し傍にあつた朝鮮式食刀を取るなり立上つて女の襟髮を摑み電光一閃頸動脈目がけて深く突き刺し女が

悲鳴を　あげて昏倒するや更に數回續けさまに同じ首筋を滅多斬りに斬り付け女の絕命するを見澄まし鮮血の滴る食刀を提げたまゝ附近なる彌勒洞駐在所へ自首して出た、同所では直に本署に急報したので田中署長、木村道保安課長はじめ保官出張して檢證を遂げたが加害者金用鉉は目下本署で取調中である

生ける屍
奧地をさまよふうちに變り果てた憐れな姿

【鐵嶺】數年前當地料理店新月から出て醜業をしてゐた元松カチ(二五)は新月の閉店と共に親戚に當る法庫門百津某方に預けられてゐたが其中蒙古濱人の大石某に唆のかされて奧地に入と知人は勿論親は娘の身を案ずること少からず屢々鐵嶺署に保護方を依賴して來た、しかし蒙古の奧地警察の保護は勿論音信も出來ぬ地とて如何とも手のつけやうがなく其儘となつてゐたが其中大石はカチを棄て何處にか姿を晦まし生活に窮したカチは支那人相手に醜業をなり猛烈な梅毒を感染して白痴同樣となつて數日前何者とも知れぬ邦人に連れられ奉天に來て賣られ鐵嶺に歸つて來た、目下警察で保護中であるが生ける屍にひとしい境遇で親不孝の末路こそ憐れである

全撫順の水泳大會

【撫順】水泳界年中行事中最大の催し「第七回全撫順水泳大會」は近來にない惠まれたる好天十二日日曜午前十一時十分選手五十米をきつかけに在滿洲夏ならでは見ら

7―4 撫順大勝
對松山高商戰

【撫順】高等專門學校西滿球界の雄「松山高商」對「撫順」野球戰は殘暑未だ去らぬ十六日撫順球場で行はれた、バツテリー松山小松門田、稻垣、撫順隅野、小寺、佐野、球審吉野(正)壘審勝木、有川三氏審判裡に松山先攻にて午後四時十五分開始、この日久しくゲームに餓へきつた觀衆は定刻一時間前より球場さして雪崩込みスタンドは勿論兩外野まで正に鮨詰る如き大入、戰ひは撫順の打擊振ひ且つ隅野、小寺兩投手近來にない出來で松山軍の打擊を完全に封じ加ふるに高商軍のエラー續出敵頭敵尾高商軍を壓迫七對四で撫軍大勝、閉戰六時二十分、オーダー經過次の如し

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
(松山)	本島柳垣武原澤松田松									
(撫順)	島田松浸原田野寺野山									

(松山)本島、柳垣、武原、澤、松田松、松中、高、稻光、太田、長、小門、北
(撫順)島田、松浸、原田、野寺、野山、小岡、成渡、出高、隅、小佐、西
得點　一二三四五六七八九計
松山　0 3 0 0 0 2 1 0 0 ＝ [illegible]
撫順　1 0 0 0 1 0 0 0 2 ＝ [illegible]

△第一回　(松)松本安打中島二個失に生き一死後稻垣一飛失に松本生還後續二者凡退(撫)三者凡退

△第二回　(松)三者凡退(撫)二死後走者二、三壘に據るとき佐藤中右間に絕好の二壘打をかつ飛ばし二者生還次で西山の安打に佐野還り三點を奪ふ

△第三、四回　兩軍無得

△第五回　(松)松本中堅橫を拔く三壘打をかつ飛し捕手惡投に生還(撫)岡田二個失に生き一死後渡邊三個失走者二、三壘にある時隅野の安打に二者生還

△第六回　(松)光武の一安打あり(撫)一死後小島安打、岡田三振後成松の二壘打に小島生還(松〇、撫一)

△第七、八回　兩軍無得

△第九回　(松)長澤、門田四球を利し二死後中島の右翼安打に二者生還(撫)成松、渡邊安打、出原遊前一死後高田遊飛失に成松生還

支那人慘殺死體
安東江岸草叢に發見

【安東】十五日午前九時頃江岸通安東撿材會社裏手堤防の草叢に中國人の慘殺死體が遺棄されてあるを通行人が發見安東警察署に急報して來たので國武司法主任は世良警部補以下刑事を隨伴現場に急行檢視し取調べるに胸間を小刀を以て抉られ即死して居り此の被害者は新義州彌勒洞居住の中國人苦力趙明安(四)にして去る十三日午後三時頃家族一同歸國するため從來貯蓄せし金二百圓を兩替すべく來安し兩替を終つて歸新の際同日午後八時頃前記堤防上に於て殺害され所持金を奪はれて叢內に投げ込まれたものと推定され當局に於ては死體を家族に引渡すと共に極力犯人逮捕に努めてゐる

奉天市民水泳大會
十六日擧行

【奉天】旣報奉天市民水上競技會並選手權豫選大會は十六日の日曜日午後一時より奉天プールに於て開催された、連日の降雨もスツカリ上り水泳日和に惠まれた、め參加者多數で觀衆も會場滿員の盛況を呈し殊にダイビングに潛水に觀衆を喜ばせ午後四時半盛會裡に解散した、その成績は左の如し

▲選手八百米リレー　一着A組(石原田、央弟、史兄、川野)十二分十一秒七、二着B組(加藤、岩本、高木、荒木)

▲少年五十米自由型　A組一着小久保、二着武田、三着田中、B組一着近藤、二着岡崎、三着橋高、C組一着染谷、二着吉木、三着濱崎、D組一着柱、二着浦三着重宮、E組一着岡戶、二着[illegible]金藤、三着淺野

▲選手五十米自由型　B組一着加藤(卅三秒八)二着藤吉、三着川野

▲百米背泳　一着荒木(一分卅三秒五)二着宮原

▲四百米自由型　一着史兄(五分五十六秒四)二着石原田、三着史弟

▲少年百米　A組一着柱(一分四十一秒、二着中村、三着染谷、B組一着岡戶(一分二十二秒八)二着金藤、三着淺野

▲選手百米自由型　一着川野(一分九秒九)二着濱崎、三着加藤

▲選手二百米自由型　A組一着荒木(二分五十八秒三)二着加藤、三着高木、B組一着川野(二分四十三秒四)二着石原田

▲少年四百米リレー　一着彌生(染谷兄、坂本、矢垣、染谷弟)

▲千五百米　一着史兄(廿三分卅六秒一)二着荒木、三着史弟

▲大人一般五十米自由型　一着[illegible]又(三三秒二)二着川口、三着覓

▲選手百米自由型　一着相原(一分十四秒六撫中四年)二着藤本(工實二年)三着覓(古城子)

▲女子三十米自由型　A組一着貢地(三四秒九高女)二着高梨、三着矢野△B組一着石塚(三九秒五、千小五年)二着江口、三着岩田

▲男子三十米自由型　A組一着保阪(三十五秒五　二着福山、三着坂本△B組一着原園(三十秒六)二着岡本、三着平尾

▲大人三十米水中徒步競爭　A組一着阿部、二着橋本、三着堤△B組一着小川、二着山本、三着濱田

▲男子五十米　A組一着大久保(四五秒六、永小五年)二着山崎、三着石田△B組一着佐藤(四三秒七、永小六年)二着細(普通學校)三着大內△C組一着今水(五〇秒四(永小五年)二着林(普學)三着山內△D組一着升永(三八秒五、中學一年)二着松浦、三着藤吉△E組一着定別當(四〇秒)二着村上、三着秀島△F組一着立野(四三秒六、中學二年)二着田坂、三着藤本

▲選手二百米胸泳　一着塚本(三分三〇秒)二着小田、三着三木

▲一般自由型五十米　一着小川(四十一秒二)二着森本、三着尾崎

▲選手百米背泳　一着平橋(一分四十三秒一)二着山崎、三着原

▲男子百米自由型　A組一着升永(一分三十六秒八、中學)二着藤吉、三着田坂△B組一着村上(一分二十八秒九、中學二年)二着秀島、三着定別當△C組一着石田(一分五十三秒八、永小六年)二着豐田、三着佐藤

▲女子五十米胸泳　一着貢地(一

撫中生四名
馬賊に襲はる

【撫順】撫順中學生四名は十二日化石採取のため煙臺炭坑に赴り同日午前十一時炭坑の南方二里餘の灰窰村附近無名山高地に到着した際突然畑中から四發ばかり小銃の炭坑へ驅見つた因に最近匪賊の橫行甚だしく瓜畑の番人や豪農等の私設護衞兵が馬賊と誤信し威嚇的に發砲することも往々あり釣魚や山遊びに行くことは餘程注意されたしと

馬賊二名護送

【鐵嶺】過般四平街に於て逮捕されたる鐵嶺縣大窪子出身馬賊頭目五洋の部下長江事十殿臣(二)及び中山事董玉山(二)の兩人は其後本署に於て取調べの結果罪狀明白なるを以て十五日午前十一時一件書類と共に支那側公安隊に引渡したが公安隊では分局長の進退問題までも惹起し大窪子全部落民が罰金に處せられ兇器を以て人命を殺傷し金品を強奪せる犯人とて警戒頗る嚴重を極め附屬地境界に倚馬車を準備し引渡しを受けるや即時馬車に乘せ城內に向つたが沿道は物見高い人々で黑山を築き其中を悠々揺られながら途中で眞瓜などを買ひ求めパクつきながら護送されて行つた

歸鮮華人增加

【安東】鮮支人衝突事件の鎭靜に歸して以來支那人にして歸鮮復歸を爲す者漸次增加し安東通過陸行する者のみに就て見るも先月下旬は退鮮九百三十六名に對し入鮮六百五十七名差引三百二十一名の退鮮者增加となつて居たが本月に入ると共に全然反對となり一日より十日迄の統計によると入鮮者一千二百五十一名、退鮮七百七十四名にて果然入鮮者十日間に四百六十七名を增加し尙續々と增加する模樣である

鮮人救濟嘆願

【鐵嶺】開原縣下各部落に居住する鮮農二百四十戶のうち二百戶といふので過般二百餘名の部落民が大擧して鐵嶺領事館に出頭し救濟を仰がんとせるも諭されて歸つたが領事館に對し金二千三百四十六圓の救濟資金借入方を嘆願して來た、三外四名が代表者となり十五日鐵嶺領事館でも彼等の境遇に同情し何等かの方法を與へるやうである

沿線往來

▲大賀博士　十六日朝大連より歸奉
▲佐藤勸業公司農務係長　水害被害實地調查中の處十六日歸奉
▲荒木東大敎授(太平洋會議委員)十五日來奉
▲仲村奉天署高等主任　十六日旅順より歸奉
▲宮澤惟重氏(撫順炭礦庶、課長)十五日遼陽へ
▲栗屋東一氏(煙臺採炭所長)同上
▲中島鶴吉氏(大山採炭所長)同上

救濟金の配布終る

【奉天】奉天署管内で生活に窮してゐる内鮮人合せて廿一戸百名に對し日常篤志家より寄附してゐる救濟金の一部を夫々分與する處あつたが之が配給に當つた一係官は語る

今回の配給は從來惠與してゐた一般貧困者とその意味を異にし出來るだけ廣く渡したのである先づ松島町、富士町、千代田通稻葉町、青葉町、霞町、紅梅町若松町、末廣町等を自動車で廻つて五時間も掛つた、配給した家族の多くは主人が病氣で働けないもの、祖父母がゐてしかも病氣で藥代にさへ窮してゐるもの、又は主人がゐないで女子供のみで困り切つてゐる者等が多かつた、その中で鮮支人同樣ドン底生活をしてゐるものもあつた、しかし自分等のこの突然の配給に我が意のある處を知り何れも快よく受取り且つ涙ながらに禮を述べてゐるものもあつて自らさしても涙を以て受けた譯であるまだ一、二軒さ領事館警察署管内が殘つてゐるがこれ等も出來るだけ早く配給したいさ思つてゐる

鴨綠江の增水

【安東】鴨綠江下流の龍川郡楊西面東索年は十五日午前十尺の增水で滿潮時には周圍の防水堤を僅かに高さ三尺を剩すのみで此上水も或は暴風に襲はるゝと浸水の憂目を見るので避難船を準備し警戒に努めて居る、猶黃草洲も增水七尺で防水堤を剩すこゝ四尺に過ぎず是又刻々危險に瀕しつゝあるので警戒中である

撫順線復舊

【撫順】豪雨出水の爲め九日以來不通になつてゐた渾河、楡樹臺間は崩壞後八日目に漸く復舊、奉天發臨時列車十六日六時四十四分發より開通した、但し兩驛間一部分たる一キロ五百米突間は尙徐行の必要がある右區間不通の爲め奉撫間各列車は渾家屯を迂廻驛に何れも三四十分宛延着多大の不便さ支障を來してゐたが、十六日よりその心配もなくなつた譯である

奮つた省令
今後村長が犯人を逮捕

【撫順】遼寧省の奮つた省令—各縣下には公安局その他警備機關はあるが地域廣汎さりさて巡警乃至公安隊員の增員は現在以上不可能である、依つて各村長に對して犯人逮捕の特權を附與する爾今各村内に犯罪の多い所は村長の責亦大各々奮勵治安に努めよさ

遼陽保線區は移轉せず

【遼陽】遼陽は機關區が鞍山移轉後車區が檢車區さ共に移轉し居住民は少からず脅威を感じ振興期成會を設立して善後措置の研究に沒頭するさ同時に代表委員を滿鐵本社、關東廳、軍司令部に派遣遼陽の窮狀を陳情せしめつゝある時又もや保線區を鞍山に移轉すべしさの噂あり振興期成會は益々神經を尖らし去る六日附會長の名を以て鐵道部長宛移轉中止を懇請するさ同時に鐵嶺、瓦房店さ聯合出進の爲め村上鐵道部長に代表委員から口頭で陳情した處十四日附を以て同部長から左記の如く保線區は現在に於て移轉の意圖なしさ會長宛回答があつたので十五日夜の同會役員會に此の旨報告

青年聯盟議會

【撫順】第四回滿洲青年聯盟議會を十月十七八の兩日撫順公會堂で開催する事さ決定した、右下準備その他をかね撫順支部役員會を五日午後七時より撫順實協にて開き升巴支部長森山幹事長外十四名出席右經費一千二百圓の捻出方及び昭和五年度の收支決算及事業報告等あり午後十時散會

長春
體協の日程

長春體育協會幹事會では同協會長に新任地方事務所長...を推薦しまた選手監督に上田賢象氏を推薦しそれ〲承諾を求めることゝなつたが更に左のスケジユールを決定するところあつた

▲八月二十六日長春トラック...奉天東北大學對抗競技會開催
▲同三十日同じく四平街との對抗競技會開催
▲九月六日長春恒例の競技會...尙一萬米マラソンも行ふ豫定
▲同十三日哈爾濱へ遠征
▲同二十二日大連に於ける滿鐵運動會リレー大會出場
▲十月三日體育デー、訪問マラソン擧行
▲同四日全滿選手權大會並に...競技出場選手豫選
▲同十七日旅順戰跡リレー出場...尙新...事さして高橋勳一、川...雄、辻一二三の三氏を推薦することゝなつた

北關夜話

撫順
弘安役記念祭

退職社員表彰

撫中の同窓會

山口氏送別宴

料亭の景氣

スポンヂ野球

鐵嶺
スポンヂリーグ

華人慰安映畫

豆腐値段改正

安東
競俱臨時總會

帝展を前に

遼陽
地方委員減數

金融經濟狀況

貔子窩
郵便連絡改正

金州
金州庭球大會

郵便函新設

滿日案內

夏・海・山と化粧

海へゆく 山へゆく 時のお化粧

サンランの太陽・飛び散る潮に焦けないで、しかも一層美しくなるには……

夏は誰しも日焼けをしますが、併し多く日焼けする人と、さうでも無い人のあるのは何ういふわけかと云へば。

それは其人の體質ですが、一般に日焼けは健康者、殊に若者に著しいものです。從て體が強くって皮膚抵抗の強靱な人は、いくら日光に曝らしても黒くなるといふやうなことはありません。ですから日焼けする人は強壯であるといふ人々の證據ですから、寧ろ大に歡迎すべきです。

でも、季節によって了ふと、秋になつてお化粧するのに困りますから、そこを程よく防ぐ方法を考へねばなりません。

それは、第一にはキニーネ類ですが、そんな面倒なことは一寸出來ませんから、

手經てもつとも有効な方法

を知して居ませう。それには先づ白粉下にコールドクリームを使ふ事です。それは紫外線を充分防ぐためにです。而しこのコールドクリームは出來るだけ純度のものであることを要します。粗製のコールドクリームを使ひますと、その脂肪の悪いために反つて脂肪焼けをして、顏は取り返しもつかぬ醜くさになります。(この點でウテナのコールドクリームは最も安心です)このコールドクリームをすつかりつけて輕く拭き取り、猶その上から白粉を少し濃い目につけるのです。これが一番簡易なそして有効な方法です。」

でも海岸やなんかで日焼けを防ぐ爲だといつて、白粉をうんとこさと白く塗つてゐる人がありますが、あれは反つておかしい事です寧ろ醜體です。

それでは何うすればいゝか——

つけていても白く見えないやうに近頃流行の色白粉を使ふ事です。

その人の肌の色に應じて

肌色なり健康色の色白粉を濃い目につけるのです。さうすると、白粉はついてゐるが、つけたとは見えない、而かも溌溂たる肉體美をあらはすことが出來るのです。のみならず此色白粉といふものは白の白粉より光線を通しませんから日焼けを防ぐといふ目的からいつても非常によいのです。

次には海から出て來た時てす

その時は、直ぐ顏を眞水で洗つて能く拭いてから、又先きのコールドクリームで、白粉を拭き落して了ひます。さうしてそのあとを化粧水をしつかりぬり込みます——日焼けのために何うなつたと、いふやうなことは決して起りません。

その時、レモンで擦すつたらいゝのではありますが。而しそれほど贅澤にするには及びませんウテナの化粧水をガーゼにつけて能く拭けばレモンと同一以上の効果があります。

座席にゐたまゝ出來る 夏!! 旅!! 汽車中のお化粧

夏の汽車は五時間も乘つてゐるうちには顏は相當汚これて黒くなります。その時パッフで上だけはたき落してお化粧直しの出來る時は兎に角にして、汚これ過ぎてその程度でお化粧直しの出來ない時は、ガーゼ又は脱脂綿にウテナ化粧水をつけて、能く顏を拭きますと汚れはきれいに取れて了ひます。そこでその上からウテナ粉白粉をはきますと、丁度よい淡化粧が出來ます。此時若し淡化粧でなく又もとのお化粧が固煉白粉の濃化粧であつた時には、化粧水の代りに、ウテナ、コールドクリームをつけて能く擦り廻はし、そのあとを脱脂綿で拭き取りますと、石鹸で洗つたよりきれいに取れて了ひますから、その上から粉白粉をつけますと、濃化粧同様十分濃くついて見事に上ります。これは座席にゐたまゝ出來る洗顏を兼ねたお化粧ですから誠に便利です。汽車中で一人永く洗面所を占領して、」他のお客の使用を妨げるやうなことは心なき業です。ウテナ化粧水とウテナコールドクリーム、ウテナ白粉、それに脱脂綿は此場合非常に重法します。

地上人の知らぬ涼しい風が吹く
烈日の下に働く人々の姿（B）

「ここ」空の輕業師は飽くまでも快活だ――西通附近でうつす――

維音なつく電柱のてつぺんから「侍ニッポン」の唄が聞える。■れるやうな地上の雜沓を眼下に見おろしていとも朗かな上空作業である「太陽に近いだけに暑いでせう？」御冗談でせう、地上で知らない涼しい風が吹きますさア、おまけに時々ヒヤッと冷汗をかくやうなこともありますかられウワハハハ、

舊思想の父に背き醫師の娘、戀の道行
「身分が違ふから」が惹起した近代世相の一斷面

「身分が違ふから」と結婚を許さぬ舊思想の父に背いて靴屋の店員と戀の道行きをした醫師の娘がある――大連市外甘井子海岸社宅三一番地二號甘井子埠頭醫務局勤務醫師尾崎平吉氏の三女トシカ（二〇）は一週間前に

無斷 家出したので尾崎家では密かに心當りを搜査したが杳として行方が判らず尾崎家では悲嘆の涙に暮てゐたところ十六日朝新義州警察署から大連署あて尾崎氏の娘と大連市信濃町百四十二番地齋藤靴店の店員堤久保（二三）とが驅落中を取押へ保護してゐると

の入電があり大連署から尾崎家に急報したので夫人は直に娘を連れ戻るべく新義州に急行した、トシカと久保との戀愛はかつてトシカが春日町の春日美容院に見習として寄食中に出來たものらしいが嚴格な父の尾崎氏は娘の

不行 跡をひどく叱り「身分の違ふ結婚は許さぬ」とトシカの要求を素氣なく聽き入れなかつた年若き男女には尾崎氏の嚴格さが却て舊思想に對する反抗となつて遂に戀の逃避へと導いたものである

こともありませんし尾崎さんはお得意樣でもありません

罪は男側に
父、尾崎醫師の談

大連署から所在の報せをうけた尾崎醫師は

娘の結婚を一徹に許さぬといふ意志ではないが、男の素性、性格などもよく判らぬので、調査の行屆くまで見合せてゐたにすぎない、未だ事情はよく判らないが娘の家出に對しては充分男に罪があること、思ふから次第によつては斷然告訴をするかも知れん、それは兎も角娘の家出後は安否を非常に心配してゐたが、警察のお力で所在が判つたから早速引き取りに行きますと怒りのうちにも喜びの色をたゝへてゐた

男は實直な方
齋藤靴店で語る

男の勤めてゐた市内信濃町百四十二番地齋藤靴店では語る

堤久保といふ店員は六月頃外交員として雇ひましたがどちらかといへば實直な方でした、店を出たのは約一ケ月位前のことでせん、トシカさいふ娘さんとの戀愛關係は少しも知りませんでした、娘さんが店へ訪れて來たこともありません

撫順不動産事件解決

撫順不動産會社前重役に絡まる不正事件はその後奉天總領事館で取調べ中であつたが松井、古賀、新井、松井の四氏共犯罪は認めるが事後の情狀諒なるため起訴猶豫になつた旨十七日午後零時三十分發表になつた【撫順電話】

兵卒から立身
關東軍副官 住友大尉
本庄軍司令官の自慢男

「我輩の副官は掘出しものだ。頭も宜いし、仕事も出來る。第一非常に忠實の男だ」と關東軍司令官本庄閣下が、頻りに激賞する住友信太郎大尉とは、そもそも如何なる人物か。

一 兵卒より身を起こして、發憤努力、光榮ある軍司令官の副官になるまでには、餘程の艱難辛苦を經驗しなければならぬ。本庄軍司令官に從つて、陸軍省次官室にゐるところを訪問すると、六尺豐な堂々たる偉丈夫で、眉字に精悍の氣溢れた如何にも颯然たる軍人タイプである。然しながら、その態度は非常に謙遜で

「滿洲に赴任しましたら、何かと御世話になる事と存じます。貴紙を通じて皆樣によろしく御願ひ致します」

といふ挨拶。

住 友大尉は、兵庫縣加古郡加古川町の出身、もと家事を助けるために山陽鐵道會社の書記となつて働いてゐたが、この會社が鐵道院に合併さなると間もなく徴兵となり、明治四十一年歩兵第三十九聯隊に入營、軍隊生活の規律正しき事、精神教育の意外に徹底してゐる事に深く共鳴し、幸ひ自分の身體が頑健であるので、志願して下士となつた。兵士から將校になるには戰爭にでも行かぬかぎり不可能とされてゐたので

「切めて下士官にでもなつて、國家のために御奉公したい」といふ念願を起した。かくて教育を受け、演習の合間には寸暇を利用しては熱心に勉學し、下士官としての素養を殆ど獨學に依つて築いたのである。上官も君の勤勉さ熱心さに動かされて、出來るだけ便宜を與へ、かつ獎勵した。

し かし住友大尉は、上官及び同僚の知遇になれず、自ら戒めて自己の責任を果し、十數年間一日も缺勤せず、極めて眞面目に働いた。いま其の進級のあとを見るに

明治四十三年十二月伍長となり翌年軍曹に昇進。大正二年十二月曹長に進み、同五年特務曹長に榮進、大正八年六月准尉候補者となり士官學校に入學、同年十月第三期生として卒業、大正十年官制改革により少尉となり十二年八月姫路の陸軍教化隊附となり昭和五年三月大尉に昇進し、第三十九聯隊副官となり、同年八月同聯隊中隊長となつた。

當時の聯隊長、長谷少將は事ある毎に若手の將校を戒めて

「住友君を見給へ。殆ど獨學であれまで成つたではないか。君等は士官學校や陸軍大學を苦勞なしに卒業して來て、怠けてゐては罰が當る」

任 と、いつも例に出してゐたが、住友大尉は、實際模範軍人としても恥しからぬ立派な性格をもち、三十九聯隊の一種の誇りとさへなつてゐた。今回、本庄軍司令官の拔擢を受け、喜んだのは聯隊の古い下士連、金轟りして祝宴を開き「住友、この上ともシッカリやれ」と胴上げをして嬉しがつたといふ事だ、この住友大尉に抱負をきくと

「毎日の仕事を、無事に勤めさして頂くだけが、私の希望です自分としては殊日向なく、一意專心御奉公する考へです」

と答へる。

今 回の赴任には夫人ひさ子さんと長男信彌君（八）を同伴するが、年もまだ四十三の働きざかり若々しき六尺豐のこの偉丈夫は、英姿颯爽たる本庄軍司令官の影につて近く滿洲の一名物となるに違ひない。――寫眞は住友大尉――

水難の漢口に今度は惡疫
生地獄そのまゝの姿

【漢口十六日發】炎熱と飢餓の爲め昨日より今日にかけ約百餘名の死亡者出で救濟員は必死の努力を拂つてゐるがコレラ、チブスの發生あり衛生方面には手がとゞかず益々蔓延の兆あり生地獄其の儘の姿である、專門家の觀測に依ると支那町の水浸りした洋館は既に二十日を經過するので崩潰の虞がある

ランチで警戒

【漢口十六日發】夜は電燈なくランプの用意もなく然も不穩の空氣横溢してゐる爲め陸戰隊は午後六時艦載ランチを租界內に乘入れ縱横に走つて警備に當つたので居留民は心細い中にも安心して一夜を明した、尙昨午後五時頃坂根總領事、高井副領事、原警視等は艀で租界內を巡視し水害狀況を視察した

新師範教育制度反對の學生大會
新制度の缺陷を指摘

【東京十六日發】文理科大學と高等師範制度の廢止反對に關し學生等は卒業生等學校當局と連絡を採り文部省を始め各方面に向つて運動中なるが本日も引續き午後一時半から學生大會を開き實行委員の各方面へ陳情した經過報告並に今後の運動方法に就き協議した、而して今回文部省で發表した師範教育の缺陷は

一、改革案に依れば大學卒業後一年乃至二年教員養成所に入るに非ざれば高等學校の教諭（現中等教員）になる事が出來ないのは父兄の負擔を大ならしむ

二、大學在學中は銀行會社を志望して勉強せるに不況等の理由に依り教員養成所に入るも眞面目な教育者と成り得ない事

三、依つて大學制改革案の師範教育制を實施された場合は國民教育に及ぼす影響重大である

と申合せ六時散會した

生き殘つた家畜はもはや家鴨ばかり
漢口邦人の食糧缺乏

【漢口十七日發】長江は十七日朝に至り更に三吋増水し漢口地方唯一の交通機關たる艀も今朝來治安維持と暴民警戒のため徴發され日本租界と他の方面との往復は一々通交證の提示を要する事となつた

在留邦人の家庭で用意した貯藏食糧品も將に盡きんとし蠟燭、燐寸チリ紙等の必需品も缺乏し居留民の苦痛は漸く深刻化し家畜中生き殘つてゐるものは家鴨だけである

漢口居留民食糧難

【漢口十七日發】大浸水の日本租界居留民は食糧難に陷り男子は專ら食糧補給に努力してゐるが十六日午後六時阿部市洋行支店員滋賀縣生れ鳩飼周一（二）が支那人二名を連れ艀で英租界から日本租界に食糧運搬中舊ドイツ租界附近で大波に浚はれ艀は顚覆し鳩飼は行方不明となつた

在留の婦女子引揚

【漢口十六日發】五十三フイトの水深に達した長江の濁流は我租界目がけて引續き奔入しつゝあり水深一丈にも及ぶ處あるに至つたが當局と民團の方針により在留民婦女子は續々上海方面又は日本に引揚げつゝあり當局は殘る人々の衛生に注意し同仁病院は本日東京同仁會病院に對しコレラワクチン五十、チブスワクチン百の急送方電報した

十七名は溺死

【上海十六日發】去る七月九日長崎を發港した漁船第三善進丸と第五善進丸の二發動汽船は暴風にあひ行方不明中の處本日第五の岩崎船長以下七名の生存者はベルギー汽船に救はれ當地に歸着したが第

漢口租界を護る我陸戰隊を激賞
上海支那紙申報社説

【上海十七日發】當地有力支那紙申報は社說において軍隊をして防水作戰をなさしむべしとの題下に軍人の天職は衛國保民にあり鉄銃を取つて外敵內爭のみがその能でないとを前提し漢口日本租界防水作業に日本陸戰隊が濁流に人柱を以て租界を護つた壯烈な行爲こそ眞に軍人の精神を發揮せるものである斯くてこそ軍人たるに恥しからずと激賞してゐる

朦朧艀で混雜

【上海十七日發】漢口碇泊中の邀外艦隊宇治發電によれば漢口租界內に朦朧艀が入込み混雜を極めてゐるので海軍側は總領事館と協力して午前、午後三回兇艦載汽艇をして租界內を警備してゐる、長江の水深は十六日夕五十二呎七吋に達し尙刻々增水中

二の全部と第五の一部合計十一名溺死した事判明した

リ大佐機
けふ出發か

【落石十七日發】リンドバーグ機は今朝出發の旨ペトロパウロフスク無線電信局より落石無線電信局に通報して來たのみで十一時半に至るも出發の確報なく或は既に飛んでゐるのではないかと思はれる節もあるが何等消息ない處から見れば矢張り十八日出發するのではないかと觀測される、尙善水地根室では既にリ大佐機歡迎準備成り大アーチ完成しこれに日米旗を配しリ大佐機の飛來を待ち佗てゐる

裸體一貫から

加藤清二郎氏の血を彩られた半生記、富士九月號に掲載大評判。コック見習を振り出しに勞役夫まで遂に東洋一の食堂主となつた

胸部に角のある男
滿洲醫大診療團が通遼西方で珍しい蒙古人を發見

是は何であらう花の蕾にしては葉がない貝虫にしては枝がない……これは人間の胸部に生えてゐる珍しい角である滿洲醫大診療團一行が通遼西方のサリコトカ地方に巡回診療に出かけた時圖らずも胸に角のある蒙古人を發見したのである、彼は五十歳位の男であるが五寸餘りも伸びてゐたので着物を着るのにも寢るのにも不便極まるため自ら鋸で三寸切り落したがまだ寫眞の通り二寸ばかり殘つてゐる一行中の牧氏は、之を四十分間で美事切り取り觀衆をアッと云はせた、尙この角は皮角で先年蒙古から一尺餘の兩角を頭部に有ずる珍しい支那老人が現れて吃驚させしたがこれは又胸部に角とは未だ嘗てない珍發見なのである（寫眞は手術前にとつたもの）【奉天電話】

豚と衝突
二名は即死

十六日午前六時五十分大連發瓦房店行き二十九列車は二十里臺附近に於て八時十分豚を滿載せるトラックと衝突し、トラック運轉手は重傷を負ひ同乘者二名共に即死した、三名とも華人であるがなほ滿載された豚にも多數死傷を見た【金州電話】

支那人溺死體

十六日午後二時半ごろ星ケ浦東海岸水族館前の海中に浮上つてゐる男の溺死體を附近で泳いでゐた者が發見、星ケ浦派出所に屆出た、沙河口署で身元調査の結果市內山縣通五番地特產商徵榮公司店員劉仙業（三）と判明、水泳中心臓痲痺を起し溺死したものらしく死後一時間半を經過してゐた

華果デーの列車時刻

海から解放された人々のために一日の行樂として金州華果デー擧行を發表したところ各方面から非常な歡迎を受けたが、時間は

ゆき 八月廿三日午前八時三十分大連驛發九時十二分金州着
かへり 同日午後三時四十分金州發、午後四時卅五分大連著

偵察機二機
旅大間を飛ぶ

來る二十六日より三日間の內下志津陸軍飛行學校所屬八八式偵察機二機は演習の爲め旅大間要塞地上空を飛翔する筈

暑さにあてられたわけでもないのに、大連署の三主任が、吐息をついてゐるといふ話。

……◇……

署員クラブに玉突臺が備へつけられたお陰で、「監督者が部下の趣味を理解しなくては」と否應なしに引ッ張り出された寺尾高等主任、四十の手習ひだと柄にもなく玉突を始めたが、さて突けない、ヤッとポーズを造ると「主任殿、それは銃劍術の構へぢやありませんか」と半疊、寺尾砲兵少尉、まゝならぬ球を睨めて「アノ球がれ、球がれ」と嘆息。

……◇……

女給手帳を貰ひ受けに、暑氣にもめげず、ワンサと押寄せる女給群に一くさりの身上話を聽く藤井保安主任、白粉の剝げたのや、襟足の黑い實の彼女等に食傷しながら、そこは職掌柄、夜のサービス振りを想像し「あれでれ、あれでチップにありつけるんだかられ」と長大息。

……◇……

金州街道の强盜事件を檢證した千葉司法主任、現場が街道から四里も離れた畑中なので、太つた身體を持て餘して進んだが、そこら一帶は眞瓜畑で、恰度盛りの喰ひ頃、大籠一杯六十錢と聞いて買ひたかつたが、サテ四里も運ぶのはトテも大變と折角の眞瓜を買はずに歸つたが、さて瓜田に靴を入れた味は忘れられず「眞瓜がれ、眞瓜は君さても安くて美味いんだがれ」と吐息をついてゐる。

內田總裁を待つ勳七等の支那人
北清事變當時の功勞者

中國人で日本の勳七等の勳章を持つてゐる者が撫順鐵道南に現住してゐる、右は張德林と云ひかの北清事變の際北京の在住邦人が清軍の爲め包圍され糧食は斷たれ無援孤立に陷入つた際彼張德林は當時の北京代理公使內田伯の下に日本軍のために働き邦人の難を救ひ功によつて勳七等に叙せられたものである、當時より親く知れる內田伯が今や滿鐵總裁として撫順へも來るといふので本人は是非伯に逢ひたいと待つてゐる【撫順電話】

滿鐵タイピストの執務と慰安方法
文書課で改善を考慮

滿鐵は昨年六月の職制改正と同時に能率增進の見地から所謂タイピストプールを作つて文書課と鐵道部、庶務課に各三十名ばかりのタイピストを收容し各箇所の書類淨書をさせてゐたがあまりに

能率本位 に流れた結果タイピストの健康を害ふものが續出し且音響のために神經を刺戟するので極度に疲勞するとて問題視されてゐたが最近タイピスト側からも不平が擡頭したが會社側も此等タイピストの休養及び慰安についてはやうやく眞劍に研究し始めづその準備として總務部と鐵道部のプールを合併して文書課所屬とし庶務主任は十七日附にて轉勤となり辻茂樹氏を主任として改善に着手することゝなつた、プール改善については過日江口副總裁夫人が見學した時その實狀を見てこのまゝでは

健康が保 てまいから何とか休養の方法を講じてはと婦人の立場から好意的忠告を當事者にした程で改善の必要は何人も一致する處であるが改善案として提唱されてゐるのは

一、晝一時間の休養時間を延長すること
一、別室に蓄音器その他の慰安設備を施して目や耳の疲れを癒すこと
一、防音裝置をすること
一、時間外勞働を成るべく略すること

等であるがその外衛生上の見地からも種々改善すべき點が多い

生徒募集

◉本科＝中等學校卒業者 百名
◉別科＝高等小學校卒業 百名
◉別に支那語科、珠算科、獨逸語科、受驗準備科若干名募集◉九月七日開始●九月三日迄申込の事規則書請求次第送呈 大連市敷島町
大連高等商業學院改 南滿商科學院

第五回決算公告　昭和六年五月末日現在

資產之部

科目	金額
未拂込金	七五〇、〇〇〇・〇〇
土地建物	[illegible]
機械及器具	[illegible]
什器	[illegible]
家畜	[illegible]
貯藏品	[illegible]
假拂金	[illegible]
賣掛金	[illegible]
未收金	[illegible]
創業費	[illegible]
銀行預金	[illegible]
振替貯金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	一、〇二六、〇一九・二一

負債之部

科目	金額
資本金	一、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
法定積立金	[illegible]
特別積立金	[illegible]
未拂金	[illegible]
假受金	[illegible]
身元保證金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
損益	[illegible]
合計	一、〇二六、〇一九・二一

右之通リニ候也
昭和六年八月　滿洲棉花株式會社
追而監査役任期滿了ノ處改選ノ結果藤崎三郎助再選重任セリ

曙の鐘 (21)

倉田潮　作
淺枝次朗　畫

淺草のサンタマリア (二)

「もしく、旦那、素人は何うです、ズブの素人ですぜ」

騎西屋の横の暗がりをぶらくと歩いて行くと、車夫ていの男が彼方此方からさう云つて聲をかけた。大山剛太郎は見向きもしなかつた。玉の井や龜井戸に素人はあるにしても、こゝにはたつた一人も素人のゐるためしがない。

「旦那、かんづめにされた女があるんですがね」

さう云つて來るのはがうかい屋と云ふ不思議な客引だつた。もし剛太郎が好奇心を持つてその男に話しかければ、その男は云ひにくさうにかう云ふ不思議な身の上話を始める。

土地のならず者が一人の若く美しい女を力づくでさらつて來て、或る家にかんきんし暴力で自由にしようとしてゐたのを、偶然にその男が側を歩いてゐて叫び聲を聞きつけた。で、とにかく女の危難は救つてやつたが、ならず者は女を東京までつれて來た汽車ちん賠償代を請求する。少しボルとは思つたが、十圓で女一疋救ふことが出來ると思つたので、とにかく都合して來るからと約束してその家を出たが、何うしたものか金が出來ない。もし旦那がその金を出してくれるなら、あんなならず者の自由になつて末は外國にでも叩きうられて了ふより何んなに増しだかしれないから、私から女によく說いて旦那の心に從はせるが何うだらう。もし從はないなら恩人をふみつける憎む可き女だから「手ながしてもよい」と云ふにきまつてゐる。

しかし、こんなものにかゝはると根こそぎ取られた上に、あとまでたゝりがつきまとふのを剛太郎はよく知つてゐた。

彼は溝のはたを傳つて木綿に這入つた。流行のルンペンが彼方此方のベンチに姿を見せてゐる。見上ると紅、青、黃……樣々な光線の亂舞する空に貝ボタンのやうに白く光つた月がはまつてゐた。

剛太郎はそこから一錢亭の路を一丁ばかり歩いて右側の露路に這入つた。そして、そのあたりに立ち並ぶ薄汚いしもたやの一軒の梯子戸を開いた。戸にしつらへたベルがけたゝましくなつたが誰も出て來ない。彼は障子を開いて靴をぬぎ、狹い二階の玄關に這入つた。

そこにも誰もゐない。が、彼はかまはずに突きあたりの唐かみを開いた。と、そこに玄關とは似ても似つかない眼のさめるやうな洋室があつた。朱色のテーブル青い大ソファが並んで、大きい氷柱が眞ん中で天井のクローンライトを映してゐる。のみならず何處からか濃いムスクのにほひが風に送られて來る。

「ベウイル、コンメン、ジイ。ヘル、大山」

「白いガウンをつけたドイツ人が正面の小窓からドイツ語の挨拶を投げた。小窓の上にはネオンサインがカジノ・ドロリゲと云ふラテン文字を現してゐる。カジノと云つても西歐のカジノはかう云ふ怪しい秘密倶樂部なので、それをアツカアマンと云ふドイツ人が近頃淺草でやり出したのである。

客は主にブルジョアの老紳士ばかり、七八人ソファに腰かけ、或は横になつて互に小聲で話し合つてゐた。剛太郎は一寸目禮を送つてソファにかけた。目の前のカーンの壁が剛太郎の豚のやうな體とかいゝな顏とを映した。眼の下には袋がぶら下つたやうに皮膚がだるんでゐた。

サイレンが鳴り出した。紳士達は立ち上つて一番奥のドアをあけた。今まで暗い庭があると思はれた洋室の隣りに、ガス入三百燭の圓電氣が庭のバックを持つたステージを照し出してゐた。樂屋には十數羽のあひるが籠から取り出されたらしく、一度にいやな悲鳴をあげ始めた。同時に「嵐」の曲につれて、このステージの上に思ひがけない男女が異樣な形で現はれて來るのであつた。

けふの放送

大連 JQAK

自十八日午後七時三十分

▲ニュース

▲華語講座(初等科)「テキスト」第五十八課(テキスト御入用の方へは差上げます)滿鐵學務課秩父固太郎

▲ジヤズ　イ、寂寞ワルツロ、木蘭の花ホックストロットハ、蝶々さん同、ヤマトホテルニユージヤズバンド

▲連續怪談　眞景累ケ淵(終席)櫻川歌助

▲義太夫　三勝半七酒屋の段、淨瑠璃金山丸登、三味線豐澤住次

▲中國古樂家演奏　イ、ヴアイオリン獨奏A小夜曲シユウベルトB、トロメライシユマン作ロ、ピアノ連彈湖上の勇士ハ、ピアノ獨奏夕映リカルド作ニ、獨唱笑薇一輪ホ、四重奏マッサディーヤへ、笙管、笛鉋合奏、金律聲先生、伴奏李白新先生、周景眞女史、李白新先生、周景眞女史、金律聲先生、中華青年會員有志、馬仲元先生外五名

▲ラヂオ體操

▲職業紹介事項

▲料理獻立

▲天氣豫報

東京 JOAK

十八日午後六時三十分

▲淺草の夕▲講演一、十代の淺草文學博士白井勇造、二、淺草の現狀淺草區長池園哲太郎▲長唄都鳥小曾外三名▲新小唄淺草小唄歌治外十五名▲清元獺生花淺草祭小みつ、〆松、市丸、小濱、常丸、▲放送舞臺劇一つ家、場景、淺地河原一つ家の場、淺草觀音堂夢の場澤村源之助一座▲二重放送七時四十五分、同八時三十五分船の瀧水淺川省三、九時二十分、弓術齋藤直芳

平原俳句會 次回句會

八月二十六日午後七時、眞金町三、岡村幽靜居、兼題浴衣三句

新刊紹介

▲長岡完暸)支那の動向性と近の財政狀態(安東不二雄)亞の動き(長野朗)價五十錢、東京市麴町區内山下町一丁目一東亞經濟調査局

▲俳句月刊(八月號)價四十錢、東京市本郷區駒込町二番地俳句月刊社

▲實業公論(八月號)臺灣發展號(價四十錢、東京市芝區芝公園八番地二實業公論社

▲モーター(八月號)價五十錢、東京市赤坂區溜池町三二番地極東書院

▲婦人新報(八月號)價二十錢、東京婦人新報社

▲つはもの(第三百四號)價四錢東京牛込原町三ノ八つはもの社

▲滿蒙(八月號)滿蒙交涉の轉換期へ(顧言)共產軍與南京政府(へ

廣告